

関西支部だより

# 時習館

かんさい

## 第29号

〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-14-1  
**山本通産株式会社内**  
 時習館同窓会関西支部発行  
 TEL (06)6252-2131  
 FAX (06)6261-2020  
 E-mail ishikawa@ytc-j.co.jp  
 振替口座番号 00960-3-32608



ホテルニューオータニ大阪と大阪城

## 関西支部総会開催 2015年6月21日(日) 11時30分～15時

第49回時習館同窓会関西支部総会ならびに懇親会を、来る6月21日(日)「ホテルニューオータニ大阪」にて開催いたします。10時30分から受け付け開始、11時30分から総会に引き続き懇親会を行います。

「大坂の陣」から400年、日本の中心が関西から東京に移って、大阪の長期低落傾向が続いています。この時期だからこそ、元気な関西を示し、明日にかける夢を語りあえればと思います。

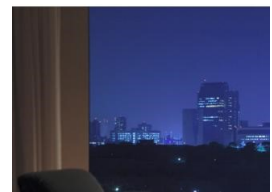
会員の皆様のご参加をお待ちしています。

記

と き：2015年6月21日(日) 11時30分～15時

と ころ：ホテルニューオータニ大阪

会 費：10,000円 (学生 3,000円)



本誌では大阪開催にちなみ「夢と笑い」をキーワードにして編集しました。

(注) 年号表記は西暦を基本とします。状況に応じて和暦も随時、使います。(編集部)



## もくじ

「真のグローバル化に待ったなし！」	石川吉之助	1
<b>〈支部総会など〉</b>		
2014 年度支部総会・懇親会&観光スナッフ		2
2014 年度総会出席者リスト・2014 度分年会費納入者		5
2013 年度会計報告及び 2014 年度時習館同窓会関西支部役員		7
時習館同窓会関西支部第 48 回総会・懇親会の報告	利根川 躍	8
第 49 回 時習館同窓会関西支部総会・懇親会「呼びかけ」	鈴木 茂樹	11
<b>〈特別寄稿〉</b>		
時習館だより「互いの違いを乗り越え、共に行動し、世界を目指せ！」時習館高等学校	清水 翼	13
同窓会報告「時習館同窓会欧州支部を発足」時習館同窓会本部		15
<b>〈特集記事、テーマ特集〉</b>		
夢の“原点” エキスポ '70 — 笑いを発信続ける“演芸” —	小野 英道	19
神戸事件と墓参ラー — 滝 善三郎を知っていますか —	熊谷 信哉	23
大阪復活への期待を込めて — 大阪の今、未来 —	太田 房江	31
夢と情熱を与えてくれたビートルズに感謝	後藤コータロー	35
<b>〈会員だより〉</b>		
豊中生と時習館同窓会	田村 英雄	39
喰う松に一生 — 九死に一生の思い出 —	森下 宣彦	41
私にとって古稀とは	藤巻 篤子	44
囲碁と叔父藤田悟郎（四中 21）のこと	藤田 和弘	45
65 歳、これまで、これから	河合 行朗	47
地域の遺産を発見・活用—ヘリテージマネージャー活動に参加して—	鈴木 自	49
定年退職後したいこと	森下 庸子	52
愛猫が招福ポーズ春来たり	藤本富士子	53
「居合」を始めました	近田 昇	55
ドイツと大阪と時習館	加藤明日香	57
<b>〈特別投稿〉</b>		
連鶴に魅せられて	中村喜美子	61
「夢」に導かれた人生航路 — 全て妻のおかげです —	白井丙午郎	63
<b>〈支部だより・活動報告〉</b>		
東京支部より 平成 26 年度活動報告	杉井 孝	67
名古屋支部より 平成 26 年度活動報告	松原 秀式	68
J K L 便り 時習館関西女性の会	阿久津詠美	70
ゴルフ同好会からの報告	山村 信哉	72
囲碁同好会発足！ さらに初心者大歓迎！	竹内 隆夫	73
<b>〈お知らせ〉</b>		
事務局からのお知らせ、会員の動静		75
先輩からの温かい援助&『時習館かんさい』へ投稿してみませんか		77
編集余話		78



## 「真のグローバル化に待ったなし！」

時習館同窓会関西支部

支部長 石川 吉之助（時習12）



2015年（平成27年）乙甲（きのと・ひつじ）の年が明けて早くも半年近くが経ちました。

昨年春先から芽生えていた景気回復の流れも消費税により頓挫してしまいました。

しかし年末の衆院選で国民の信を得た安倍政権には再びアベノミクスによる経済政策第3の矢の実現が期待され、景気回復の希望が持たれる年明けでした。円安株高が進み今年中の日経平均株価2万円達成が有望視されます。

急速な円安の影響で大阪心斎橋や東京銀座も外国からの訪日客で混雑しております。レストランで、デパートであるいは電車の中で外国語が飛び交うのを経験された方も多いことと思います。マナーや考え方の違いから違和感を指摘される向きも多くあります。

情報ツールの発達から世界がよりタイトに繋がり、地球はより狭く

なってきました。しかし、グローバル化の流れには逆らえません。島国のわが国も同様です。

真のグローバル化にも異文化、異質を受け入れ許容する度量が我々には必要となります。「異論・異質を受け入れるマインド」です。誰しも自分に近い意見を受け入れがちですが、違う意見や文化をも受け入れる懐の深さが求められる時代です。

日本人としてのアイデンティティをしっかり持ち、相手を尊重してこそ初めて真のグローバル化ができるものと考えられます。

母校時習館高等学校の国際化も着々と進められております。

今や大阪こそ中国をはじめアジア諸国とは地理的にも近く、グローバル化の日本のリーダーとなる時と考えます。

🍷🍷🍷 2014年度  
支部総会・懇親会  
スナップ 🍷🍷🍷



総会前風景



平成26年12月にお亡くなりになられた富安さん(時9)



石川支部長挨拶



林校長先生長挨拶



小林同窓会会長挨拶



総会司会  
山村さん(時17)



会計報告  
花井さん(時17)



会計監査報告  
利根川さん(時21)



東京支部 支部長挨拶  
岡田さん(時14)



名古屋支部 支部長挨拶  
神野さん(時3)



参議院議員  
太田房江さん(時22)



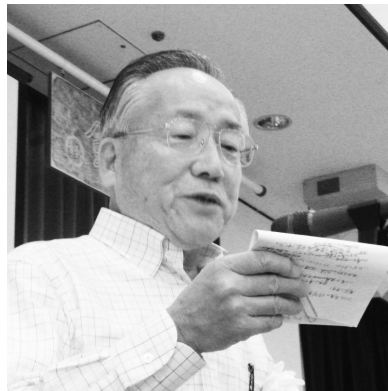
受付  
阿久津さん(時30)、吉田咲さん(時50)  
鈴木富美子さん(時36)、三井さん(時19)



名古屋支部 幹事長  
松原さん(時24)



懇親会司会  
中西さん(時23)、鈴木優さん(時26)



懇親会 開会宣言  
川瀬さん(時14)



乾杯  
田村さん(豊39)、加藤さん(時66)



千葉先生(時29)  
による講演



講演とアトラクション

千葉泉ユニットメンバーズによるラテンアメリカ音楽演奏  
田中良太さん、熊沢洋子さん、千葉泉先生、きしもとタローさん



本部役員  
大河さん(時16)、清水さん(時14)、飛松さん(時30)



柴田さん(時17)  
田村さん(豊39)、山村さん(時17)、佐藤さん(時1)



山村さん(時17)、神野さん(時3)、大林さん(時6)  
伴さん(時4)、高橋さん(時3)



富安さん(時9)、廣田輝子さん(時7)、杉原さん(時8)  
尾野さん(時8)、岩田さん(時8)



片岡さん (時14) と時25回  
森下さん、井本さん、太田智子さん



吉田久善さん (時15)、利根川さん (時21)



松下さん (時14)、小田さん (時13)



江辺さん (時18)、三井さん (時19)



花井さんと時20回  
大須賀さん、宇留島さん、河合さん  
岡田さん、花井さん (時17)



時7回  
廣田襄さん、夏目さん



学生さん及び若い皆さん  
若い皆さんによる音頭で万歳三唱



松井さん (時27)  
による校歌音頭



川勝さん (時12)



宇井さん (時22)



興福寺境内にて解散

興福寺見学



興福寺にて、講話に聴き入る  
会員の皆さん

## 2014年度時習館同窓会関西支部 総会・懇親会出席者

**本部来賓**

会 長	小林 佳雄	(時19)	副会長	清水 宏子	(時14)
副会長	大須賀慶太	(時20)	副会長	福井 英輔	(時26)
理 事	佐藤 元彦	(時 1)	幹事長	大河 一夫	(時16)
理 事	小林 英夫	(時24)			
顧 問	林 誉樹 校長先生		校内幹事	新井 重式教頭先生	(時30)
校内幹事	飛松 孝司 先生	(時30)			
東京支部より	東京支部支部長	岡田 康彦 (時14)			
名古屋支部より	名古屋支部支部長	神野 義郎 (時 3)			
同上	名古屋支部幹事長	松原 秀式 (時24)			

(回)	(氏 名)	(勤 務 先)	出身小・中学校	(回)	(氏 名)	(勤 務 先)	出身小・中学校
<b>(豊 中)</b>				<b>(時習館)</b>			
39	田村 英雄	大阪大学 名誉教授		17	白井 一次	損保料率算出機構京都自賠責損害調査事務所	国府小・豊川西部中
47	春山 丈夫	春山技術士事務所	新川小	17	花井 俊作	アサヒ産業㈱	松葉小・豊城中
49	福井 信雄		松葉小	17	山村 信哉	医療法人甲聖会	豊川小・東部中
<b>(時習館)</b>				<b>(時習館)</b>			
3	高橋美知子		赤羽根小・国府併設中	18	池田 和子		青陵中
4	伴 正義		狭間小	18	江辺 和子		磯辺小・南部中
6	大林 冷子		松葉小・豊城中	18	熊谷 信哉		愛教大付属中
7	夏目 信		下地小・北部中	19	三井 節子	日本舞踊講師	松葉小・豊城中
7	廣田 襄		田原清田小・滋賀大付属中	20	宇留島美恵	PCL福岡病理細胞診センター	東田小・青陵中
7	廣田 輝子		狭間小・名大付属中	20	岡田 順子	みどり会中村病院薬剤部長	松山小・中部中
8	岩田 孝枝		新川小・中部中	20	河合 行朗	クローダジャパン (株)	新川小・中部中
8	尾野あつ子		池場小・三輪中	21	竹内 隆夫	竹内総合法律事務所	三谷小・中
8	杉原 伸一			21	利根川 躍	三菱UFJロートビヅ ㈱ (株)	大崎小・南稜中
9	富安 淳夫		松葉小・豊城中	21	米田 隆子		向井小・中部中
10	大石由紀子	Tada Parking Lot	松葉小・豊城中	22	太田 房江	参議院議員	羽田中
10	菅原 民生			22	西井 完		宮崎小・宮崎中
10	成田 一郎	海技大学 客員教授	蒲郡東部小・蒲郡中	23	伊与田 功	大阪電気通信大学	
11	荒島 啓子		蒲郡南部小・蒲郡中	23	高桑 真子		田口小・田口中
11	美馬 洋子		蒲郡南部小・蒲郡中	23	中西 立美		海老小・中
11	嶺田 次男		岩田小・豊岡中	24	宮崎 裕二	宮崎法律事務所	向山小・中部中
12	石川吉之助	山本通産 (株)	蒲郡南部小・豊城中	宮崎 裕梨	宮崎裕二さんの娘さん		
12	川勝英十津			25	井本千津子		蒲郡南部小・岡崎付属中
12	鈴木 茂樹	㈱カバーオールジャパン	新川小・中部中	25	太田 智子	西大和保育園パート保育士	東田小・青陵中
13	荒島 康守			25	森下 庸子	共栄製茶(株)	栄小・南部中
13	伊藤 忠男	㈱丸島アクアシステム	小沢小・五並中	26	鈴木 優	関西テレビ放送 CRS推進局長	蒲郡中
13	小田 宗		蒲郡南部小・蒲郡中	26	林 政司	有限会社 キュリネール	栄小・南部中
13	小野 英道		三ヶ日小・豊城中	27	松井誠一郎	神戸市医師会理事整形外科医	花田小・羽田中
13	来住 賢一		兵庫西脇小・浜松八幡中	29	千葉 泉	ファンアメリカ音箱演奏家 大阪大学客員	八町小・豊城中
13	白井 孝夫		羽根井小・羽田中	29	本多 滝夫	龍谷大学 教員	松葉小・豊城中
13	松尾 英城		一宮東部小・一宮中	30	阿久津詠美		一宮西部小・一宮中
13	森下 宣彦		東田小・青陵中	32	倉田 正也	(株) ツムラ大阪支店	新川小・中部中
14	石田 天祐	(株) ギルガメシュ	森小・湖西中	32	鈴木 慎也	大日本住友製薬 (株)	大清水小・南稜中
14	片岡 聰子		松葉小・豊城中	35	丹 慶太	パナソニック (株) デバイス社	豊川桜木小・豊川東部中
14	川瀬 義隆		三島小・石巻中	36	鈴木富美子		植田小・南稜中
14	園家 文	書家	杉山小・中	44	森本 桃子		玉川小・石巻中
14	藤巻 篤子	木戸クリニック・眼科医	新潟県10日町小・青陵中	50	吉田 知未	積水ハウス (株) 総合住宅研究所	福岡・野依小・南稜中
14	松下 和正		蒲郡南部小・蒲郡中	65	楠本 英雄	京都大学 学生	谷川小・二川中
15	藤田 和弘	関西ペイント (株)	松山小・中部中	65	牧平 結菜	奈良教育大学 学生	前芝小・前芝中
15	吉田 久善	協和道路 (株)	八町小・豊城中	66	加藤明日香	大阪大学 学生	新城八名小・新城八名中
16	石黒 和廣		牟呂小・牟呂中	66	浴 晴彦	京都大学 学生	栄小・南部中
16	高柳 枝直	NPO 水澄	豊城中	<b>千葉泉ユニットメンバー (招待者)</b>			
17	柴田太一郎	医師		演奏者	きしもと タロー		笛・ブズーキ担当
				演奏者	熊沢 洋子		ヴァイオリン担当
				演奏者	田中 良太		パーカッション担当

2014年度分 賛助金・年会費納入者

2014年度分 賛助金納入者

赤木 公 (豊46)	藤村 恵子 (時4)	草場 恒夫 (時8)	杉浦 敏男 (時12)	片岡 聰子 (時14)
伊藤 幸郎 (豊46)	長田美智子 (時4)	杉浦 伸一 (時8)	鈴木 茂樹 (時12)	川瀬 義隆 (時14)
小林 久夫 (豊46)	伴 正義 (時4)	森田七三郎 (時8)	山下 洋子 (時12)	園家 文 (時14)
野村 昭彦 (豊46)	本部 純子 (時5)	富安 淳夫 (時9)	荒島 康守 (時13)	藤巻 篤子 (時14)
杉浦 昭典 (豊47)	大林 冷子 (時6)	井端 幸子 (時10)	伊藤 忠男 (時13)	古田 啓子 (時14)
春山 丈夫 (豊47)	牧野 健士 (時6)	大石由紀子 (時10)	小田 宗 (時13)	柵木 昇祥 (時14)
藤田 彰久 (豊47)	水尾 悦子 (時6)	菅原 民生 (時10)	小野 英道 (時13)	松下 和正 (時14)
花田 庄司 (豊49)	東海 和子 (時7)	成田 一郎 (時10)	近藤 洋 (時13)	鈴木 寛治 (時15)
福井 信雄 (豊49)	高野 淳子 (時7)	荒島 啓子 (時11)	白井 孝夫 (時13)	田村駒二郎 (時15)
古田益太郎 (豊49)	夏目 信 (時7)	嶺田 次夫 (時11)	中山 憲次 (時13)	藤田 和弘 (時15)
近田 良治 (時1)	廣田 襄 (時7)	美馬 洋子 (時11)	早川 寛 (時13)	吉田 久善 (時15)
高橋美知子 (時3)	廣田 輝子 (時7)	寺部 茂 (時11)	松尾 英城 (時13)	山崎 達彦 (時15)
彦坂 利久 (時3)	岩田 孝枝 (時8)	石川吉之助 (時12)	森下 宣彦 (時13)	高柳 枝直 (時16)
松永 宜範 (時4)	尾野あつ子 (時8)	川勝英十津 (時12)	遠藤 征宏 (時14)	石黒 和廣 (時16)
小野田邦重 (時4)	片岡優美子 (時8)	後藤 節子 (時12)	岡田 康彦 (時14)	

2014年度分 年会費納入者

市川 光雄 (時17)	富山 幸世 (時19)	鈴木 省三 (時21)	中根巳喜男 (時24)	椋木紀美江 (時30)
宇井 正和 (時17)	内藤 建 (時19)	鈴木 晴久 (時21)	宮崎 裕二 (時24)	熊本 和正 (時31)
桑木 桂子 (時17)	内藤 壯一 (時19)	竹内 隆夫 (時21)	山本 雄二 (時24)	倉田 正也 (時32)
柴田太一郎 (時17)	原田 典夫 (時19)	利根川 躍 (時21)	石田 展弥 (時25)	鈴木 慎也 (時32)
白井 一次 (時17)	福重 恭子 (時19)	藤田裕二郎 (時21)	井本千津子 (時25)	馬場奈都子 (時32)
高島 義典 (時17)	福田 明 (時19)	松岡 譲 (時21)	太田 智子 (時25)	中村利久子 (時33)
花井 俊作 (時17)	藤本万咲子 (時19)	横井 愛子 (時21)	加藤 公也 (時25)	村田 尚子 (時34)
山村 信哉 (時17)	三井 節子 (時19)	米田 隆子 (時21)	森下 庸子 (時25)	小松麻利子 (時35)
吉岡 順子 (時17)	森田 薫 (時19)	太田 房江 (時22)	善積あさみ (時25)	近田 昇 (時35)
池田 和子 (時18)	宇留島美恵 (時20)	河野 法子 (時22)	鈴木 優 (時26)	丹 慶太 (時35)
伊東 省吾 (時18)	岡田 行功 (時20)	西井 完 (時22)	細井 研二 (時26)	鈴木富美子 (時36)
市原 俊彦 (時18)	岡田 順子 (時20)	萩原 敏 (時22)	林 政司 (時26)	金井 裕子 (時36)
江辺 和子 (時18)	河合 行朗 (時20)	伊与田 功 (時23)	和泉 裕子 (時27)	山畑 幸二 (時38)
草尾 正治 (時18)	小西 康雄 (時20)	岸本 由枝 (時23)	北川 井子 (時27)	三宅 育代 (時40)
熊谷 信哉 (時18)	鈴木 自 (時20)	高桑 真子 (時23)	不破 靖 (時27)	森本 桃子 (時44)
鈴木 康浩 (時18)	田中 登 (時20)	中西 立美 (時23)	松井誠一郎 (時27)	森下亜希子 (時45)
堂本こすぎ (時18)	松浦 茂男 (時20)	池内 真弓 (時24)	藤井 順子 (時28)	長尾 龍典 (時46)
水口 道子 (時18)	山口 隆昭 (時20)	岡田 博子 (時24)	本多 滝夫 (時29)	福田 悦子 (時46)
宮路くに子 (時18)	山口真知子 (時20)	瀬野 敦子 (時24)	真木 伸治 (時29)	吉田 知未 (時50)
吉田 眞子 (時18)	梅田 洋一 (時21)	高野 光代 (時24)	阿久津詠美 (時30)	小川 智子 (時58)
遠藤さく代 (時19)	鈴木加代子 (時21)	竹内 光一 (時24)	菊井 昌代 (時30)	

(本誌作成着手以降にお振り込みいただいた方については、正確でない場合が考えられますので、その際にご容赦願います)



「時習さろん」での和やかなひと時

2014年8月31日に行われた「夕涼み会」参加者21名。6月の奈良総会の話題で盛り上がり、夏の暑さを忘れて、熱気に包まれていました。いつまでも笑い声が絶えなかったです。





## 歴史を感じる名ホテルに ラテンのリズムが流れる

～「関西支部第48回総会・懇親会の報告」～



利根川 躍 (時習 21)



平成 26 年 6 月 15 日 (日)、奈良市の奈良ホテルに同窓生 100 名弱が集まり、関西支部第 48 回総会・懇親会が開催されました。奈良ホテルでの開催は 4 年前の平成 22 年に続いて 2 回目となります。当日は懇親会終了後に興福寺国宝館の見学も予定されており、幹事一同、天気が気になるころでしたが、幸い薄曇りながら時々晴れ間も見えるまざまざの天気に恵まれました。

総会・懇親会会場



奈良ホテル

ご存知の方も多いと思いますが、奈良ホテルは緑豊かな奈良公園を臨む重厚な雰囲気が漂うホテルです。隣接する奈良公園は春なら桜、秋は紅葉と季節ごとにその装いを変え、常に観光客の目を楽しませてくれますが、何と言っても公園内を自由に歩き回る鹿の存在は見る人の心を癒し、子どもはもちろん大人までもが、ついにはしゃぎ回ってしまう場所です。総会があった 6 月は、春先に生まれたバンビ (子鹿) が公園デビューするころで、総会にお集まりいただいた同窓生の目を一層楽しませてくれたのではないのでしょうか。

### ○受付開始～FIFA ワールドカップが気になる？

さて、受付開始の 30 分前に日本中が注目する FIFA ワールドカップの日本の初戦、コートジボワール戦のキックオフとあって、10 時 30 分の受付は何となくそわそわした雰囲気の中で始まりました。



ワールドカップ 2014  
コートジボワール戦、  
香川必死の  
ディフェンス

中には総会の直前まで TV 観戦する方や、テーブルに着いてもギリギリまでスマホから目を離さない方もいました。対戦結果はご存知の通り日本の逆転負けでしたが、総会が始まるころには大勢も判明しており、予定通り 11 時 30 分に山村信哉さん (時習 17) の司会で始まりしました。



### ○支部長あいさつから活動報告まで

総会は例年通り石川吉之助支部長 (時習 12) のあいさつからスタートし、小林佳雄同窓会会長 (時習 19)、林誉樹校長のあいさつと続きまし

た。

林校長からは、最近の母校の様子が報告されました。SSH(スーパーサイエンススクール)の活動の一環として海外の名門高校との交流や研究発表の様子などをお聞きし、卒業生として誇らしい気持ちになりました。また、英国の名門セント・ポールズ校、セント・ポールズ女子高との姉妹提携の状況など、同窓生としてうれしい話が続きま

した。林校長のあいさつの後、司会者による来賓の紹介があり、さらに議事として花井俊作さん(時習 17)による会計報告、利根川による監査報告、石川支部長による役員改選などの提案があり、いずれも賛成多数で承認されました。伊藤忠男事務局長(時習 13)からは、ここ1年の関西支部活動報告と26年度の計画の説明がなされました。

### ○特別記念講演 「古い根の上に咲いた新しい花」

総会の最後は例年通り「特別記念講演」です。今回は、奈良総会のコンセプト「ルーツを訪ねて」という趣旨に鑑み、大阪大学人間科学研究科教授の千葉泉先生(時習 29)により「ラテンアメリカにおけるギター・ルーツの旅」というテーマで講演いただきました。



千葉先生のギターに聴き入る会員

千葉先生は、先住民の視点で、あるいは文化人類学、民俗学的見地から見たラテンアメリカの歴史を研究されていますが、特に現地の民俗音楽の歴史に造詣が深く、ご自分が主宰してラテン音楽のバンドまで組んでおられます。

講演では、ラテン音楽およびギターのルーツに

ついてお話いただきました。本来なら専門的でとても難しいテーマですが、丁寧に分かりやすく解説いただきました。講演の途中にギターの演奏があったり、全員で当時の民俗音楽(民謡)を合唱したりで、あつという間の楽しい1時間でした。その音楽は、日々の暮らしの中での楽しいことや悲しいこと、また人を愛する気持ちなどを独特の節回しで歌うのですが、現代の日本人にもどこか懐かしさを感じる響きがありました。そして、何より先生の情熱が良く伝わってきました。

### ○乾杯の音頭は最年長の田村さんと 最年少の加藤明日香さん

講演が終了し、小休止をはさんで懇親会がスタートしました。ここから司会者が鈴木優さん(時習 26)と中西立美さん(時習 23)に代わり

ました。まず、川瀬副支部長(時習 14)のあいさつがあり、岡田康彦東京支部支部長(時習 14)と神野義郎名古屋支部支部長(時習 3)のあいさつが続きます。皆さんそろそろ喉も渇くころ乾杯となりました。音頭を取られたのは参加者最年長の田村英雄さん(豊中 39)と最年少の加藤明日香さん(時 66)です。田村さんには乾杯に先立って関西支部の長い歴史の中のいろいろなエピソードなど貴重な話を伺いました。

乾杯終了と同時に食事の提供とアトラクションのバンド演奏が始まりました。演奏するのは、講演をされた千葉先生が率いるバンド、千葉いずみユニットのメンバー4名です。美味しい食事とお酒、心地よい音楽、あちこちで楽しい談笑の輪が広がります。奈良ホテルの料理は美味しいと定評がありますが、特に今回は参加者に毎回お土産を提供いただいているヤマサちくわさんと金とび志賀さんの製品をメニューの一部にお使いいただくというご配慮もありました。

楽しい時間は過ぎるのが早く感じられます。あつという間に校歌斉唱の時間となり、万歳三唱と続きます。万歳三唱の音頭取りは初参加の大学生4名です。大学生の皆さんは、今回講演された

千葉先生の教え子を中心にお集まりいただいたものです。

閉会のあいさつをされたのは、JKL の行事「東大寺お水取りツアー」でもいろいろお世話になった故富安淳夫さん（時習 9）です。富安さんは、大変悲しいことですが昨年 12 月、突然帰らぬ人となってしまいました。総会でのお元氣な姿からは全く想像出来ない突然の訃報に、無念という言葉しか思いつきません。心よりご冥福を祈りたいと思います。

### ○興福寺国宝館で仏様と仲良しに

懇親会の後、希望者 60 余名で興福寺国宝館を見学しました。興福寺は奈良ホテルから徒歩 10 分くらいのところにあります。今回は石川支部長のご尽力により、ただ見学するだけではなく、事前に講堂に集合し興福寺関係者の方の解説までいただきました。

国宝館は、人気の阿修羅像をはじめとした八部衆や千手観音立像で有名ですが、その他 100 点以上の国宝、重要文化財を有する日本屈指の仏教系博物館です。事前の解説もあり、皆さんそれぞれに鑑賞を堪能したのではないのでしょうか。

### ○バスツアーでイベント

思い起こせば、今回の奈良総会は当日の行事にとどまらず、「もっと奈良を知ろう！」との趣旨で伊藤事務局長が中心になって事前に催しを実施してきました。



の  
後、  
桜  
井  
市  
三  
輪  
大  
神  
社  
の  
案  
内  
を  
受  
け  
る

まず、総会前年の 11 月には「奈良まほろバスツアー」と銘打って、大型観光バスを借り切って

大神神社（桜井市）、石舞台（明日香村）橿原考古学研究所（橿原市）などを巡りました。大神神社は日本最古の神社と言われていますが、宮司さんはなんと時習館同窓生です。宮司の鈴木寛治さん（時習 15）からは「神道が意味するもの」など深い話を伺いました。茶菓の接待までいただいて恐縮するばかりです。橿原考古学研究所では、奈良文化財研究所にお勤めの渡邊淳子さん（時習 45）の解説付きで回りました。橘寺での昼食時には、総会で講演いただいた千葉先生によりプレ講演のような形で話をさせていただきました。本当に充実した一日だったと思います。

3 月には、JKL の企画として「東大寺お水取り見学ツアー」が催され、20 余名が参加しました。先に少し触れましたが、案内をお願いした故富安さんは「お水取り」をもっと知りたいと東大寺近くに居を構えられたほどの方で、一般の観光客は見る事が出来ないような細部までご案内いただきました。貴重な体験に参加者が喜んだことは言うまでもありません。

### ○同窓会の醍醐味

今回の総会・懇親会で特に印象深かったことと言えば、お集まりいただいた同窓生の年齢層の幅広さがあげられます。上は 90 歳を超えても益々お元氣な田村さんから、下は大学生の方々まで 70 歳以上の開きがあります。普段接する機会があまりない様々な年代の方々が一堂に会し、年代の垣根を越えて歓談を楽しむこと、これが同窓会の醍醐味ではないのでしょうか。そして何より嬉しかったのは、参加された大学生から「来年もまた参加したい」という言葉が聞けたことでした。

平成 27 年の総会・懇親会は 6 月 21 日（日）に大阪市のホテルニューオータニ大阪で開催されます。

また、ホテルニューオータニ大阪で会いましょう！



## 「大阪の陣から 400 年」 ホテルニューオータニ大阪で「夢」を語ろう

～ 2015 年度 時習館同窓会関西支部総会・懇親会 ～



関西支部副支部長 鈴木 茂樹（時習 12）



4 年前の「太閤園」での大阪支部総会から今回は大阪城天守閣を眼前に臨む「ホテルニューオータニ」大阪へ会場を移しました。

テレビドラマでも何回も放映され太閤秀吉の物語は皆様よくご存じのとおりです。「つゆとをち、つゆときゑにし わがみかな、 なにわのことは ゆめのまたゆめ」と辞世の句を残し、我が子、秀頼を淀君と忠臣石田三成に託して 1598 年 8 月 62 才で世を去りました。1600 年には関ヶ原の合戦で東軍の徳川家康が勝ち、世の中は一気に徳川の天下統一へと向かいます。その終幕が 400 年前に闘われた大坂城を舞台に展開された、「大坂冬の陣と大坂夏の陣」でした。秀頼と淀君も自害して果て豊臣の世は終わりを告げました。

今、大阪では「大坂の陣から 400 年」の各種イベントが行われております。

徳川の築いた江戸、東京への一極集中が叫ばれて久しいのですが、大阪にも夢をと大阪都構想の帰趨も気になる今日この頃です。

秀吉の残した「難波のことは夢のまた夢」の意味するところは何だったのかを詮索することはさておき大阪も、いや関西人も「夢を語ろう」と言うのが今回のテーマです。



# 特別寄稿

母校本部よりの便り



特別寄稿



互いの違いを乗り越え、  
共に行動し、世界を目指せ！

～ 国際交流事業から得られるもの～



時習館高等学校教諭（教務部国際交流係） 清水 翼（時習 57）

『時習館かんさい』27号で「ハンテン木並木から世界へ！」と題して、前任の谷山教諭が本校の国際交流の目的と歴史を詳しく述べた。この稿では、それを受ける形で、実際に参加した生徒の感想や意見を交え、グローバル教育でどのような成果が上がり、どのような課題が見つまっているかを中心に記したい。

○「グローバルな視野を広げよ」

林前校長は生徒向けに、次のようなメッセージを送っている。

（前文略）

平成24年11月に、セント・ポールズ校のドイツにおける姉妹校であるオットー・フォン・タウベ・ギムナジウム（OvTG）とも姉妹校提携を結びました。今後は、この日本、英国、ドイツ3カ国での姉妹校トライアングル関係を活用して、より教育的効果の高い国際交流を展開してまいります。生徒の皆さんは、この素晴らしい機会を利用してグローバルな視野を広げ、将来、国際的な舞台上で活躍する人材となることを期待します。

本校生徒が高校在学中に活躍するステージは国内のみならず着実に国外へも広がりつつある。これを踏まえ、林前校長は、改めて「本校生徒は与えられるのを待つのではなく、主体的に他と交わり、好奇心をもって自発的に学ぼうとする前向きな姿勢を身につけることが期待されている」との強いメッセージを発信している。

自らと異なる文化的背景を持つ人々とコミュニケーションを図り、互いの違いを乗り越えながら共に行動することは、これからの国際化社会を生きていくための資質を身につける第一歩

となるはずである。生徒がこの機会を利用することで、将来、世界に羽ばたく人材になってほしい、と切に願っている。

私は一昨年度からこの事業に携わり、その責任の重さと同時に、生徒が国際人に成長していくためのお手伝いができることに誇りと喜びを感じている。

○実際の活動

本校の国際交流事業は、①姉妹校との短期交換留学と②『日英独の高校生による科学技術に関する合同研究発表会』の開催の2つの柱に分けられる。

短期交換留学では、宿泊は共通してホームステイ形式をとっている。受け入れ時には本校生徒から希望を募り、受け入れ先を決めている。



受け入れの内容は学校生活の体験と視察旅行の2つからなり、本校滞在中には1・2年生全ク

ラスの英語の授業に参加し、日常生活や文化に関する意見交換や、生徒相互でのプレゼンテーションを行っている。本校生徒からは「1時間では物足りない」との意見もあり、普段授業で培っているコミュニケーション能力を試してみたい、という生徒の思いを強く感じる。

派遣される生徒には事前に研修が行われ、言語や文化などを講師から学び、渡航する。渡航先での生活が充実したものとなるように、生徒は積極的かつ自発的に研修に臨んでいる。この姿勢からは、本校の「自ら考え、自ら成す」の基本理念が強く感じられる。

一方、『日英独の高校生による科学技術に関する合同研究発表会』は、SSH（スーパー・サイエンス・ハイスクール）事業の企画である、愛知県内全ての高校生を対象とした研修の最終プログラムとして、平成 23 年度から英国で行われている（初年度は日英 2 カ国であった）。昨年度はこのプログラムに本校生徒 10 名を含む県内 34 名の高校生が参加し、本校の 3 つの姉妹校をはじめ、英独の多くの高校の生徒と、研究発表を通して交流を図ることができた。この成果は、毎年開かれる SSH 成果発表会で、全校生徒および保護者に対して報告されている。これを聞いた生徒の感想には「英語で言ったことを、英語で質問し、英語で答えるやり取りを見て、すごいと思った」「発表を聞いて海外を身近に感じ、自分も海外で勉強してみたいと思った」などという感想がみられる。



### ○生徒の感想 「言語の壁ではなく文化の壁」

本校の国際交流事業を通じて、生徒は大いに刺激を受けている。交換留学生受け入れ後のアンケートには「文化の違いを学び、有意義な時間を過ごすことができた」「英語が全然聞き取れないし、話せない。もっとできるようになりたい」などの感想が多くみられた。中には「姉妹校の留学生と交流して、自分を磨くことの必要性を感じた」「名門パブリックスクールである姉妹校の生徒に感化された」という感想もあった。これらは本校ならではの感想だろう。

また昨年度、交換留学生の受け入れを前に実施した文部科学省による『高校生の留学に関する意識調査』では、7 割以上の生徒が「将来、留学したい」と回答している。2・3 年生の回答については、前年度までの国際交流の経験が反映されているものと思われる。1 年生についてはそれには該当しないが、その高い意欲は交換留学生派遣への応募に強く表れており、1 年生だけで 40 名を超える生徒の応募があった。そ

の派遣でも、代表の生徒はそれぞれに貴重な経験を積んでいる。次に挙げるのは、一昨年度英国を訪問したある生徒の感想である（一部略）。

「私が英国に来て感じたことは、言語の壁ではなく文化の壁です。私はこの交換留学に参加するまでは海外に行った経験がありませんでした。そのため、海外で生活するためには何よりも英語が大切だという固定観念がありました。向こうの人が何を言おうとしているのか想像がつく時には聞き取れるのですが、そうでない時にはどれだけゆっくり話してもらっても理解できませんでした。やはり、文化的な背景の違う人との会話では共通認識事項が少ないため、理解しづらいのではないかと感じました」。この生徒の感想は林前校長が全校生徒に紹介し、その他の感想および研修内容についても、報告書を作成して生徒に周知している。今後は、派遣生徒が直接、留学で得たものをより広範囲に報告できる機会を設けようと考えている。

世界に羽ばたくには、言葉の壁ではなく、むしろ文化の違いに気づくことが大切であり、それこそが国際人への登竜門だといえる。

### ○時習館でしかできない経験を

この国際交流事業を通じて、他校にはない英独 3 校との姉妹校関係を教育に還元し、本校生徒に時習館でしかできない経験をさせたい。

生徒には、これからの社会を生きる上で、無限の可能性がある。私は微力ながらも、本事業を通して、その可能性を最大限にまで高めたいと思っている。今後とも、本事業へのご理解とご支援をお願い申し上げたい。

以下は昨年度、留学生を受け入れたクラスの 1・2 年生 264 名へのアンケートの結果である。

- |   |
|---|
| <p>Q1 姉妹校と交流することについて、どう思うか。<br/>とても良い：72.3% 良い：26.5%</p> <p>Q2 姉妹校からの生徒と交流して、どうだったか。<br/>とても良かった：61.0% 良かった：36.0%</p> <p>Q3 留学生との交流が、自分の視野を広げたり英語学習への意欲を高めたりするのに役立つと思うか。<br/>大いに役立つと思う：66.7%<br/>役立つと思う：29.5%</p> |
|---|

特別寄稿

同窓会本部より



2014年12月27日

豊橋から世界へ 海外にも広がる同窓会活動

## 時習館同窓会欧州支部を発足

～ロンドンにて支部会・第一回時習館ヨーロッパアセンブリー開催～

このたび、時習館同窓会（愛知県豊橋市富本町 愛知県立時習館高等学校内）は、ヨーロッパ在住の同窓生に向けて時習館同窓会欧州支部『時習館ヨーロッパアセンブリー（Europe Assembly）』を発足するとともに、11月29日（土）ロンドン・The Gilbert Scottにおいて、ヨーロッパ在住の同窓生が集まり、第一回ヨーロッパアセンブリーを開催致しました。支部長には、ケンブリッジ大学チーフライブラリアン 小山騰氏が就任し、今後2年毎にヨーロッパ各地で総会を開くこととしました。

### ◆時習館ヨーロッパアセンブリー設立趣意および目的

『時習館ヨーロッパアセンブリー』は、一人でも多くの時習館高校の生徒や卒業生が、ヨーロッパに、そして世界に興味を持つような環境を作りたいという思いから設立されました。現在の時習館では、ヨーロッパの姉妹校との交流という大きな刺激によって生徒の意識が活性化され、日本中から注目を集めています。

平成20年より、時習館は文部科学省よりSSH（スーパーサイエンスハイスクール）の指定を受けており、「将来の輝く日本を科学立国から」という考えの下、特別な位置付けの学校の一つとなりました。そして今年度は、SGH（スーパーグローバルハイスクール）のアソシエイト校となり、国際交流を通じての、更なる人材育成を目指すこととなりました。

また、平成21年にセント・ポールズ校（ロンドンにある英国屈指のパブリックスクール）との間で行われた交流に端を発し、平成23年、同校との間で姉妹校提携がなされました。次いでセント・ポールズ女子校（同じくロンドンにあるパブリックスクール）、オットー・フォン・タウベ・ギムナジウム校（ドイツ・ミュンヘンにある男女共学の公立学校）とも姉妹校提携がなされ、現在ではこれら3校との間で毎年12名の生徒が交換留学しています。また、時習館が企画するSSH事業の一つである「SSグローバル」では、生徒がケンブリッジ大学での講義を受講したり、姉妹校の生徒を含む、日英独3ヶ国の高校生による合同研究発表会を開いたりしています。これらの交流がもたらす効果は非常に大きく、生徒の意識の活性化に繋がっています。今後も更なる国際化を図りたく、ヨーロッパにお住まいの皆様のお力をお借りして、時習館高校を大きな刺激と活力に満ち満ちた学校にしたいとの思い強く、設立に至りました。



◆セント・ポールズ校



◆セント・ポールズ女子校



◆オットー・フォン・タウベ・ギムナジウム校

## ◆第一回時習館ヨーロッパアセンブリー議事録

11月29日（土）ロンドンにて開催された第一回時習館ヨーロッパアセンブリーでは、テーマ(国際交流の意義)をもとに参加者全員がショートスピーチを行い、言葉や文化の壁による失敗やそれを乗り越えたときの体験談をそれぞれが発表しました。飛松優歩さん(ウエストミンスター大学に2014年5月から1年間留学中)による発表では、日本語と英語のニュアンスの違いに戸惑いを感じながら、毎日5時間のホームワークなしでは臨めない授業を受けていることや、海外留学に挑戦したことで自分と向き合い自己を高める喜びを知ったことなどが語られました。

日時：2014年11月29日（土）13時～16時

場所：The Gilbert Scott (London/St Pancras Renaissance London内)

参加者：小林佳雄（同窓会長）

林誉樹（時習館校長・同窓会顧問）

清水宏子（同窓会副会長）

大須賀憲太（同窓会副会長）

飛松孝司（同窓会筆頭校内幹事）

小山騰（同窓会欧州支部長・時19回・ケンブリッジ在住）

佐藤大輔（時44回・リヨン在住）

白井一志（時48回・ロンドン在住）

飛松優歩（時62回・名古屋大学4年ロンドン留学中）

### 【会議内容】

- ①『時習館ヨーロッパアセンブリー（Europe Assembly）』と称する。
- ②2年に1回、総会を開催することとする。
- ③次回は佐藤大輔氏のお世話により、2016年フランスにて開催予定。
- ④在ヨーロッパの会員を本部主導で登録卒業生を増やしてゆく。

### 【会議後の共通見解】

- ①グローバル化した社会に適するグローバル人材を育てる必要がある。
- ②異国の文化を学ぶことは、そこに暮らす人たちへの尊敬の念を抱くのみならず、日本の文化のすばらしさへの気づきに繋がる。
- ③英語を手段として異なった文化の人たちと相互理解を深めるとき、日本人のアイデンティティを持つことが大切である。
- ④視野を拡げ、一つの価値観にとらわれることなく自分の考えを持ち、意見を述べられることが日本人に求められている。など

### SSHとは

SSH（スーパーサイエンスハイスクール）は、文部科学省の指定により、「先進的な理数教育を実施するとともに、高大接続の在り方について大学との共同研究や、国際性を育むための取組を推進する」もので、本校は平成20年度から5年間の指定を受けた後、平成25年度から5年間の再指定を受けています。

### SGHとは

SGH（スーパーグローバルハイスクール）は、文部科学省の指定により、「急速にグローバル化が加速する現状を踏まえ、社会課題に対する関心と深い教養に加え、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的素養を身に付け、将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーを高等学校段階から育成する」もので、本校は本年度アソシエイト校の指定を受けました。



◆第一回時習館ヨーロッパアセンブリー参加者

## 時習館の生徒たちが講義を受ける ケンブリッジ大学トリニティホール訪問

**林 誉樹（時習館校長・同窓会顧問）**

11月27日に、ケンブリッジ大学を訪れ、本校の卒業生であるケンブリッジ大学図書館チーフライブラリアンの小山騰様及びトリニティホールのフェロー（准教授）である時枝正様にお目にかかりました。時枝様は、昨年、本校の創立120周年記念講演として、ご専門の物理学、数学の面から興味あふれるお話しを生徒にしていただきました。

英国において優秀な法律学者を輩出しているトリニティホールには、人類の遺産である貴重な古書を集めた図書館があり、今回、時枝様のご案内により特別に見学することができました。16世紀中頃の女王エリザベス1世の直筆の署名や、古代ローマ時代の科学者の記録を残した古書など、まさに人類の文化遺産の宝庫でした。

宿泊は、大学のゲストルームを予約していただき、夕食は大学食堂のハイテーブルの席で大学の学長とともに楽しむという貴重な体験もしました。



▲トリニティホールのノットガーデン

▼ハイテーブルでのディナーの前に  
時枝先生からご案内と説明



▲トリニティホール全景  
ここで我らが時習館の生徒たちは講義を受けている

◀寒いけど笑顔の林先生      ▼軽妙な時枝先生の説明



▼稀少本に驚く林先生

▼トリニティホール図書館  
世界で最も古い図書館



ハイテーブルで食事前のアペリティフ▼



ハイテーブルでのディナーと会話▼

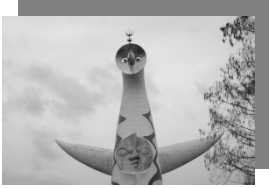


# 特集記事

## 夢と笑い



特集記事



夢の“原点”エキスポ‘70  
笑いを発信続ける“演芸”

—— 大阪の夢と笑い ——



小野 英道 (時習 13)

今年は大坂夏の陣 400 年を記念して色々催しがあり、改めて豊臣秀吉を思い出させます。大坂城築城から始まり、大阪の街造りを行ない現在の市域の基を造ったことは優れた為政者であった証拠でもあると思います。その後の大阪は「なにわ大阪 興亡記」など多くの本にも書かれていますからそちらをご覧ください。

この稿では、私が勤務した頃から現在までの「大阪の夢」を感じさせた「催し」や「建物など」を概観してみました（個人的とらえ方ですが）。大阪は元気に昇って行きかけたが段々にしぼんだように感じたのは私だけではないと思います。

私事ですが、高校 3 年では文系クラスにいましたが、卒業後に建築希望に方向転換しました。おかげで廻り道人生を楽しみ(?) しました。

○各国が技術を競った大阪万国博覧会

一番強烈に夢を感じさせたのは万国博覧会でしたのでそれから見てゆきます。

昭 45 年 (1970) 大阪万博の開催「人類の進歩と調和」をテーマに 76 カ国、他に国際機関 (4)、1 政庁、州 (5)、3 都市や企業団体の参加で 116 の展示館が造られ、入場者数は 6421 万 8770 人と過去最多を記録 (40 年後の上海万博まで)。この万博の特徴の一つは各展示館の建物の競争があったことです。新工法や斬新なデザインなども取り入れられており技術的にも優れて楽しいものでした。この様な種々の建物はあくまでも 6 カ月程度の仮設建築物という位置づけのため構造などが比較的自由であったので建設出来た面もあります。しかしこれらの建物は博覧会終了後に取り壊されました。

過去の万博では、ロンドンの水晶宮やパリのエッフェル塔等が残りましたが、博覧会の多くは産業を中心としたものでした。大阪万博にも初めての電気自動車やエスカレーター等が登場しました

(関西でエスカレーターに乗ると右側に並ぶのは、その時のイギリス方式を取ったためと言われてます)。各国及び各企業の展示館は開催 2 年前くらいから建物の設計が始まり、日本全国から多くの建築家が参加しました。特に関西在住の建築家の方々は多忙なようでしたが、夢を抱いて楽しく取り組んでいたように思います (私も若造でほんの少しだけ接触する機会を得ました)。これらの展示館は現在「万博記念公園」の自然庭園内で、元の場所にプレートが立てられており、そこに建物の写真と建物概要が書かれています。詳しく知りたい方には元「鉄鋼館」を改装した建物内に「エキスポ ‘70」の展示があります。それと日本庭園内の無料休憩所に当時のビデオ映像各種が自由に見られる設備があります (私自身何度も見に出かけています)。

いくつかの建物を紹介すると、最初にあげられるのは「月の石」を展示したアメリカ館です。建物は「土壁で囲まれた屋根を長円形の膜で覆った膜構造」です。「月の石」見たさに多くの人が 4~5 時間並んでいたようです。その他にも全体が幼虫を思わせる空気膜構造のパビリオンもあり見学者を驚かせていました。ドイツ館は大きな球体のドームの建物でフランス館はドームが 5 つ程並んだ建物でした、ドームは魅力ある構造でした。ソ連館は曲面の壁が高く上に伸びてゆき 130m の高さに国旗の模様をつけられ威信を感じさせるもの

でした。オーストラリア館は、葛飾北斎の「富嶽三十六景」の「神奈川沖浪裏の富士」にある大きな波と寺院にある青銅の「蓮台」にヒントを得ての設計で「吊り構造」の建物は圧巻であった。その他イタリア館のように「大阪の斜塔」と言われた「斜めに伸びた建物」で、それぞれの国が夢を表現していたように思います。

エキスポ'70で湧きたった高度経済成長はその後も続きました。万博記念公園内には「国立民族学博物館」が昭和54年に建設され、世界各国の生活や風俗が見られます。万博記念公園には平成2年に開通した「大阪モノレール」の「万博記念公園駅」で下車。

### 1970年代の演芸

閑話休題。先に、上方落語の復活について書くと、4人の先達に次いで4人の若者「六代目笑福亭松鶴、三代目桂米朝、五代目桂文枝、三代目桂春團治」の頑張りが復活を成し遂げたと、小佐田定雄氏が「青春の上方落語」に書いています。(この本には「笑福亭鶴瓶、桂南光、桂文珍、桂ごこば、桂福團治、笑福亭仁鶴」を取り上げています)。落語の入門編を兼ねた書物が桂米朝により出されています。米朝が50歳の時に書かれた「落語と私」です。これをお読みになれば落語が良く分かります、書店にない場合は「ワッハ上方」(後出)で見られると思います。

(70年)デビューの芸人として間寛平、桂べかこ(南光)、(71年)に第1回NHK上方漫才コンテスト開催(コメディN01)。(72年)には読売テレビ「第1回上方お笑い大賞」が開催され大賞は「六代目笑福亭松鶴」と「三代目桂米朝」が受賞。(74年)明石やさんま、(75年)にオール阪神・巨人・島田伸介デビュー。(75年)に「日曜笑劇場」が朝日放送・吉本興業により放送。(79年)には関西テレビ「花王名人劇場」放送開始で漫才ブーム到来。演芸界に夢と希望が芽生えた時。

### ○南港コスモスクエア「新都心計画」

昭和55年(1980)ポートタウン完成、1万戸のニュータウンとしてデビュー。翌年ニュートラム

南港ポートタウン線開通

昭60年インテックス大阪、平6年アジア太平洋トレードセンター(ATC)、平7年WTCコスモタワー、平9年咲島トンネルで地下鉄が中央線に繋がる。

その後舞洲を中心としたオリンピック誘致をすがるが夢かなわず挫折。

### 1980年代の演芸

(80年)ABC第1回漫才・落語新人コンクール、(82年)吉本総合芸能学院開校、(84年)国立文楽劇場会館 国立民族学博物館の設計者である黒川紀章により設計される。当時「大阪芸能」の編集長をされていた木津川計氏に講演を依頼したら、講演の中で「文楽劇場」が関西だけの力で出来ないのを嘆かされていたのが思い出されます。それだけ関西の演芸関係は弱かったのだと思います。(85年)NHK「バラエティ生活笑百科」放送開始・笑福亭仁鶴が室長として笑いを取る、(87年)「なんばグランド花月」開場(建て替え)、(88年)朝日放送「探偵ナイトスクープ」放送。演芸界の発展期としておきます。

### ○「関空」オープン

平2年(1990年)「大阪モノレール」が開通した年「国際花と緑の博覧会」が鶴見緑地公園にて開催。「海遊館」もこの年開園でバブル時代の最後を飾るかのようである。なお大阪モノレールは平成9年に大阪空港と門真市まで延伸完了し、最長のモノレールとしてギネス認定される。

・平6年(1994年)関西国際空港開港、24時間空港としてのデビュー。私は2日目でした。搭乗機が飛び立とうとしている時、開港記念のため「コンコルド」がパリより飛来し真横に着きました(搭乗ロビーに多くのカメラマンがいた訳が分かりました)。これから関西の発展を感じさせるものでしたが、バブルはじけ低迷(平19年滑走路のⅡ期工事完成)。

### 1990年代の演芸

(90年)「花王名人劇場」放送終了、(94年)「日本笑い学会」設立、(95年)「阪神・淡路大震災」で各種演芸が自粛される、(96年)三代目桂米朝が重要無形文化財(人間国宝)に認定、米朝が落語について「上手で、爆笑とって、品がある(人間の持っているものが伝わる)」事が大事というようなことを書いていたように思います。

この年「大阪府立演芸資料館(ワッハ上方)」がなんばグランド会館前に出来る(落語・漫才・新喜劇・講談・浪曲の映像や本が多数、無料で視聴できます)。水・木は休館日。(97年)大阪松竹座が歌舞伎・演劇の劇場としてリニューアルオープン。

### ○新たなる夢

平 23年(2011)大阪ステーションシティと三越・伊勢丹ビルなどオープン。

平 25年(2013)グランフロント大阪オープン

平 26年(2014)アベノハルカスオープン

さらに、JR貨物線跡地の緑地公園計画等、大規模開発が次々とオープンし活気を呼ぶ、新たなる夢の実現を期待しています。

### 2000年代の演芸

(01年)吉本興業の漫才コンテスト「M1グランプリ」、(03年)梅田花月がリニューアルオープンするも08年閉館、(06年)天満天神「繁昌亭」が、関西では60年間途絶えていた定席の寄席としてオープン、(08年)桂米朝一門の「桂ざこば」により新世界に「動楽亭」オープン。(08~11年)間寛平のアスマラソン、(12年)吉本興業操業100周年がなんばグランド花月で行われる。(明治45年(1912年)吉本泰三・せい夫妻が天満天神裏で開いた寄席「第二文芸館」が初めて、大正7年法善寺裏の演芸場「金沢亭」を落語家桂太郎の命名で「南地花月」と改名する。(12年)桂三枝が六代桂文枝を襲名。

(13年)道頓堀角座開設、演芸場「松竹芸能 DAIHATSU MOVE 道頓堀角座」として開場。

### ○「大阪ことば学」

・最後に大阪ことばについて尾上圭介氏が「大阪ことば学」の中で書いているのを少し取り上げてみます。

大阪は地下街を「ウメチカ」「アベチカ」と表現し分かりやすいが「ホワイティ」は分かりづらい。

駅のホームは大阪では「のりば」で東京は「〇〇番線乗車ホーム」と長い。また「あんていしょ」「そねざきけいさつ」などひらがな表示も分かりやすい。

電車の扉では「指づめ注意」が関西(今は少ない)、関東は「戸袋にご注意下さい」と、戸袋の何に注意せよと言うのかと筆者は言っている。

動物園では「危険ですから手や顔を近づけないで下さい」と長く読みづらいが関西では「かみます」と分かりやすい。

この様な言葉の言い方も上方演芸を支えているのではと感じます。

皆様方も各種施設や演芸場に足を運んで頂ければと思い駄文を終わります。



# 大阪ぶらぶら歩記

今日は大阪のマンハッタン、中之島の一部を覗いてみた。大阪市営地下鉄の淀屋橋駅を降り、1番出口から地上に出る。そこは淀屋橋の南東の角である。すぐ横にはいつも満席の喫茶店がある。橋の角に立つと、目に飛び込んでくるのが威風堂々とした大阪市役所。それに並び立つように、レトロな建築物が続く、中之島図書館に中央公会堂と東洋陶磁美術館。西に目を転じると、日本銀行が見える。そのさらに西にフェスティバルホールがある。どれも、歴史を感じさせる建物である。

## ○大阪の大動脈御堂筋

今立っている道は御堂筋。北から南へ一直線に延びる。遠くに難波の高島屋が見えるのに驚いた。一方通行にも拘わらず、車の量は多い。

赤から車の速度に合わせ緑に変わる信号の美しさに見とれた。信号でこんな思いになったのは初めてである。北の方は大江橋を通過して堂島のビル群があり、レトロな建物も残っている。北方向は少し曲がっていて、大阪駅は見えない。

目を落とすと土佐堀川が流れている。橋のたもとに水上バス乗船場があり、今、お客が乗り込んでいるところだ。既に乗船している人が手を振っている。私も思わず手を振った。

この中之島は、橋の片隅から見える景色だけでも趣がある。川べりは手入れが行き届き、散歩コース。ジョギングしている人も見受けられる。これから少し、周辺をぶらぶらしてみよう。

橋の袂からほんの少し南にもどり、東・北浜方向に進むと、右に適塾を指し示す看板があった。土佐堀通りから一本南にある町屋風の建物かな。大阪大学所有とある。大阪大学の始まりと聞いて

いたが、初めてそのいきさつを知る。260円払い見学した。多くの門人を輩出した緒方洪庵の偉大さ。是非一度は訪れてほしいところだ。

## ○御殿風の幼稚園

この周りを道草する。適塾の南西に面しているのが愛珠幼稚園。なんとこれが幼稚園か。重要文化財に指定されている御殿風の園舎、北側の蔵や本棟を囲む高塀、日本庭園など、ここにこんな幼稚園があるとは驚きだ。

適塾と併せ、この一帯は3度の空襲にも焼けなかった。幼稚園の門前に「銅座の跡」と書かれた石碑がある。これにも興味をそそられる。そこから東に戻ると、懐徳堂跡があった。再び、土佐堀通りを横切り、梅檀木橋を渡る。蔵屋敷に出向く気持ちだ。

先ほど淀屋橋から見た歴史的建造物を見て回った。ここでは詳しく述べる余裕はないが、ゆっくり歩きたい場所だ。

## ○昔の味「オムライス」

ちょっと歩き疲れお腹がすいたので、中央公会堂の中之島倶楽部に立ち寄った。昔からの「オムライス」を味わえるとあって、満員で少し待たされたが、気にならなかった。とろりとした卵の舌触りに、歴史の味を感じた。ここは現在、改装のため6月まで休業中だが、近くの弁護士会館で臨時に食べられる。その後、川のほとりを散策し、最後に物々しい警護の中央銀行を横目に、淀屋橋を通り地下鉄の駅に戻ってきた。これから地下鉄で帰る予定。地下鉄御堂筋線の標識が赤なのは、大阪の大動脈（血管）を表しているからだと言われ、妙に納得。楽しい半日であった。



作: 牧野圭一 (時8)

会員だより



神戸事件と墓参ラー<sup>まい</sup>



—— 滝 善三郎を知っていますか？ ——

熊谷 信哉 (時習 18)

=====  
 関西支部の年間テーマとは直接、関係ないが、ある方との出会いと、彼の異動による突然の別れが、この一文を書く動機となった。神戸におけるおつきあいは、極めて短期間だったが、神戸の歴史に関して教えていただき、触発されたことが実に多かった。 (「ある方」は後半で紹介)

☆年号表記は西暦を優先したため、原文と異なるケースがあります

○攘夷の嵐の中で

東の生麦事件、西の神戸事件、堺事件——。  
 幕末から明治初期、攘夷運動の荒波の中で、全国で十数件、外国人との衝突事件が発生した。  
 1862 (文久2)年、神奈川宿に近い生麦 (なまむぎ) 村で、江戸から帰る途中の島津久光の行列を横切ったイギリス人が殺傷された「生麦事件」。賠償請求がこじれ、事件の報復のため、イギリス軍艦が鹿児島湾 (錦江湾) に到来。砲火を浴びた市街地に大きな被害が出た。薩摩藩はよく戦ったが、欧米列強の力を見せつけられ、討幕運動に方針転換、近代日本が生まれるきっかけとなった。

○「事件」は神戸・元町近くで起きた

同じような事件が開港してわずか1カ月後、鳥羽伏見の戦いの直後に当たる1868年2月4日 (和暦では慶応4年1月16日)、神戸でも起きた。これが「神戸事件」である。武士道精神を西欧人に強烈にアピールした重大な事件だ。

「神戸事件」の約1カ月後には異様な「はらきり」として記憶される「堺事件」も起きている。堺港に上陸し、海岸測量中のフランス兵士を、堺警護の土佐藩兵が攻撃し、多数の死傷者を出した。フランス側は賠償請求に加え、藩士20人の切腹を要求。次々と切腹する藩士たちは、自分のはらわたをつかみ出し、立ち会ったフランス水兵に投げつけた。恐れを抱いたフランス側は11人目で切腹の中止を申し入れ、退出してしまった。

(フランス側の死者11人は、再度山=ふたたびさん=修法ヶ原の神戸外国人墓地に眠っている。フランス海軍の将兵は神戸寄港時、墓参するのが常となっている)。

話を「神戸事件」に戻そう。《現場》は京都から中国や九州地方に通じる幹線道路・西國街道沿いにあった三宮神社前である。神戸の元町東入り口から約300<sup>㌢</sup>東、大丸神戸店の東北辺りと言った方が分かりやすいかも知れない。

○処理を誤れば列強と「交戦」状態に

『国際都市神戸の系譜』(楠本利夫著 公人の友社)から、その時の状況を記述してみよう (著者の了解を得て、原文の一部を趣旨を変えずに短縮、引用させていただいた)。

《維新政府の命により、西宮警備のため、西國街道を東進中であつた備前藩兵が隊列を組んで三宮神社前にさしかかったとき、隊列を横切った外国兵と小競り合いになり、備前藩の銃隊が威嚇射撃。英国領事館に滞在していたイギリス公使パークスは、神戸沖に停泊中の各国軍艦に、あらかじめ取り決めていた非常信号を送った。直ちに各国連合の陸戦隊が編成され、米国、英国兵士の半数

が備前兵を追跡した。連合軍は居留地を占領し、港に停泊していた諸藩の汽船六隻を抑留した。

各国代表は、備前藩が満足な釈明をしない限り、列国は交戦と認めて処理するので、日本全体の災難になるだろう、という脅迫的な抗議文を決議し、市中への布告三通も作成した。

新政府はこの事件に驚愕、新政府最初の軍政・外務の機関を神戸に置いた。新政府から正使として神戸に派遣された東久世通禧（みちとみ）は、まず天皇親政の国書を外国側に交付。その後、「神戸事件」の処理交渉に移った。

日本側は責任を認め、将来、神戸における外国人の生命・財産を保護し、外国代表が要求する備前藩責任者の処刑を約束。その結果、外国兵の撤退は直ちに行われ、汽船も返還された。神戸が新政府の最初の外交という歴史的な舞台となった。

### ○「神戸事件」で布告した明治新政府の成立

王政復古クーデターによって誕生した維新政府は、倒幕には成功したものの、外交関係から見た場合、正当政府とは認められていなかった。当時、国交関係があった欧米十一カ国と通商条約を結んでいたのは幕府であり、日本の元首は将軍と規定されていたからだ。維新政府は、諸外国への政権交代の機会を模索していたところ、たまたま起きた「神戸事件」を利用して、当時、神戸に駐在していた欧米六カ国代表に国書を交付、政権交代を通告するとともに、今後の外交関係は維新政府が国際法に従ってとりおこなうことを宣言、欧米諸国との外交関係樹立に成功した。》

放置すれば神戸周辺が香港やマカオのように西洋列強に割譲される恐れが十分にあったきわどい局面だった。

### ○詰め腹切らされた滝 善三郎

成立したばかりで基盤がぜい弱だった維新政府は外国側に全面陳謝、藩の家老から行列の隊長に指名されていた「滝 善三郎正信」（本名は「瀧

だが、便宜上、「滝」と記述）という武士一人に責任を負わせることで早期決着を図った。

滝 善三郎が詰め腹を切らされ、切腹したのは現在の神戸市兵庫区にあった永福寺（戦災で焼失＝



写真）。1868年3月2日（和暦では慶応4年2月9日）のことで、「神戸事件」発生約1カ月後だった。維新政府は処刑直前まで外国公使に赦免を嘆願したが、多数決で処刑が決まった。

切腹の儀式は厳粛に執り行われた。「切腹は畳の上で行われた」と今でも語り草になっている。日本側から伊藤博文ら7人、外国使節団からの7人も、この席に立ち合った。藩の命を受け、職務を忠実にこなしていただけの一人の武士をやり玉にあげ、犠牲にしたことになる。

日本の「はらきり」が一体、どんなものなのか見ておきたい、という野次馬根性が皆無だったとは言いきれまい。《切腹した時、滝 善三郎は32才、4才の長男・成太郎と2才の長女・いわ がいた＝いずれも数え年》（岡山市・瀧 善三郎正信を偲ぶ会事務局資料）

### ○新渡戸稲造が『武士道』で紹介

ただ、外国使節団の一人、ミットフォードは自分が検分した経験を著書『旧日本の物語』の中で詳しく描写、これを新渡戸稲造が著書『武士道』で紹介している。ミットフォードは幕末から維新にかけて英国駐日公使館の書記官だった人物。日本の文学作品などから我々が「切腹」の様子を知るのには、それほど難しいことではない。しかし切腹の場面に正式に立ち会った外国人が実際に見て感じたことを伝えているのは極めて貴重な資料といえる。今でも日本人の中に「さむらいの心」のDNAが脈々と受け継がれていることを信じ、この誌面が母校の同窓会誌ということに甘えて全文を引用させてもらおう（『武士道 日本人の魂』新渡戸稲造著、飯島正久訳・解説 築地書館 か

ら引用。ルビはカッコ内表示に書き換えた)。

## ○外国人が伝える厳粛な切腹

《われわれ（七名の外国使節団）は招かれて日本側の検視役に先導され、本堂すなわち儀式の執行される寺院のメイン・ホールに紹介入れられた。それは荘厳な忘れ得ぬ光景であった。本堂は黒ずんだ木の柱に支えられた高い屋根の大きなホールで、天井からは仏教寺院特有の巨大な金色の灯籠や装飾品が垂れ下がっていた。

高い仏壇の前には、床面から三、四寸の高さにきれいな白く覆った畳を敷きつめた座がしつらえられ、床には赤い毛氈（もうせん）が延べられていた。高い燭台が定められた間隔に並べられ、儀式の進行をすべて見届けるに足りる薄暗い神秘的な光を式場に放っていた。

七名の日本人検視役は高座の左方に、七名の外国人検視役は右方にそれぞれ座をしめた。それ以外にはだれもこの場所に立ち会った者はなかった。

数分にわたる不安な緊張が過ぎて、滝 善三郎（末尾の☆注 参照）が本堂に入ってきた。彼は年齢三十二歳、気品のある偉丈夫だった。改まった時に着用する麻の袴（かみしも＝麻の礼服で特殊な翼形のもの）を着ている。彼には介錯人（かいしゃくにん）一人と、陣羽織すなわち金の刺繍をほどこした戦陣用のコートを着用した三名の役人が随伴していた。

## ○介錯は紳士の役

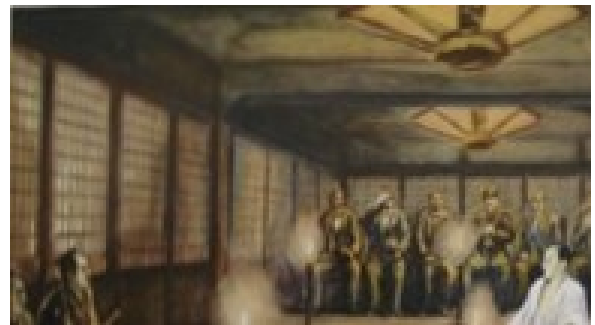
介錯（人）とは、英語で言うエクゼキューション（処刑人）に当たる語ではないということをよく知っておく必要がある。この役目は紳士の役であり、多くの場合切腹する者の近親者もしくは友人によって務められる。

両者の間は、犠牲者と処刑人の関係ではなくて、むしろ主役と脇役のような関係である。この場合の介錯人は滝 善三郎の門弟であり、剣道の達人であるがゆえに数ある同輩のうちより選ばれた

た武士であった。

善三郎は、彼の左に介錯人を伴い、静々と日本人検視役のほうに進み出て、その前で両名は辞儀をし、次いで外国人の席に近づき、われわれに向かって同様に、いや多分いっそう丁重に敬礼を行った。いずれの場合にも恭（うやうや）しく答礼がなされた。

静かに、あたりを圧する威風を保ちつつ、滝 善三郎は高座にあがり、仏壇の前に二度にわたり平伏し、仏壇を背にして毛氈の上に正座した。介錯人は彼の左手にうづくまった。



永福寺本堂で行われた善三郎の切腹の様子を伝える図。ピンと張りつめた厳粛な雰囲気伝わって来る。2008（平成20）年3月27日、事件現場である三宮神社に奉納された＝「瀧 善三郎を偲ぶ会」提供

三名の付添い役のうち、一人がここで前に出てきた。その者は白紙に包まれた『脇差し』を載せた三宝を捧げている。三宝とは、寺院で供物をする時に使用する一種の台であり、『脇差し』とは、日本の短剣、もしくは匕首（あいくち）で、長さは九寸五分、その切っ先と刃はかみそりのように鋭利なものである。

その役人は平伏してから、三宝を渡し、滝はこれを恭しく戴き、両手で頭の高さまで掲げた後、それを自身の前に置いた。重ねて深々と礼をしてから、滝 善三郎はおもむろに口を開いた。その声には感情の動きとためらいは微かに感じられたが、今まさに苦痛に満ちた告白をしようとしている者としては当然のことである。しかし、口上を述べる彼の顔色や態度にはいささかの変わりもなかった。『拙者は、ただ拙者のみ一人、神戸にて無法にも外国人に対して発砲の命をくだし、彼らの

逃れんとするや再びこれに撃ちかけしめ候。この責めを負い拙者切腹仕る。願わくは列座の方々にはしかと御検分賜りますよう』。

再度一礼し終わり、滝 善三郎は上衣を帯元まで脱ぎ下げ、上半身をあらわにした。彼は型のごとく両袖を注意深くひざの下にたくし入れた。これは後ろ向きに倒れるのを避けるためである。身分ある日本の武士は、前に伏して死ぬべきものとされていたからである。

### ○雄々しき武士の最期

しばし思いをこめてから、彼は前に置かれた短刀をその手にしかと取り上げ、それを思いこがれたように、いとおしい思いをこめるかのようにして見つめていた。この最期の時に思いを注いでいるかと思える瞬間だったが、次に彼は左の腹を深く刺し、おもむろにその短刀を右側に引き回し、傷口にそって元に返し、少し切り上げた。気絶しそうな激痛の中でのこの動作の間にも、彼は顔の筋肉一つ動かさなかった。彼は短刀を引き抜いて前かがみになり、首を差し伸べると、初めて苦痛の色が顔をよぎったが、彼は全く声を出さなかった。

この時まで彼の側にうずくまって一瞬一瞬の動きをじっと見守っていた介錯は、この瞬間さっと立ち上がり、太刀をサッと空に振り上げた。三尺の秋水（しゅうすい）一閃し、重く鈍き物音あり、どうと倒れる響きが聞こえるや、一撃のもとに首と胴体は切り離されていた。

死の静寂があたりを包み、ただ我らの前にある死首からほとぼしり出る血潮の凄まじき音だけが耳を打つ。この首の主こそは、一瞬の前には勇ましくも雄々しき武士であったものを。げにも凄まじきことよ。

介錯は平伏して礼をし、あらかじめ用意せし白紙をもってその太刀を拭い、高座より降りた。次いで血染めの短刀は、仕置き現場証拠として厳かに運び去られた。ミカドの役人二人は、この時座を立ち、外国人検視役の前に歩を運び、滝 善

三郎の死刑は忠実に実行されたれば、とくにご検視なされよと告げた。儀式は完了し、われわれは寺院を出た」

これだけの記述に接すると、私が先に発した「野次馬根性」の表現は考え直さなければならないかも知れない。

### ○弱腰外交を隠すため歴史から抹消

事件後、明治新政府の弱腰外交が明るみになることを恐れて厳重な箝口令が敷かれた。特に滝 善三郎の地元岡山では昭和初期まで歴史からは全く消し去られていた。

滝 善三郎の切腹前の口上も新政府によって歪曲された疑いが極めて強い。備前藩士で切腹の場に介添人として臨んだ笹岡八郎正言が記録を残している。「神戸で外国人共が行列に理不尽に衝突したのは、日本の国法に背くため、兵刃を加え、続いて発砲を号令したのは私だ。私は遠国（岡山）の者で、朝廷が、このように外国人を鄭重に扱うことになっているとは全く知らなかった」という趣旨だ。

先に紹介した滝 善三郎の切腹前の口上とは全く逆のニュアンスだ。立場によって発する言葉が違うのは世の常だが、徹頭徹尾、武士道を貫いた滝 善三郎の言葉としては笹岡八郎の証言が正しい、と誰でもが思うだろう。

「神戸事件」は、わずか150年弱前に実際に日本で起きたことである。私は現在67歳。この人生を誕生日（1947年7月）から、そっくり折り返した少し前あたりに高い志を持った滝 善三郎という立派な武士がおり、命を差し出して近代日本の基礎を築いてくれたかと思うと胸が痛む。

### ○墓参ラー・星田氏に脱帽

神戸ひいては日本全体の平和の基礎をつくる上での犠牲者となった滝 善三郎ゆかりの地である三宮神社や、顕彰碑のある能福寺（神戸市兵庫区）

には「神戸事件」の概略を記した碑が建っている。では、その滝 善三郎の墓は一体、どこにあるのか？ きわめて素朴な疑問だ。神戸に住んで 50 年近く。もちろん「神戸事件」のことは何度も耳にしているが、お恥づかしいことに、墓の所在地のことは考えたことがなかった。

そんな折、歴史が大好き、という時事通信神戸総局長の星田淳一氏が、苦労の末、滝 善三郎の墓を探し当てた、という随筆を神戸新聞に寄稿された（14 年 2 月 13 日付 朝刊）。

偉人や有名人のお墓巡りが静かなブームになっているらしい。俗に「墓参（はかまい）ラー」と呼ぶようだが、星田氏も滝 善三郎の墓参ラーになりたい一心で、神戸っ子にとっては極めて意義のある情報を掘り起こしてくれたことになる。

私は「神戸の歴史を語る会」という集いの事務方みたいなことをさせていただいている。この会に星田氏をゲストとして呼びし、裏話も含めて、いろいろお話していただけないか、と思いつき、行動に移った＝**写真中央が星田氏**。

この会で彼は、候補地の京都と岡山の 2 カ所について、まず図書館データベースから検索をスタート。現地足を運んで調べ回った経過を披露してくださった。

情報が違っていたり、区画情報が皆無に等しい広大な墓地の中



を、それこそ歩き回り、地元の人々の協力も得て、ようやく探し当てられた。京都の墓には大きな字で「収骨」と刻まれていた、という。京都以上に苦労した滝 善三郎の地元・岡山の墓は市街を望む高台にあった。「きのう見し 夢は今さら ひきかえて 神戸の浦に 名をやあげなむ」の辞世の句がはっきり読み取れないまでも墓の裏面で目にすることが出来たという（詳しい経緯は神戸新聞紙面を参照）。

新聞記者の世界では「足で稼いでなんぼ」「書いてなんぼ」と、よく言われる。まさに星田氏は、これを地で行かれたことになる。

「神戸の歴史を語る会」の出席者は、この話を聞きながら、ひたすら感銘。滝 善三郎の墓をぜひとも訪ねて、彼に感謝の気持ちを伝えたいとの思いを共有した。会のリーダー・楠本利夫氏は「滝 善三郎の子孫が神戸市垂水区に住んでいる」との飛び切りの情報を提供してくれた。

## ○地元学習の教材に採用を

これに基づき、滝 善三郎から数えて 5 代目の直系の子孫・瀧 章氏（接触当時 83 歳）に連絡をとってみた。

瀧 章氏は「神戸事件の顛末を一人でも多くの人に知ってもらいたいが、神戸の学校で、このことを全く教えていない。これは、いかがなものか」と不満そう。地元に関する学習を取り上げる地区が全国的に広がっているが、「神戸事件」のケースは残念なことだ。明治新政府の弱腰外交云々の話は、はるか昔のことである。学校現場は現代の視点で滝 善三郎の周辺を取り上げることを真剣に検討すべきではなかろうか。

## ○開港 150 周年も視野に

「神戸は 2018 年に開港 150 周年を迎える。当然、多彩な記念事業が開かれるだろうが、開港 1 カ月後に起きた『神戸事件』を振り返るのもいいかもしれない。墓巡りで歴史の息吹に触れた者として悲劇の主人公への思いは深まる」——星田氏が、この随筆を締めくくるに当たって私たちに残してくれた記述である。



星田氏の記事に感銘し、ご本人に初めてお会いしたのは 2 月 28 日。「神戸の歴史を語る会」が開かれたのが 5 月 15 日。星田氏の辞令が新聞に掲載されたのが 5 月 27 日だった。あの時、会に来ていただけなかったら、大きな悔いが残ったと思う。

会のメンバーとともにお会い出来て貴重な

お話をうかがえたのも何かのご縁だったのだろう。

☆注 備前岡山藩士の滝 善三郎は慶応四年正月、同藩の家老日置忠尚より行列の警備を命じられ、兵庫開港の際、外国人居留地を通過していた。この時、二人のフランス兵が行列を横切ろうとして藩士たちと紛争が生じた。フランス兵が短銃を手にするのを見た隊長の滝 善三郎は、配下の鉄砲隊に命じて警備の陣を敷いたが、不幸にも銃撃戦となった。歴史に言われる「神戸事件」だが、各国政府の強硬な談判に屈した新政府は、家老日置には謹慎、隊長の滝には切腹を命じた。切腹の場は兵庫永福寺。(前掲 『武士道 日本人の魂』より引用。一部、趣旨を変えずに表現に手を加えた)

=====

**○滝 善三郎関連年表**

- 1853年7月8日** (和暦 嘉永6年6月3日)  
東インド艦隊司令長官ペリー、軍艦4隻を率いて浦賀に来航、開港を迫る
- 1862年9月14日** (文久2年8月21日)  
「生麦事件」
- 1863年8月15日** (文久3年7月2日)  
「薩英戦争」
- 1868年1月1日** (慶応3年12月7日)  
神戸(条約上は兵庫)開港。英国、米国が神戸領事館を開設
- 1868年1月3日** (慶応3年12月9日)  
王政復古の大本営
- 1868年1月27日～28日**  
(慶応4年1月3日～4日)  
鳥羽伏見の戦い
- 1868年2月4日** (慶応4年1月11日)  
「神戸事件」
- 1868年3月2日** (慶応4年2月9日)  
滝 善三郎、「神戸事件」の責任を一身に負われ、兵庫の永福寺で切腹
- 1868年3月8日** (慶応4年2月15日)  
「堺事件」

**1868年10月23日** (慶応4年9月8日) 元号を「慶応」から「明治」に改元。この日が明治元年9月8日に

(楠本利夫著『国際都市神戸の系譜』の「神戸歴史年表」から抜粋)



**小学校3年までの子どもを持つ母親社員は**

**5時間働き 短縮勤務で子育て支援**

豊橋の福井ファイバーテック

「小学校3年までの子どもを持つ母親社員は5時間勤務」一働きながら子育てする女性の生き方が社会的にも真剣に模索されるようになってきたが、こんなユニークな社則をつくり、運用に踏み切った会社が豊橋にある。漁網製造や六角形の網のサッカーネット製造などで知られる福井ファイバーテックだ。

2014年6月15日(日)に奈良ホテルで開かれた時習館同窓会関西支部総会で、社長の福井英輔氏(時



26) =写真左=と歓談中に飛び出してきた話だ。2014年4月から、このユニークな制度が始まっている。福井社長は「自慢話に聞こえるので…」と最初は多くを語ろうとはされなかったが、働く女性や子どもの将来まで視野に入れた素晴らしい制度なので、「ぜひに」とお願いして聞かせていただいた。

**○子育てに必要な母の愛情**

「車に気をつけて、行ってらっしゃい」「おかえり。学校どうだった？」一かつては、ごく当たり前だったこんな光景を見られる機会がかなり減ってきたことは皆さん、ご存じの通り。「ただいま」と声をかけても家に誰もいなかったら、子どもはどんなに寂しいことだろう。反対に、朝、送り出

してくれたお母さんが、たとえ、子どもの帰宅前5分でも早く家に帰っていて、温かく元気な笑顔で出迎えてくれたら、子どもの心はどんなに満ち足りたものになることだろうーこう考えたのが、この制度を導入した動機だそう。

給料は8時間フル勤務者の8分の5になるが、労働組合に提案したところ、すんなり賛同された。時代の流れを読んだ会社の的確な対応が評価された格好だ。

福井ファイバーテックの試みは始まったばかりだ。育児休暇よりはるかに息が長く、9年、または子どもが多ければ、それ以上にわたる。対象となる女性がひと足早く帰宅した後の3時間分の仕事は会社や同僚の肩にかかってくるが、会社の存在が知れ渡れば、これを目指して「就職したい」と思う女性も出てくることだろう。母親の愛情に包まれて育った子どもに「優しい心が生まれ、他人を慈しむことを学ぶ」機会も増えるはずだ。

福井社長は「うちの会社には現在、独身女性が3人いる。この制度を活用して素晴らしい子育てをし、その子たちが将来、日本を背負う人間に成長してくれれば…」と話していた。

(2014年6月 記)

— ◇ — ◇ —

## 大阪と神戸を結ぶ

大阪と神戸は同じ京阪神地区にありながら全く違う。50年近く暮らしていると実感できる。「阪神タイガース」のファンの気質の違いは、お互いに知り尽くしているはずなので、これは横において、今号では大阪と神戸を結びつけるものとして「旗振り通信」と「金剛組」をご紹介します。

### その1 「旗振り通信」

堂島、旗振り、遠眼鏡——この三つのキーワードから皆さんは何を連想されるだろうか？

山陽電鉄の須磨浦公園駅から展望台のあるロー

プウェイ山上駅を経て「旗振（はたふり）山＝標高252m」の頂上に立つ。かすかに潮の香りを含んだ風が吹き抜ける。東を望めば大阪、西は播磨の工場群。南に目を転じれば明石海峡大橋の向こうには淡路島が浮かぶ。抜群の見晴らしである。

「旗振り通信」＝イラスト参照＝は、江戸中期から大正時代まで、堂島の米相場を手旗信号で迅速に伝え、地方の米相場や、農家の出荷調整に大きな影響を与えた。「旗振山」の名は「旗振り通信」の中継点として使われたことに由来する。



堂島の米穀取引所で相場が立つ日は、役割分担をした数人が決められた時間の中継所に行き、数分先からの旗振り情報を望遠鏡（遠眼鏡）で読み取り、次の中継所へ送った。「旗振り通信」は電信のなかった時代、あるいは未整備でコストも高かった時代の通信のエースだった。

大阪（かつては大坂と書いたが、ここでは大阪で統一）—神戸—明石—徳島ルート、三田（さんだ）ルート、三木・社（やしろ）ルート、氷上（ひかみ）ルートなど、兵庫県内でも数ルートあった。

愛知県内では名古屋、岩倉、岡崎、西尾、豊橋に拠点があった。

旗振り場の研究を続ける『旗振り山』の著者・柴田昭彦さんによると、そのネットワークは、西は九州北部から東は江戸まで、全国の主要都市に網の目のように広がり、旗振り場は、確実なものだけでも西日本を中心に140カ所以上を数え、その約八割が山頂に設けられていたという。「旗振り通信」にちなんだ山名も各地に残っている。

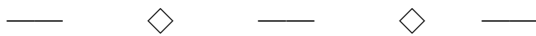
### ○主要都市結び、スピードは新幹線の倍以上

「スピードのある米相場情報は大きな儲けにつながる」訳だが、熟達した通信員が一種の暗号を使って「旗振り通信」を行うと1分で平均12分先

まで届き、平均時速は720kmというから驚きだ。  
 堂島から和歌山へ3分、京都まで4分、大津まで5分、神戸まで7分、桑名まで10分、岡山まで15分、約340km離れた広島まで40分、というから、新幹線の2倍以上の超スピードだ。  
 この猛速が災いして、江戸時代には多額の上納をしていた米飛脚業界から「仕事を奪われる」と訴えられ、幕府によって禁止された、という興味深いエピソードも残っている。しかし禁制下でも旗は振られ続け、公認となった明治から電話がある程度普及する大正時代まで、相場情報がこの方法で各地に送られた。

《参考書籍》

・『旗振り山』 柴田昭彦著 ナカニシヤ出版



**その2 世界最古の企業「金剛組」**

「飛鳥から未来へ 西暦578年創業 世界最古の企業」—源平の合戦場に近い須磨寺（神戸市須磨区）の工事現場で見かけた工事用シートに、こんなキャッチフレーズが書き込まれていた。



「金剛組」= **写真。**

この数年、「金剛組」は須磨寺で護摩堂の建て

替え、三重塔改修工事や、出世稲荷神社新築工事を手掛けており、お参りに訪れる神戸っ子の目に触れることが多い。

1400年以上にわたって連綿と命脈を保ってきた老舗中の老舗。大阪・四天王寺に本社があり、関西圏では結構なじみがある。関西支部の大阪総会開催を機に全国の同窓会会員の皆様にもアピールさせていただこう。

「世界最古のゼネコン」という異名も持つ。

創業は大化の改新から67年遡る敏達天皇6年（西暦578年）。初代は聖徳太子に招かれ、当時の最先端工法を携えて朝鮮半島の百濟からやってきた3人の工匠の1人。代々、宮大工として四天王寺に仕えてきた。現在は傘下に8組110人程度の宮大工集団を抱え、大阪、東京の加工センターを拠点に、全国の社寺・仏閣の新築・改修や、国宝、文化財の修復・復元等の工事を行っている。

2006（平成18）年に経営危機に陥ったが、「世界最古の老舗をつぶしてなるものか」という大阪人の心意気と支援で見事に息を吹き返した。

**〇経営に生かす宮大工のノウハウ**

社寺・仏閣の建築は現代建築とは全く違う。本堂はもちろん、柱も宗派によって微妙な飾りや小細工をしている。建築様式についての深い知識が必要だ。屋根に優美な曲線を出すためには設計図を実物大の寸法で描き、確認作業を進めるが、永年培ってきた美的感覚なしで表すことは出来ない。

しかも現在では材料不足という重圧がのしかかる。国内で調達しにくくなってきたヒノキ材やケヤキ材に代えて、外国産木材の選別使用や、鉄筋コンクリートを使うようになった。防災上の観点から法的規制が年々厳しくなっているが、コンクリートで名木の外観や味わいを醸し出す技術も千年企業が培ってきたノウハウが不可欠だ。

「蓄積した伝統技術を現代のニーズに、いかに合わせるかが経営者の腕の見せどころ」と刀根健一社長は決意を新たにしている。

《参考書籍》

・『千年、働いてきました』 野村 進著  
 角川oneテーマ21◇『エコノミスト』  
 ◇『週刊東洋経済』

特集記事



# 大阪復活への期待を込めて

— 大阪の今、未来 —



太田 房江（時習 22）

## ○低落を続ける大阪経済

総選挙の際に大阪府内を回り、思わぬ数字を耳にしました。直近の県民経済計算(2011)では大阪府の一人当たり所得は全国で11位ということです。大阪経済のピークは、1970年の万博の時で、それ以降は下降を続けていると言われてきましたが、長く「日本第2の都市」、あるいは「東の東京、西の大阪」と言われてきた大阪。さすがに10位を下回ることはないと思っていました。

参議院で地方創生特別委員会に所属していることもあり、大阪経済の推移を改めて調べてみました。その結果わかったのは、大阪経済は1970年の万博以来ずっと低落を続けているのは事実だということです。

1975年以降2011年までのGDPの伸びで、全国47都道府県の上位10県と下位10県とを表1に示します。

表1 1975年から2011年までの都道府県別GDP伸び率(名目)

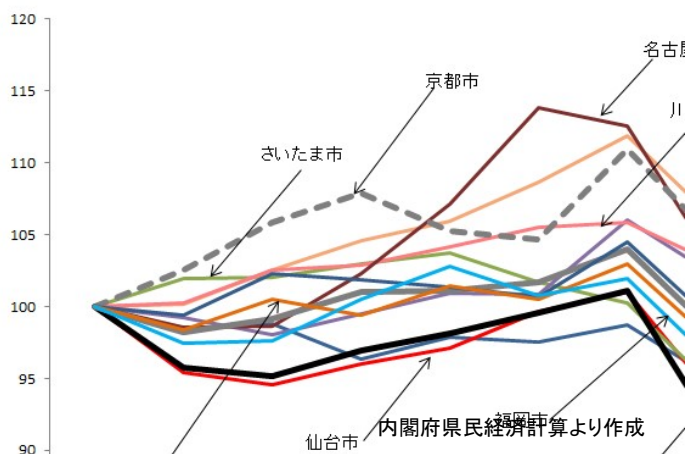
名目GDP (都道府県内総生産) 伸び率順位	上位	下位
1	滋賀県	高知県
2	埼玉県	秋田県
3	沖縄県	鳥取県
4	千葉県	山形県
5	茨城県	和歌山県
6	山梨県	大阪府
7	群馬県	山口県
8	東京都	広島県
9	奈良県	兵庫県
10	静岡県	北海道

内閣府県民経済計算より作成

ここから、東京一極集中の凄まじさと、大阪経済の低落、そしてそれと軌を一にする西日本の不調、「東高西低」が明らかに示されています。

大阪経済について、もうひとつ留意しなくてはならないことは、デフレからの脱却においても回復力が弱いということ。2000年代に入ってから一人当たり所得(2001年=100)の推移を見ると、

図1  
一人当たり所得の推移  
<2001年=100とした場合>  
(主要政令指定都市)(県民経済計算ベース)



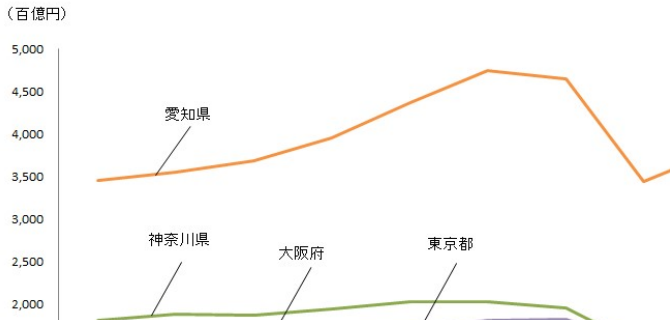
大阪市は、全国の主要都市の中で、回復力が最も弱いことがわかります(図1)。

私は、2000年2月に大阪府知事に就任し、以降2期8年務めました。一人当たり所得は2001年の8位から2011年には11位へと低下しました。この間、製造品出荷額では、2009年までの間に2位の神奈川県と並びましたが、その後は首位の愛知県にも差を広げられ、全国で3位(図2)。主力であった家電産業が、現在の円安下にあっても十分には回復していないこと、武田薬品工業をはじめ製薬メーカーが本社や研究所を東京や神奈川に

移転し、医薬品出荷額においても全国4位に転落した事など、中核となる産業の維持・成長を図れなかったことが大きな原因と考えられます。

図2

製造品出荷額の推移<金額ベース>  
(東京都、愛知県、神奈川県、大阪府、福岡県)



1 (工業統計調査より作成)

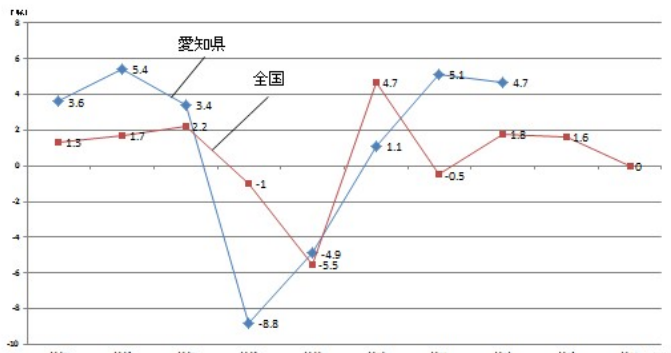
※2013年は速報値を使用(従業員4人以上の事業所の統計)

○堅調な愛知県

一方、特にデフレ脱却、即ちリーマンショックからの回復力が特に強いのが愛知県。

図3

実質経済成長率の推移



注:2005 暦年連鎖方式

内閣府「国民経済計算」、愛知県「あいちの県民経済計算」より作成

図3の実質経済成長率の推移からも分かるように、リーマンショックで一旦大きく落ち込み、その後も円高の影響を受けて苦戦したものの、アベノミクスの好影響を受け、再び自動車産業が牽引する成長軌道に乗ってきているとみられます。2月4日に発表されたトヨタ自動車の2014年度決算は、売上高が実に27兆円！営業利益が2兆7千億円というのですから、トヨタ自動車という巨

大中核企業が、愛知県経済を飛躍させたわけです。

本社を愛知県内に堅持し東京に移していないことも、大きな力となっていることは言うまでもありません。ただ、愛知県の場合、自動車産業(輸送機械)に大きく依存しており、表2のように、他県に比べて主力産業のウエイトが極端に高いことは、今後の産業構造を見通す上でひとつの留意点となるでしょう。

表2 製造品出荷額等の都道府県別順位及び主要産業の概況(従業員4人以上の事業所)

都道府県名	金額 (億円)	順位		構成比 (%)	1位		2位		3位	
		23年	24年		産業	構成比	産業	構成比	産業	構成比
全国	2,887,276	-	-	100.0	輸送	19.6	化学	9.0	食料	8.4
北海道	61,394	18	17	2.1	食料	30.0	石油	21.4	鉄鋼	8.9
青森	14,923	41	41	0.5	非鉄	23.7	食料	18.2	業務	8.6
岩手	22,296	35	33	0.8	輸送	30.8	食料	13.7	電子	7.7
宮城	34,242	29	26	1.2	石油	15.5	食料	12.9	輸送	9.5
秋田	11,236	43	43	0.4	電子	24.1	食料	8.1	業務	7.3
山形	23,966	30	32	0.8	情報	15.2	電子	14.7	食料	11.5
福島	45,536	24	22	1.6	情報	14.6	化学	9.1	輸送	8.1
茨城	110,977	8	8	3.8	化学	11.6	生産	11.4	食料	10.4
栃木	74,341	14	15	2.6	輸送	18.6	電気	9.8	飲料	7.8
群馬	74,527	15	14	2.6	輸送	34.4	食料	9.0	業務	7.0
埼玉	121,393	6	7	4.2	輸送	16.5	化学	14.0	食料	11.6
千葉	123,885	7	6	4.3	石油	22.0	化学	21.6	鉄鋼	14.1
東京	81,982	11	12	2.8	輸送	17.9	印刷	13.2	情報	9.5
神奈川	174,613	2	2	6.0	輸送	21.5	石油	15.3	化学	9.9
新潟	43,665	23	23	1.5	食料	15.4	化学	12.0	金属	10.3
富山	33,125	26	27	1.1	化学	16.3	金属	10.8	非鉄	10.4
石川	24,334	32	31	0.8	生産	22.9	電子	17.9	繊維	8.1
福井	19,344	34	35	0.7	化学	15.3	電子	14.7	繊維	12.3
山梨	20,143	33	34	0.7	電気	17.9	生産	13.6	電子	9.2
長野	50,878	19	19	1.8	情報	15.4	電子	14.7	食料	9.6
岐阜	50,082	21	20	1.7	輸送	16.8	プラ	8.4	金属	8.2
静岡	157,077	4	4	5.4	輸送	28.6	電気	11.8	化学	10.0
愛知	400,332	1	1	13.9	輸送	53.7	鉄鋼	6.3	電気	4.4
三重	101,370	9	9	3.5	輸送	26.2	電子	15.5	化学	12.1
滋賀	62,912	16	16	2.2	輸送	13.2	化学	11.8	電気	10.8
京都	46,462	20	21	1.6	飲料	20.2	食料	8.7	輸送	8.6
大阪	160,227	3	3	5.5	化学	12.3	石油	10.6	金属	8.4
兵庫	143,470	5	5	5.0	鉄鋼	12.9	化学	11.9	食料	10.1
奈良	17,576	37	38	0.6	食料	12.9	輸送	11.1	電気	8.7
和歌山	28,675	27	29	1.0	鉄鋼	28.4	石油	27.0	化学	10.9
鳥取	6,887	45	45	0.2	電子	24.6	食料	18.0	紙	11.8
島根	9,788	44	44	0.3	鉄鋼	16.0	情報	12.9	電子	12.3
岡山	76,280	13	13	2.6	石油	17.8	化学	15.1	鉄鋼	13.7
広島	83,428	10	10	2.9	輸送	25.4	鉄鋼	15.9	生産	10.1
山口	60,860	17	18	2.1	石油	26.1	化学	24.4	輸送	13.9
徳島	16,803	39	39	0.6	化学	32.2	電子	16.1	電気	10.0
香川	29,845	28	28	1.0	石油	25.8	非鉄	13.0	食料	9.8
愛媛	40,298	22	25	1.4	非鉄	17.4	石油	15.0	紙	13.1
高知	4,945	47	47	0.2	食料	14.6	業務	11.4	紙	10.7
福岡	83,337	12	11	2.9	輸送	29.7	食料	10.8	鉄鋼	10.2
佐賀	16,369	40	40	0.6	食料	18.3	輸送	11.3	化学	9.5
長崎	17,750	38	36	0.6	輸送	26.0	印刷	16.8	電子	14.7
熊本	24,904	31	30	0.9	電子	18.5	輸送	13.9	食料	12.7
大分	42,615	25	24	1.5	輸送	14.4	鉄鋼	13.8	石油	13.6
宮崎	14,371	42	42	0.5	食料	19.9	電子	15.1	飲料	10.6
鹿児島	17,634	36	37	0.6	食料	32.8	飲料	21.7	電子	13.6
沖縄	6,188	46	46	0.2	石油	40.1	食料	21.3	飲料	10.1

平成24年工業統計表より抜粋

三菱重工のMRJ(環境適応型高性能小型飛行機)、トヨタ自動車のFCV(燃料電池自動車)など次世代技術がすでに商品化に至っていること、

農業も全国第7位（2013年）の農業産出額を誇り、農業を成長産業に変えていく原動力となり得ることなど、既に新しい産業構造の模索が始まっていることは、日本再生にとっても喜ばしいことです。さらに、2027年にリニア中央新幹線の東京・名古屋間が開業し、2045年の大阪開業までに18年！あることが、さらなる中部経済圏飛躍につながることは間違いありません。

大阪・関西出身者だけでなく、リニア沿線を地元とする国会議員は皆、全線の早期開業を訴えています。一民間企業であるJR東海が9兆円を超える一大プロジェクトを自ら行う本事業。後述する「地方創生」のためにも、国がしっかり事業支援を行い、早期開業を実現することが不可欠です。

もうひとつ、最近九州も元気。九州新幹線の開業（2011年）が大きいと思われませんが、博多だけでなく、熊本や鹿児島など新拠点が育ちつつあるのは、地方創生のモデルとなり得ると考えます。

## ○国の進める「地方創生」

先の国会で成立した「まち・ひと・しごと創生法」は、地方からの提案をもとに、①2020年までの5年間に、地方に雇用の場を30万人分創出②結婚、妊娠、出産、子育てに対して切れ目のない支援を行うことによって、若者たちがそれぞれの地域で希望を持って暮らせるようにする③これによって出生率を1.8程度にまで上げ、2060年に1億人の人口を維持する、などを目標としています。地方を支援する予算も、補正と本予算で計1.7兆円を確保しました。

この間、日本人のライフスタイルは大きく変化し、例えば男性の5人に1人は未婚のままであったり、結婚の平均年齢は男性30.9才、女性29.3才と晩婚化、非婚化が進んでいます。しかしこれは、人として本来の希望ではなく、できることなら結婚したい、できることなら故郷に帰って暮らしたい、できることなら2人は子供が欲しいなどの若者の希望は根強いと言われ、「地方で暮らすこ

とが人生を豊かにする地域づくり」を進めることによって、こうした希望をかなえようというわけなのです。

しかし、高質な雇用の場として期待される本社機能（総務機能や研究開発機能）の移転先として税制上の優遇措置を受ける対象地域からは、東京はもちろん、大阪市、名古屋市の一部も除外されています（図4）。



内閣官房まち・ひと・しごと創生本部作成資料

産業集積の現状から見て「統計上」はやむをえないのかもしれませんが、前述したように、この数十年の変化率では大阪はむしろ衰退しており、東京一極集中の影響を最も強く受けたと言っても良いのです。ゆかりのある地域に本社を戻すのであれば、大阪から東京に本社を移した企業が、まずは大阪・関西に戻ってきてもらうことが先決！西日本全体へのプラスの影響を含めて好ましいと考えられます。

大阪は、都合の良いときは「三大都市圏」に入れられ、都合の悪い時は一極集中の犠牲者に入れられる。悲しいですが、これが現実といわねばなりません。

## ○大阪・関西経済への期待

「地方創生」は、増田寛也元総務相（前岩手県知事）の論文『壊死する地方都市』を契機として、日本の将来、人口減少社会への危機感から始まった政策です。地方分権が唱えられて久しい中、提

案型で地方の智恵を生かして行うという試みですが、私は、これだけでは真の「地方創生」は進まないと考えています。

国が、地方の側の頑張ろうという意欲を引き出す枠組みをまず示す必要がある、白紙で地方に問うほど、「東京極点構造」の是正は生易しくないと考えるからです。「首都移転」がそういった構想の筆頭でしたが、国会での論議は全く進んでいません。

また、今回の「地方創生」では、「東京一極集中」に歯止めをかけるために、「若者に魅力ある地方中核拠点都市」を中心とした「新たな集積構造」を構築する施策も見当たりません。増田氏の論文でも、東京は世界有数の「国際都市」として、地方中核拠点都市圏との間で補完的な関係を構築していくことを指向することが望ましい、と明記されています。

要は、東京はコスモポリス。当面引き潮の時を迎える地方圏が踏みとどまるためのアンカーを打ち込む役割を果たすのは、全国に60市ほどある地方中核拠点都市であり、ここに大学や研究開発、医療、対事業所サービスなどの高次都市機能を集積する必要があるということです。

この重層的な「都市のダム群」によって、地方圏からの人口流出と東京への人口流入を食い止めるのが最も現実的な「地方創生」への道筋ではないか、その筆頭に立つのは大阪、名古屋といった、いわゆる中枢都市（「8大都市」）ではないかと考えます。

また、「地方創生」の枠組では、こうした都市圏を結ぶ高速交通ネットワークの必要性が強調されていないことも指摘しておかねばなりません。人口減少時代に交流人口を増やす、あるいは「人口を共有する」発想は、観光振興を含めて極めて重要です。

リニア中央新幹線は既に着工しましたが、名古屋・大阪間が開業するまでの18年の間に、大阪の位置づけが大きく落ち込むのは誰が考えても明らか。リニア中央新幹線の大阪までの早期開業とともに、北陸新幹線などの整備新幹線をスピーデ

ィーに完成すること。一部前倒しは行われる予定ですが、「日本再生」に求められるスピードと、こうした高速交通ネットワーク整備のスピードとがかみ合っていないことは、皆の感じていることではないでしょうか。

このように、人口急減社会で「地方創生」を実現していくことは極めて難しい作業です。限られた財源を有効に使うためには、従来の国土計画以上の綿密な戦略と、日本に蓄積された資源を最大限生かす必要がある。「日本の再生」は、東京とこれを補完する中核都市群、そしてこれらの都市機能を活用しつつ特色ある地域づくりを行う地方圏との連携が何より大事なのではないでしょうか。「競争と連携」は、今「地方創生」にも問われる命題です。これに応える努力を広い視野から行いうるのか、大阪・関西経済には、そのことが期待されると思います。

今後必要なことは、現実的な経済の復活を関西広域の視点から進めること、そのリーダーとして大阪経済が立ち直り、周辺地域への波及を促していくこと。私も大阪、関西にお世話になった者として、また経済産業省に在籍した者として、全力で「地方創生」に当たっていきたいと考えています。

皆さんから多くのご意見を寄せていただきたいと思います。



第189回通常国会開会日、国会議事堂前にて。大阪復活に向け、皆さんとともに全力を傾けます

特集記事

夢と情熱を与えてくれたビートルズに感謝

Life is very short and there's no time!  
(We can work it out)

後藤 コータロー (時習 29)



時習館同窓生の皆様こんにちは。

私は 29 期卒業の後藤公多郎と申します。今回、伊藤忠男先輩とのご縁で、こうして寄稿させていただくことになりました。ほんのしばらく、私とビートルズとの出会いにお付き合いいただければ幸いです。

○中学時代、一枚のシングル盤の虜に

私が初めてビートルズに出会ったのは、中学二年生の頃だったと思います。友人から勧められ、貸してもらった一枚のシングル盤レコードでした。曲名は確か Yesterday と Act Naturally !



私を虜にしたビートルズメンバー  
ジョージ・ハリソン(上)  
ジョン・レノン(中左)  
ポール・マッカートニー(中右)  
リンゴ・スター(下)

初めのうちはあまりピンとこないまま、なんとなく聴いていたのですが、しだいに彼らの歌声や演奏が頭から離れなくなったのだと思います。

もっといろいろな曲を聴いてみたいという想いがつり、気がつけばレコードショップに行ったら彼らのアルバムを探し、GET し、はまりながら次々とその虜になっていった感があります。

○教室にギター持ち込み咎められる

時習館に在学中は、クラスでもメンバーを募って何らかの音楽活動をしていた記憶があります。放課後にギターを持って同級生と一緒にビートルズを歌ったり、教室にギターを持ち込んで先生に咎められたりしたこともあったような…。

そして、その頃の情熱が大学に進んでも冷めることなく続くわけです。

大学で知り合った音楽仲間とバンドを結成して、例えばビートルズコンテストが開催されると聞けば、エントリーして、皆で猛練習したものです。僕らのバンドは一度あるコンテストで準優勝を頂き、当時の EMI のプロデューサーからお褒めの言葉を頂いたりするほど、アマチュアとしては、かなり入れ込んで活動をしていました。

○プロパントとして今も現役



演奏中の筆者「声の続く限り」

大学卒業後は一般企業に就職をしたのですが、その頃もまた新たに社会人ビートルズバンドを結成し、休みの日にはスタジオに集まってリハーサルセッションをし、あるいはビートルズ談義に花を



# G.Koutaro Personal Web Site 紹介



2014.10.4バルサミコ&ザ・ビネガー  
篝火コンサート(奈良)



2014.11.22 健康バンド  
(倉敷・瀬戸スパリゾート)

## 後藤コータローの スケジュール等

下記 HP アドレスをご参照ください。  
<http://www.eonet.ne.jp/~k1958625/>  
 所属：チャーム音楽事務所  
<http://www.charm-music-office.com/>



## Beatles について

1960年代に活動したロックバンド。1962年10月にレコードデビュー、1970年4月に事実上解散。バンドの活動期間内に母国イギリスで12のオリジナル・アルバムを発売し、その内11作が全英アルバムチャートで週間1位を獲得した。全12作の週間1位獲得合計数は162週。年間売り上げ最高アルバム獲得数4作と第1作『プリーズ・プリーズ・ミー』による連続1位獲得30週はいずれも1960年代の最高数。シングルは22作発売し、その内17作が1位を獲得。さらにアメリカを初め

各国でも高いセールスを記録。ギネス・ワールド・レコーズに最も成功したグループアーティストと認定されている。また「ローリング・ストーンの選ぶ歴史上最も偉大な100組のアーティスト」に於いて第1位に選出されている。本国イギリスでは1965年に外貨獲得に貢献したとしてエリザベス2世からMBE勲章を授与されている。1988年にロックの殿堂入り。

## 英国盤公式オリジナル・アルバム

1. [プリーズ・プリーズ・ミー](#) - *Please Please Me* (1963)
2. [ウィズ・ザ・ビートルズ](#) - *With The Beatles* (1963)
3. [ハード・デイズ・ナイト](#) - *A Hard Day's Night* (1964年)
4. [ビートルズ・フォー・セール](#) - *Beatles For Sale* (1964)
5. [ヘルプ!](#) - *Help!* (1965)
6. [ラバー・ソウル](#) - *Rubber Soul* (1965)
7. [リボルバー](#) - *Revolver* (1966)
8. [サージェント・ペパーズ・ロンリー・ハーツ・クラブ・バンド](#) -
9. [ザ・ビートルズ](#) - *The Beatles* (1968)
10. [イエロー・サブマリン](#) - *Yellow Submarine* (1969)
11. [アビー・ロード](#) - *Abbey Road* (1969)
12. [レット・イット・ビー](#) - *Let It Be* (1970)



# 会員便り

夢を語ろう



会員だより



豊中生と時習館同窓会

田村 英雄（豊中 39）



日本が国際連盟を脱退した昭和8年（1933）4月に私は愛知県立豊橋中学校へ入学しました。それは今から82年前になります。従ってこれから述べます事象も、昔話に属すかと案じますが、乞う・御寛容。

冒頭の事象が示すように、当時我が国は軍国主義に偏り、学校教育は国粋化、軍事化に進み、教科に陸軍の指導による学校教練が加えられて必修課となり、又武道(剣道・柔道)が体育の正課で洋式スポーツは影を潜めました。

私は1年生から剣道部に所属して北辰一刀流四段の鳥居先生に師事、4年次には学校代表の選手団の一員に選ばれ、対外試合に参加する程に傾注しました。剣道部員は武士道に準じて、礼節を重んじ、何事も真摯であるべしと厳しい躰を受けて、生真面目な性格を植え込まれました。

豊中を卒業して堺市に新設された官立・大阪高等工業学校へ進学しましたが、堺市に就いての情報が皆無で、不安でした。その時先輩が居て、いろいろ伺う事が出来たら、どんなにか心強く思われたことか一と悔やまれ、「豊中同窓会が欲しい」とその時切実に望まれました。

こうして3年後大阪工高を卒業して大阪帝国大学工学部応用化学科へ入学、昭和19年に卒業、ただちに召集されて海軍の予備学生となり、広島県江田島の海軍兵学校の教官拝命、その後海軍少

尉(予備役少尉)となり、飛行予科練習生の分隊士、長崎の予科兵学校の教官を勤めて終戦。召集解除により兵役から離れ、予備士官で通したので公職追放にも罹らず、翌昭和21年1月に大阪帝国大学工学部応用化学科の助手に復帰任官しました。

大学では戦後処理、新制大学へと復興・改革が進められましたが、教育・研究の場に格別の変化は無く、女子学生の工学への進学は遅々として進まず、工学部応用化学科は男子の独擅場のまま、昼夜の別無く研究実験が続けられて、世情にも疎く、例えば豊中同級生の磯貝茂治君からの連絡を受けて、豊中を卒業して30年が経過した事に気が付いた程です。処でこのクラス会により豊橋中学校が軸となって男女共学の時習館高等学校が成立した事、その高校が豊橋中学校の歴史と伝統を引き継いで昭和28年には時習館同窓会の創立60周年記念会が開催されたことも知りました。

嘗て切実に望まれた豊中同窓会が、会名は時習館同窓会と変わっても、豊中の後輩である時習館高校卒業生の会として再現され、満足いたしました。

その後、時習館関西支部については、未だ男女共学の現実に未熟な時代だったと思いますが、案内を頂いて、大阪の千日前・「うなぎの豊川」で開催の関西支部総会を覗いたことがあります。会場を見渡したところ顔見知りの方は一人も見ら

れず、半数以上が女性で占められている会場の雰囲気にも馴染めず、「此処は私が居るべき場所ではない」とつぶやいて、出欠も届けずに失礼しました。その当時は研究に没頭していて、「みなみ」や「きた」の繁華街へ出かける時間も惜しまれた熱中時代でした。

扱て（さて）、昔話・はこのあたりで打ち切りましょう。 中学・高校・卒業と云えば人生の方向

も未だ定まらない未知数の時代。浅く広い友人関係を持って別れていく人が多いと思われます。

あの人は？ あの君は？ 何処で、如何しているだろうか？—と考える…そんな時、手にするのが同窓会名簿…こんなハッピーな人生を齎（もたら）す会となることを願ってペンを描きます

田村氏著書

# 蒼成賦



序文には次のように書かれている

## 序

稚拙な思案を広げて悩み、おぼつかない足取りを踏み出しては悩む、という大人への成長のとき、戦時の激しい流れに翻弄されて、所詮は「死」、あるのみの人生と覚悟した蒼き時代を、当時書きとめた日記の事象と重ねて「吾が思い出の記」として此処に書きとめた。

会員だより



喰う権に一松

— 九死に一生の思い出 —

森下 宣彦 (時習 13)



いくら平凡なサラリーマンだったとしても多少のエピソードはあるもの。そろそろ歳をとってきたし、ここらへんで青少年期の思い出を記しておくのも悪くないのではないか。その一部をご紹介させていただく。栄えある『時習館かんさい』誌を汚すかもしれないが、しばしご容赦を。

○父親の転勤で豊橋へ

瀬戸市に生まれた。焼き物工場での、マキをカマドに放り込む独特のスタイルと、横向き煙突でのやきいも、家の横の畑に防空壕があったのをかすかに覚えている。終戦近く、名古屋方面の空が空襲で真っ赤に染まっていたと聞いているが、その記憶はない。

小学校へ入学して直ぐ、父親の転勤で豊橋に移る。ここでは戦災の傷跡が色濃く漂っていた。広い道路に焼けたバスやブルドーザーがズラリと並べられていた。最寄りの小学校も焼けていて、もう一つ別の学校の焼け跡を通過して、前畑町の旭小学校まで通っていた。

そのころの学校の楽しみは映画観賞だった。デイズニー映画を見たのは我々が最初ではないか。豊橋駅前の映画館まで小学校から団体でぞろぞろ行ったものである。「白雪姫」「ピノキオ」…一部分ではあるが、今でも場面を鮮明に覚えている。

ラジオしかない時代に、想像を逞しくする大相撲も楽しみの一つであった。男前の吉葉山、ポッチャリ照國、突貫松登、老練名寄岩等々。私自身も、



第38代横綱 照國萬藏の勇姿

真冬でも授業前に裸足になって砂場で取っ組み合っていた。

三年生のころ最寄りの東田小学校が再建され、通学時間が大幅に短くなった。このころ、クラスで購読していた『少年』という雑誌に、鉄腕アトムの連載があった。あの名作は我々が見初めではないか。



版が開始される。これは当時の復刻

この当時の小学校では、こんなこともあった。今では考えられないが、先生の不興を買うと、剣道の竹刀でポカンとやられたものである。今となっては何となく懐かしい思い出でもある。

○腕白仲良し四人組

東田町に全久院というお寺がある。恐らく豊橋ではいちばんの大寺であろう。その息子のヨッチャン、友人のヒロヨシ、オカシタと僕の四人はよく遊び、よく学ぶ？仲のよいグループであった。毎年末、除夜の鐘を四人で撞き終わると、次はバスで豊川稲荷にお参りに行くのが恒例であった。この寺は全山に椎の木が植わっており、晩秋はこの椎の実を食べて若者の空腹を満たす助けにしていた。焼いて食べると実にうまい。ある日、いつもの腕白四人組が食べごろを物色していたころ、

大つぶで黒光りした特別うまそうな塊が実っているのを発見した。いちばんオッチョコチョイの僕は早速登り始めた。

しかし、その集団はかなり枝の先端にあり、手に入れるのが難しそうに見えた。何としてもその魅力的なエモノを確保したく、細い枝をしっかりとつかみ、そろそろ



椎の実

と先端に向かっていった。突然、足を乗せている枝がポッキリ。身体は腕だけで支える事態となった。その細い枝はしななって戻ることも出来ない。無理をすれば、その枝も折れてしまいそうである。地上の三人はただ茫然としている。結構な高さであった。が、飛び降りる他はないと下を見たら、ズラリ墓石が並んでいる。骨折どころか、ヘタをすると…。さて、どうしたものか、下の方から松の木、松の木と叫んでいる。今まで気が付かなかったが、すぐ隣に松の木が並んで立っていた。これしかないと思いつつも、もし反動で握っている枝が折れたらおしまいである。

その後、思い返してみると、どうやってその松の木に乗り移ったのかハッキリ覚えていない。いずれにしても松の木の幹をスルスルと降り、無事生還したのであった。降りてから暫くは茫然としていたと思われる。まさに九死に一生であった。

### ○入社後の配属は電子計算部

入社式は東京後楽園の文京公会堂。三千人も入るといふこの公会堂が満員だ。いったい何人が入社したのだろう。社歌の練習に歌手の藤山一郎までおでした。

水道橋の中央大学で一週間の研修を受けたあと、配属先が発表された。なんと電子計算部、数学が不得意な僕は一時不安になったが難しい計算はなく、いわゆる PCS (パンチャードシステム) のプログラミングとオペレーションでホッとした。機械は今では懐かしい真空管方式であった。しかし、一年後には初の本格的なソリッドステイト (ダイ

オード) コンピュータが導入され、これからの時代の先端に従事でき、チョッピリ自慢でもあった。これは、わずか一年半で営業部門への転属で終止符を打ち、以後コンピュータには無縁となった。

### ○ロンドン交響楽団の演奏に身震い

初めての本格的なオーケストラの演奏会場として、東京文化会館が完成した。その柿落としの一環でロンドン交響楽団が来日した。当時好きだったベートーベンの曲目だったので、何としても行きたくて、給料の3分の1をはたいた。高額なため誰ひとり誘いに乗るものがいなかった。会場へ乗り込むと外国人がやたら目につき、正装した人もいて、田舎者の僕にとって場違いな感があったが、勇気をもって席に着く。特等席であった。初めて聞く本格的なオーケストラの生演奏は強烈な迫力で、胸の鼓動がおかしく、呼吸困難な状態となった。

その後落ち着いたものの、しばらくは興奮がおさまらなかつた。



当時とは違うが、ロンドン交響楽団演奏風景

### ○あとがき

今となつては、半世紀以上前のことだが、記憶に残るいくつかの思い出を書かせてもらった。いろいろなことが目に浮かび、過去を思い出す良い機会となった。

懐かしい言葉や出来事、名前等処々に挿入させていただいたが、皆さんの記憶に触れるものがあればと思っている。

会員だより



私にとって古稀とは

藤巻 篤子 (時習 14)



昨年の4月1日に私は満70になりました。いわゆる古稀という事になりました。本当に図々しいのですが、古稀なんて他人事の様にしか思っていない感でした。それが私の目の前に現れたなんて…どう対処したらよいか…予想つきませんでした。

○人生あと何キロ

新年に入ってから1月6日の朝、サッカーの本田圭佑選手がACミランへの移籍の為、ミラノに到着し、記者会見している映像が映りました。本田曰く“僕のサッカー人生をフルマラソンに例えると、後、10キロ位でしょうか？でも、まだまだ理想は高いし、その理想に向かって突き進んでいきたい”とのコメント。それを聴いて古稀とは私の人生に例えると、あと何キロ？と思わず考えました。アスリートとして世界のトップを極めたと思われる本田はこの状況に決して満足していない。残り後10キロを彼がどう走ってゆくか、とても興味があります。あくまでも夢を追いかけ、頂点目指して追求している彼の姿を見て、忘れていた？大好きな詩を思い出しました。

サムエル・ウルマンの“青春”という詩です。その中で特に私の好きなところを抜粋します。

○サムエル・ウルマンの詩から

“青春とは人生のある期間ではなく、心の持ち方を云う。

薔薇の面差し、紅の唇、しなやかな手足ではなく、たくましい意志、豊かな想像力、燃える情熱

をさす。

中略

“青春とは人生の深い泉の新鮮さをいう”

中略

“青春とは臆病さを避ける勇気、安きに着く気持ち振り捨てる冒険心を意味する。

中略

時には20歳の青年よりも60歳に青春がある。年を重ねただけで人生は老いない。理想を失う時初めて老いる。

中略

歳月は皮膚にしわを増すが、情熱は失えば心はしばむ”

「青春とは、心の若さである」

○三浦雄一郎氏に会う夢

この気持ちを思い出すと同時に登山家三浦雄一郎氏が脳裏に浮かんできました。

彼の生き様を見ると80歳でまだフルマラソンのスタートに立っているとしか思えません。

70歳で1度目、75歳で2度目、80歳で3度目のエベレスト登頂成功は日本中の人々にどれほど夢と希望と勇気を与えてくれた事でしょう。初登頂後語られた事ですが、自分は53歳で世界の7大陸の最高峰のスキー滑降に成功した後、目的が無くなり、従ってトレーニングもしなくなり、体調管理等を怠り、普通のおじさんになってしまった。でも、そんな自分に嫌気がさし、又、トレーニングを開始し、目標として70歳でのエベレスト登頂を掲げました。“いくつになっても、自分の強い意志と日々の努力さえ怠らなければ、夢

は叶う”という思いのもと、再び厳しい体調管理、トレーニングを続け、昨年の快挙に結び付いたのです。三浦氏の登頂成功に秘められたメッセージは、夢、目標のスケールこそ違いますが、70歳がスタート地点でも色々な事ができるという勇気を与えて頂きました。そのトレーニングも大変な事ばかりでなく、簡単な事で良いから毎日続ける事が大切。それも焦らず、階段を一步一步登るつもりで良い、やがて上までたどり着くから。そのような事でも良ければ私達にもできそうな気がします。三浦氏にお会い出来たら、というのも私の今の一寸した夢です。

○「青春とは心の若さだあ〜」と叫びながら

私にとって古稀は、後何キロ走れるか？という事ではなく、“何事に対してもスタート地点になりうる”又、“心の若さ”をこれからも保つため、警鐘を鳴らしてくれる節目”ではないかという結論に達しました。筋力も脳細胞も鍛えればもっともっと活性化されるという事が分かってきています。今からでも決して遅くないと信じて、これから色々な事を鍛えなおしてゆきたいと思えます。「青春とは心の若さだあ〜」と、ムンクの叫びと一緒にどうかはわかりませんが、叫びながら生きていこうと思えます。

○テレビ体操に挑戦

そのような事で、何か自分でも出来ることないかしら、と、昨年の秋から一寸した事を始めています。何事をするにも体力が第一。ゴルフやスキーも続けているけれど、北陸ではゴルフは1年中



「藤巻篤子と9人の小人（孫）」  
と海外旅行を夢見て

という訳にもいかず、又、スキーも冬のみ、それも今では1シーズンに数回程度になってしまっている。



新潟県妙高高原  
タンゲラムスキー場にて

これでは体力が鍛えられない、でも、ジムに通うのも面倒だし、等悩んでいました。そんな時、NHK Eテレの朝6時25分から35分のテレビ体操どんなのかしら？と、つけてみました。そしてその素晴らしさに眼からうるこ！…その事を友人に話したら“そうだよ、あんな素晴らしい番組ないよ、私なんかもう20年も続けているよ！”で、又びっくり。そしたら、次から次へとそのような答えばかり、皆さん、結構頑張っているのだから、と、又、感心して…今、私、テレビ体操続けています。

それに加えて、年々子どもたちに囲まれた生活、それも「青春」の醍醐味、今まさに青春時代、夢ある生活を楽しんでいます。

○今年も元気で、関西支部総会へ

今年の関西支部総会にも私自身も元気で、又、元気な皆様にお会いできることを楽しみにして出席させていただきます。



藤巻スキー学校校長、妙高高原池の平

子ども、孫たちとの「青春」のひとつ

## 会員だより



# 囲碁と叔父藤田悟郎（四中21）のこと

藤田 和弘（時習15）



昨年末、事務局長の伊藤さんから、『時習館かんさい』に“囲碁への想い”をテーマに寄稿をとの依頼がありました。

ちょうど70回目の誕生日を迎え古稀と云われる歳になり、子どものころから慣れ親しんだ囲碁について“想い”と云う大層なものではなく四方山ばなしを振り返ることにしました。

### ○関西支部囲碁同好会

毎日が日曜日の生活になって6年余り、有り余る自由な時間を「亭主元気で留守が良い」の格言に従い、家にいても邪魔者扱いされるだけなので、勤務していた会社の近くにある社団法人大阪倶楽部に専ら囲碁を打つ目的で入会し、週3回ほど通うことにいたしました。

大阪倶楽部は関西最古の社交クラブで、いまだに女性の入会を認めない格式(?)を持ち、古色蒼然とした建物のなかで、古稀の私が若造扱いされて碁を打っています。

その大阪倶楽部の囲碁部に同期の山崎達彦さん、21回の竹内隆夫さんが所属しており、大阪の高校ならいざ知らず、愛知の高校の同窓生が3人揃うのは珍しいことと部内で話題になりました。

竹内さんの発案で、関西支部に囲碁同好会を創ろうと云う話になり、昨年8月に総勢7名で旗揚げ、11月には第2回の会合をいずれも大阪倶楽部で開催することができました。

高齢化が進む中、囲碁は指先と多少の頭脳を使うことでボケ防止に良いとされ。また見ず知らずの人と対局しても楽しいゲームなので、さらに多くの方を募り、近い将来に東京支部との対抗戦が実現することを夢見ています。

### ○幼い時から「カッタ マケタ」「マッタ マタナイ」

さて、囲碁との馴れ初めですが、誰に教えて貰ったのかは全く記憶にありません。周囲の者がみな碁を打つので、小学校に入るころから兄弟喧嘩の原因はほとんど碁の「カッタ マケタ」「マッタ マタナイ」で兄貴連中と取っ組み合い、最後に末っ子の私が大泣きすると父親が碁盤（折りたたみの安物ではあるが）を割って燃やしてしまう。兄弟揃って詫言を入れ、新しい碁盤を買って貰うが、また、喧嘩の繰り返し。

喧嘩するほど取り組んだおかげか6年生のときに、自称初段の先生と学校の宿直室で対局して勝ったことを覚えているので、現在とほぼ変わらないレベルだったのだろう。

その後、高校に入ると順次兄たちも家を離れ、碁を打つ事も少なくなり、会社を卒業してようやく囲碁三昧のときを得た。

### ○叔父 藤田 悟郎は技術系キャリア出身

古い方のご記憶かもしれないが、平成の初めころまで、関西支部の総会に最高齢者として出席していた藤田悟郎は私の叔父にあたる。

藤田悟郎 本名三五郎（5男で明治35年生まれの安易なネーミング）は大正9年愛知四中卒、熊本五高を経て、京都帝国大学理学部地球物理専攻と云う学歴を持ち、卒業後、官員（現在の技術系キャリア）として現在の気象庁のような処に職を得たが、いつの間にかスパイアウトして囲碁の世界に身を投じた。

学生時代から出入りしていた京都の吉田操子先生の塾の後継者として、プロの棋士の仲間入りするわけですが、タイトルを争うようなトーナメントプロではなく、囲碁の普及や後進の指導に当たるレッスンプロではありますが、戦前のことですので囲碁棋士の社会的評価は極めて低く、立派な大学を出たのに遊侠無頼の徒に身を持ち崩したと

云う評価で、豊橋の実家では祖父が亡くなるまでは勘当同然の扱いであったらしい。

戦後は昭和 27 年の関西学生囲碁連盟、関東学生囲碁連盟の設立に尽力し、昭和 32 年の全日本学生囲碁連盟へと発展させていく。

有力なスポンサーも居ないなかで、ほとんど手弁当、むしろ資金的にはかなり持出すかたちで東奔西走した苦労話を聞かされた。

もう一つ叔父が力を入れたのが、女性への囲碁の普及で、昭和 38 年に始まる女流アマ都市対抗戦は彼の企画による。

### ○祇園の芸妓はすべて叔父の弟子

余談ですが、京都祇園の芸妓・舞妓さんは囲碁が必須科目であり、大袈裟に云えば祇園の芸妓さんは全て叔父のお弟子さんと云うことになる。

会社に入って間もないころ、祇園の分不相応な高級クラブに連れて行って貰ったことがある。聞けばママは祇園の元売れっ子、客を連れてきていた現役の芸妓さんが「せんせ、せんせ」と席にあいさつに来る。京都以外の囲碁の先生にはこんな役得は無いであろう。

### ○林 海峯さんの育ての親

囲碁界にあっては縁の下の力持ち(?愛知四中、熊本五高は相撲部で本当に力持ちかも) 舞台裏の地味な役回りの叔父であったが、多少なりとも世間に名を知られるようになったのは林海峯さんの育ての親としてであろう。

昭和 40 年代、囲碁のタイトル戦を席卷した海峯さんは、昨年暮れに亡くなられた呉清源先生にその才能を見出され、10 歳のとき台湾より来日された。

台湾とは環境が違い過ぎたであろう、海峯さんは東京の水が合わず、もう少し落ち着いた処でと云うことで、親交のあった呉清源先生から委ねられ、海峯さんは十代の大半を京都の叔父夫婦のもとで過ごしました。

京都時代の海峯さんは叔父と共に東京への行き帰り何回も豊橋に立ち寄り、同世代の私たち兄弟と遊んだものです。長兄は「碁は敵わなかったが海峯には自転車の乗り方を教えた」と嘯っている。

子どものなかった叔父夫婦は海峯さんを愛弟子と云うよりもわが子のように可愛がっていた。

私が小学校のころ京都に遊びに行くと、三男坊で末っ子の私を養子にとの目論見のあった叔父は大歓迎してくれ、養子に大反対の母親を心配させたが、海峯さんが京都に来てくれたことで立ち消えになった。



兄から贈られた自慢の七寸盤  
海峯さんの落書き付

以前、叔父に「立派な大学を出ていて、正業に就かず何故囲碁の世界に」と問うた事があり、叔父の答えは「囲碁の方が面白い」と簡潔であった。子どものころは勝って嬉しい、負けて悔しいだけであったが、70 歳になった今は囲碁は勝っても負けても面白い。

昔から「縁台将棋、御座敷碁」と云われるように、何か上品そうなイメージもあり、位階のある将棋の駒よりも烏鷲の石の方が奥が深そうで興味深い。

「切る」の「殺す」のと物騒な言葉も飛び交うが終われば笑い声に包まれる、本当に面白い良い趣味だと思う。

残りの人生 10 年ほど、囲碁の技量上達は望めないが、面白く、楽しく囲碁を続けたい。昨年 7 月長女の処に待望の初孫が誕生した。初孫と大好きなお酒を酌み交わす夢は叶わないが、せめて囲碁の対局が出来たらと碁石を握らすと直ぐ口を持っていく。危なくて仕方ないので碁を教えるのはしばらくお預けとする。



平成 27 年正月  
初孫と共に

会員だより



65歳、これまで、これから

河合 行朗 (時習 20)



4年間の学生時代を京都で暮らしてから最初の就職先(化粧品用の油脂製造会社)の勤務地小牧に1年、工場が移転し加古川で6年ほど独身時代を過ごしました。28歳で結婚と転属(研究から営業で大阪勤務)を機に京都に戻り、西のはずれ一帯(円明寺→洛西ニュータウン→桂坂)を転々と暮らし、足かけ40年になります。

この間、46歳で一度転職し、60歳の定年後も再雇用で4年間同じ営業の仕事をしてきました。一昨年の12月に完全リタイアも考えましたが、家族の視線(1日中家に居るの?)と暇を持て余す姿が容易に想像されたため、旧知の紹介で同じ業界の東京の会社の営業アドバイザー(大阪担当)として、これまでと同じ仕事を続けています。

○地域活動

時々、好奇心とおせっかいなところが災い(幸いかも?)して、地域の役を引き受けてしまうところがあります。妻からはあきれられ、亭主の道楽程度の理解しか得られていません。

頼まれたら否と言えないところは時習館の気質(?)。高校時代の同級生にも同じ性癖を持つ親友が多くいます。

32歳から50歳まで暮らした洛西ニュータウンの分譲マンション(26棟330戸)の管理組合理事長経験を契機に、マンションの長期修繕計画を仲間と自主策定し、12年周期の初回の修繕(外壁と屋根の防水機能回復工事)を実施しました。真夏に屋上に登っての計測(汗まみれの作業後のビールは格別、ビールが目的?の声も有り)など、居住者の中の専門家の協力を得て実施できました。

その後の阪神・淡路大震災で、給水塔の自動レベルスイッチが破損し給水不能になった時も手動での応急措置で対応できることを当時の経験で知っていたので断水を避けることができたことも今では楽しかった思い出です。当時の仲間とは転居してからも交流が続いています。

現在の桂坂に移ってからもこの性癖は直らず、8年前にくじ引きで決まった自治会長を1年勤めた後、建築協定関係を通じた地域活動に首を半分突っ込んでいます。

桂坂地区、16自治会(約4,200戸)は開発当初から建築協定が設定された住宅地です。

各自治会毎に10年(自動延長が1回可能で実質20年間)の建築協定が分譲開始時からスタートしています。今年は私の所属する自治会が20年目に更新する年に当たります。世話人を指名され、今後20年間の建築協定の更新の準備に入っています。長いスパンの協定で次回の若い世代に伝える目的も意識しています。

○海外旅行

60歳を越したころから、ゆっくりとした生活を意識し始め家族旅行の機会を増やしています。

この時を待っていた妻、海外旅行は57歳で現役(中学教師)を引退した妻が先達です。

中学時代からの天文ファンとして、南半球での南十字星と北極圏のオーロラを生涯一度は観てみたいと思っていました。南十字星は48歳に家族旅行(オーストラリア・ケアンズ)で体験済みでした。

オーロラは充電期間の昨年2月にツアー旅行で

フィンランドのサールセリカまで行きましたが、曇り空が続き全く観れませんでした。ツアーの途中で寄ったサンタクロース村でのサンタとの記念写真です。



「ロバニエミのサンタ」と記念写真

フィンランドは日本的なところがあり、初めての旅行でしたが何か親しみを感じました。またオーロラを観においでとのメッセージとして受け、再挑戦を楽しみにしています。

5月にはハワイ島で家族と1週間ほど滞在しました。キラウエア火山をバックの写真です。昨年の5月の火山活動はあまり活発ではなく、夕方以降、マグマの赤色が水蒸気に映っている程度でした。



家族とハワイ旅行…キラウエア火山をバックに

### ○これからも時習館とのつながりを

関西支部には10年ほど前から総会に参加し始めました。先輩方の造詣の深さに感動を感じています。特に奈良での行事（まほろばツアーと二月堂のお水取り）は心躍る想いでした。

お水取りには妻も参加し、時習館高校の先輩諸氏の活動の深さを自慢できました。

人に自慢できるほどに極めた特技・趣味はありませんが、リタイアしたらしてみようと思っていることは数多くあります。多すぎて絞れていないのが現状です。

いっそ広く浅く、永遠の初心者でやってみようかなと居直っています。

時習館時代の友人は豊橋にも多く、学年全体（20回生と在校当時植樹した榆の木にちなんで「ニレの会」）の懇親会（正月と盆）。

12組のクラス会、最近折に触れて有志で日本各地の同級生を訪ねて親交を深めています。

最近では今年の2月に博多旅行、宇留島さんの案内で楽しい時間を過ごせました。



宇留島さんの案内で博多旅行  
博多祇園飾り山笠の前で



同じく博多旅行にて、同級生と  
（左端、宇留島さん 左から2番目、筆者）

会員だより



地域の遺産を発見・活用

—— ヘリテージマネージャー活動に参加して ——



鈴木 自 (時習 20)



○息の長い有償ボランティア

ヘリテージマネージャー(HM)とはどのような活動をしているのか御存じでしょうか。

ヘリテージとは(heritage)遺産、伝統、継承と言う意味です。ヘリテージマネージャー(歴史文化遺産活用推進員)は「地域に眠る歴史文化遺産を発見し、保存し、活用してまちづくりに生かす能力を持った人材」と定義されます。

7か月の文化財保護法等の講習、現地での実技、課題提案の審査を経て兵庫県教育委員会に申請して登録されます。(建築士の資格が必要)現在兵庫県には制度が発足して12年、登録されているHMは約300名います。HM活動の詳細は兵庫ヘリテージ機構(略してH<sup>2</sup>O)(水のH<sub>2</sub>Oではありません)のHPを参照下さい。

具体的な活動は主に

- ・(※)登録有形文化財の調査、申請
- ・歴史的文化遺産の発見、周知
- ・具体的物件の活用計画の提言等で

専門知識を生かした有償ボランティアと言う位置付けです。ひとつひとつは息の長い活動です。現在私はHM12期生で新米ですが他のHMのメンバーと共に三木市内の旅館の保存、活用、登録文化財への申請、その為の調査や明石市内の街歩き活動等に携わっています。先日もこの旅館の調査を兼ね神戸芸術工科大学の学生さんと清掃を行いました。



三木市内の旅館の調査、清掃活動

○関西圏でゼネコン勤務

時習館を卒業し建築家を夢見て大学、ゼネコンと進みました。小学生の頃ですから彼半世紀以上前の事ですが、町内旅行で御在所岳のロープウェイに乗りました。当時日本で2番目に長かったロープウェイはいくつかの鉄塔を超えて山頂に行きました。鉄塔を超える度にロープを吊った大きな石の錘が中に浮いているのを見て、同乗したおばさんが科学の力はすごいもんだねえと感心していました。その時漠然とよし大きくなったらこんな仕事してみようと思いました。大学では「建築は芸術だ」の様な教えを受けましたが、どうもそこまでの才能は無さそうなので造る方に廻りました。ゼネコン時代は60歳の定年まで、病気もせず元気にここ関西圏内で工場、マンション、ホテル、事務所など70棟近い建物を造りました。JR三ノ宮駅前ミント神戸の向かいの日本生命三宮ビルや天橋立にあるダイワロイヤルの宮津ロイヤルホテルは仕事のひとつです。

平成7年の阪神・淡路大震災の時は多忙を極めました。明石の私のマンションの被害はたいした事は無かったのですが、復旧工事を数多く手掛けました。中でも神戸の明舞団地でピサの斜塔のように倒れた公営住宅を、住民の方がたがそのまま生活している中でジャッキで起こした工事は貴重な経験でした。

現在は清水建設を退職し三井不動産系の事務所管理、運営会社を経て、大阪に本社にある商社の監理技術者として再々就職しています。

歩く事が好きで平成14年に一人で東海道五十三次500Kmを20日間かけて歩きました。

由比宿から興津宿に至る薩埵峠から見た富士山がきれいでした。関宿（三重県亀山市）を歩いた時は驚きました。昔の宿場町が1.8kmに渉り保存されていて、街並み資料館では保存に関わった先人の苦勞や歴史を知る事ができました。古建築は以前から好きでしたが、よりいっそう古い建物、古い街並みに興味を持ちました。のちのヘリテージ活動でここは重伝建(\*)（重要伝統的建造物群保存地区）である事を知りました。古い建物を壊し、新しい建物をなんの疑いも無く造ってきた私にとって建物や街並みを生かして保存する世界を知り、この体験がのちのヘリテージ活動に参加する原点になりました。



関宿の街並み

○美しい日本の景色を残したい

幸い今のところ大きな病気も無く元気です。私の健康の秘訣は、と言う程でもありませんが、20年来続けている歩く事と毎日の野菜スープ

かなと思います。休日には毎朝家から2.5Km南の播磨灘まで歩いています。

遠くに小豆島が見え、朝の光で輝く海はきれいで心が落ち着きます。

HM活動は単に建築の専門知識を持っているだけでは無く、広く地域と関わり合い地域の総合的な街づくり支援組織の中で、調整機能を担う等活動範囲は多岐にわたりますし地方創生とも関わってきます。今後も地域の街づくり支援に継続的に参加しHMの役割を果たして行きたいと思います。合わせて仕事の合間には全国の重伝建（観光地化されているところも多い）や日本の街並みを見て歩いたり、淡路島にクロスバイクでサイクリングに出かけたりして、それらの景色をパソコンで水彩画を描いてみようと思います。又現在月一回、道元著『正法眼蔵』の講義を聞きに行っています。全95巻の難解な大著で、終了迄あと20年かかりますが、知との格闘を楽しんで最後まで続けるつもりです。

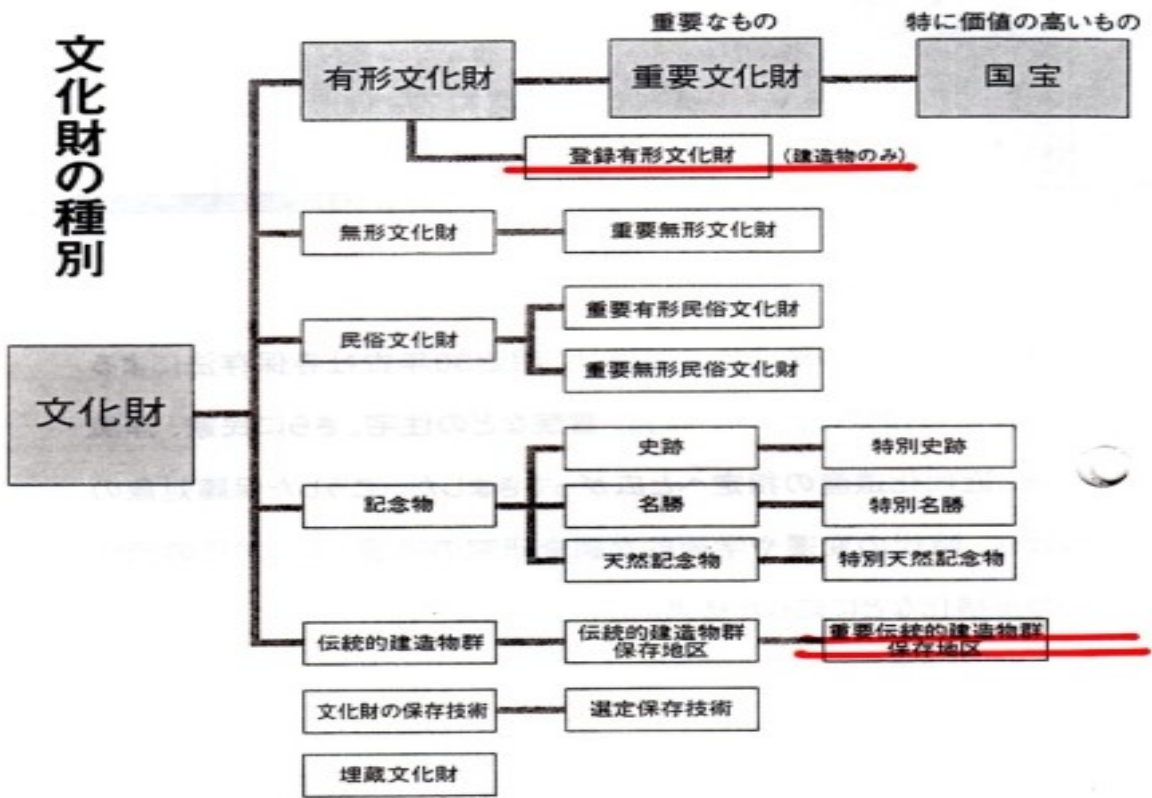
最後になりましたが皆様がたの身近に古い建物があるが受け継ぐ人も無く、今後どうかと思われている方がおられましたら微力ですがご相談下さい。



私の時計機能の付いた万歩計（左）：3,518日間に28,436Km(平均8Km/1日…11,000歩相当)歩いています。

野菜スープ（右）：血液検査がすべて正常範囲の訳は20年間毎朝飲んでいるからと勝手に思っています。

■参考



兵庫ヘリテージ気機構 HP

<http://hyogoheritage.org/>

文化庁 HP

[http://www.bunka.go.jp/bunkazai/shoukai/yukei\\_kenzoubutu.html](http://www.bunka.go.jp/bunkazai/shoukai/yukei_kenzoubutu.html)

○登録有形文化財 (文化庁HPより)

平成 8 年 文化財登録制度は消滅の危機に晒されている多種多様かつ大量の文化財、建造物を後世に幅広く継承していくために作られました。従来の指定制度（重要なものを厳選し、許可制等の強い規制と手厚い保護を行うもの）を補完するものです。  
平成 27 年 2 月現在、建造物は全国で 9,951 件登録されています。



登録有形文化財のマーク、通常建物の正面付近に掲示されている

○重要伝統的建造物群保存地区 (文化庁HPより)

昭和 50 年 城下町、宿場町、門前町など全国各地に残る歴史的な集落・町並みの保存が図られるようになりました。国は、我が国にとって価値が高いと判断したものを重要伝統的建造物群保存地区として選定し、保存・活用の取組みに対し、支援、助成を行っています。平成 27 年 2 月現在、重要伝統的建造物群保存地区は全国に 109 地区あります。

・『ニッポン景観論』アレックス・カー著 集英社新書 1,296 円

近年の日本の景観は街並みもきれいで原風景も残されていて素晴らしいと思っていましたが、この本を読んで胸にグサリとききました。

・鈴木連絡先 080-2444-7538

[pxx11664@nifty.ne.jp](mailto:pxx11664@nifty.ne.jp)

会員だより



定年退職後したいこと

森下 庸子 (時習 25)



早いもので、時習 25 回生の私たちも定年を迎えました。

ようか。残ったのは、旅行と外国語の勉強、そしてお茶でした。

○ひたすら明日を夢見た高校時代

振り返ってみると、ただひたすら未来だけを見つめることができた高校時代が懐かしいです。毎日の学校生活は充実していましたし、部活のバドミントンも頑張りました。クラブを引退してからは、受験勉強の日々にはなってしまいました。それも大学へ入れば新しい世界が開けると信じていました。その頃は将来何になりたいか、というより、手に職をつける事を考えました。ずっと続けることができる「教師」を選んだはずが、4年で結婚退職することになり、人生、わからないものだとしみじみ感じました。

○夢は台湾か韓国に長期滞在…会話を楽しむ

旅行は国内の温泉旅行も海外旅行も大好きです。外国語は、英語は何か日常会話ぐらいはこなせるので、今はハングルを勉強中です。将来的には中国語に挑戦したいと思っています。勉強するにも昔のように辞書を引ながら頑張るわけではありません。ドラマを見たり、ラジオを聞いたりしながら、のんびりと楽しむだけです。海外に旅行する時に、その国の言葉で挨拶ぐらいできたら素敵だと思いませんか? 「こんにちは」、「ありがとう」、「どういたしまして」、「これいくら?」、「これを下さい」…このぐらいできたら充分なんです。

○夢中で走り続けてきたけれど…

結婚、子育て、家業の手伝いと夢中で走ってきて、気がついたら 60 歳! 気持ちは若いつもりでも、身体は正直です。仕事の他にバドミントン、コーラス等いろいろしてきました。でも、腰や膝、そして目が悪くなってバドミントンは諦め、コーラスは、花粉症まっただ中の春先にコンサートがあるためギブアップし…何が残ったのでし

○されど私にとってお茶は一生の宝

では、それとお茶とからめると、私の今からの夢は次のようになります。毎年、台湾か韓国に1週間以上滞在し、会話をしながら両国のお茶を味わう事です。

ただ家業があるので、すぐに退職できそうもありません。お楽しみは65歳からになりそうです。



お茶販売専門店にて舌を磨く (台湾)



台湾で有名な茶芸館・紫藤慮にて

会員だより



あいねこ  
愛猫が招福ポーズ春来たり



藤本 富士子 (時習 28)

はじめまして。

時習 28 の藤本 (旧姓山口) 富士子と申します。

同窓会へは、2013 年 11 月の「奈良まほろバスツアー」に参加したのみで、ほとんどの方が私を知らないと思いますので、自己紹介をさせていただきます。

○私の生い立ち

私は、1957 年 7 月 13 日 (土) の明け方、千葉県松戸市で、父 38 歳、母 43 歳の 5 番目の娘として生まれました。生まれた後、父が家の外に出てみると、富士山が、とても綺麗に見えたそうです。それで、父は名前を富士子に決めたそうです。

生後 7 か月の時、父の実家のある豊橋に戻ったので、私に松戸の記憶はなく、そこから見える富士山を見ることもありませんでした。

豊橋の実家は花中町にあります。JR 豊橋駅から徒歩 20 分、渥美線の柳生橋駅から同 10 分。家のすぐ近くに新幹線が走り、その向こうには大崎街道が通っています。

○豊橋から関西へ

祖父母は、戦前からのプロテスタントのキリスト教徒で「自由平等」「独立自尊」の家訓のもとに個性を大切にするクリスチャンの家庭で育ちました。

羽根井小学校から羽田中学校へ進み、時習館高校へは、学校群制度導入の一期生で入学しました。

時習館卒業後、1 年間自宅浪人をして、立命館大学産業社会学部に入学しました。初めて親元を離れて、京都での下宿生活をしました。

大学でのゼミは、現代ジャーナリズム論。後に夫となった人は、1、2 回生の小集団クラスから同じゼミに進んだ同級生でした。

卒業後は、豊橋の親元に戻ることに決めて、自宅から名古屋市緑区の鳴海製陶(株)へ 2 年半通勤しました。2 度目の豊橋での生活でした。

大阪に住むことになったのは、1983 年 11 月に結婚したためです。私は 26 歳でした。夫は北海道富良野市の出身でしたが、卒業後は北海道に戻らず、大阪で就職していました。

○各地を転々と

最初に住んだのは、豊中でした。5 年半夫婦だけの生活をした後、夫の父親の定年退職を期に北海道を出て、高槻市に 2 世帯で家を建てることになりました。

1989 年 8 月に高槻市で同居生活が始まりました。その翌年には、夫が毎日新聞社に転職しましたので、転勤族になり、単世帯でいろいろな場所に住みました。夫の記者としての初任地は福井支局で、福井市に 3 年半住みました。その間の 10 か月間、長女を妊娠中は、私は実家に戻りました。人生 3 度目の豊橋での生活でした。1992 年 11 月、35 歳で無事に長女を出産し、12 月に福井に戻りました。



その時生まれた長女と夫と富士登山

その後は、京都市に 2 年半、高槻市の自宅に戻り、6 年半、松山市に 2 年半住みました。

松山は、豊橋と似たところがあり、ゆったりとすごせた思い出深い場所です。

2005年、夫が3度目の大阪本社勤務になり、高槻の自宅に戻りました。3度目の自宅での生活は、11年目になります。(この間、夫は東京本社勤務がありましたが、単身赴任をしました) 同じ場所に住むのは、豊橋で19歳まで暮らしたのに次いで、2番目に長いです。

### ○今は懐かしい所、豊橋

今は、夫と立命館大学経営学部4回生の娘、猫2匹と犬2匹と暮らしています。ここは、高槻市の郊外の高台にあり、自然に囲まれた、とても静かな住宅地です。四季の花が咲き、カッコーやウグイスが鳴き、裏山には鹿も棲んでいます。夜空は澄んでいて、月も星も綺麗に見えます。

ただ、残念なのは、海が遠いことです。豊橋は海が近く、海を見るのが大好きでした。

豊橋港、弥八島、赤羽根海岸、恋路が浜、伊良湖岬、潮見坂、浜名湖、蒲郡の竹島などよく訪れたものです。

青い空、白い雲、輝く太陽と青い海、これは私の原風景です。



私の原風景の一つ…富士山を臨む

私は、2007年5月に父(享年87)、6月に母(享年92)を亡くしました。それまでは、毎年、お正月とお盆には必ずといっていい程、豊橋に帰省していましたが、今では遠い所となってしまいました。とても懐かしいです。

### ○希望を持って夢の実現を

昨年、私は、これまで自分がして来たことの集大成として、資格取得に挑戦しました。

プリザーブドフラワーアドバイザー、プリザーブドフラワー技能講師、整理収納アドバイザーと

食生活アドバイザー、以上の4つの資格を取得しました。久しぶりの学びの時間は、楽しく充実していました。今はカラーコーディネーター資格取得のため勉強しています。

今年は、一人娘が大学を卒業して、4月から社会人になります。私にとっても、大きな区切りとなる年です。年始は、これからどう生きるか考えました。そして、これまでは家庭人として、生きてき来ましたが、もっと社会との繋がりをもちたいと思っていました。

聖書を学び直し、これまでいろいろな事情であまり行くことが出来なかった教会へ、きちんと通いたいと思います。また、2年前から少しずつ外で仕事をしていたのですが、今年は回数を増やしたいです。

亡母は、島根県八束郡玉湯町(玉造温泉)で生まれ育ちました。日本人のルーツである土地の出身です。豊橋と母の実家は遠かったのも、母方のことは知らないことも多いです。これから調べたいと思います。

愛猫が招福ポーズ春来たり

自作の句です。2013年第24回「伊藤園お〜いお茶新俳句大賞」で、佳作に入選しました。春は季節の春だけでなく、自由平等や平和といった広い意味を込めました。私が思い描いた春は、なかなか来ませんが、それでも希望を以って生きて行きたいと思います。



愛猫と自宅で「春が来ること思い描いて」

会員だより



## 「居合」を始めました

近田 昇 (時習 35)



### ○「居合」は自分を守るため

僕は、今「居合」の稽古をしています。入門して4年目というところです。

皆さんは、「居合」というと、どのようなイメージを持っておられますか。抜く手も見せず刀を抜き、相手を切った後、一瞬の間に鞘におさまっている、というような「座頭市」のイメージでしょうか。あるいは立てられた巻き藁を「エイッ」と一刀両断するという感じでしょうか。

そういう面もあるかもしれませんが、実際の「居合」は居室の中、あるいは道を歩いているときに敵に遭遇し、突然切りかけられた場合にどう対応していかに勝つか、ということです。

今の時代に、そんなことを稽古してもあまり役に立ちませんし、反対に役に立つことがあっては困るのですが、実際にやってみるとこれが結構面白いのです。

### ○「居合」の流派は「伯耆流」

僕が入門したのは、「伯耆流」という流派です。流祖は片山伯耆守久安といい、豊臣秀次公の剣術師範であり、後陽成天皇の御前でその技を披露し、そのときに伯耆守をいただいた、と伝えられています(記録としてはないそうですけど)。その後は、岩国や熊本の方で居合も含めた総合武術として伝えられてきており、明治以降に関西にも広まったようです。

伯耆流の居合の特徴としては(これを未熟な僕ごときが言うと怒られますので、個人的な感想ということですが)、「後の先」をとる技が多いよう

に思います。相手が動く気配を察知して技を出す、自分から仕掛けることは少ない、と感じます。よく言えば、品の良い流派ですね。また、甲冑を付けた状況を想定しているためか、防護のない首筋や脇を切る技、鎧を突き通す突き技などが多い、という感じでしょうか。

### ○「居合」を始めるのに

居合を始めるにあたって必要となるものは、居合刀、稽古着、帯、ひざ当て、といったところです。居合刀は、最初のうちは師匠が貸してくれますし、稽古着もしばらくはジャージで構わないので、まずは帯とひざ当て(体育館など板の上で稽古するので、これがないと膝を痛めます)くらいでしょうか。僕の場合は、居合刀も含めて全部あわせると5万円くらいかかりました。

### ○「刀」の扱いが難しい、だから面白い

居合は剣道と比べて激しい動きもなく、それほどしんどくないだろうと思って始めたのですが、なかなかどうして1kg弱の刀(僕の居合刀はまだ真剣ではないのですが)を正しく振るということは、結構大変なことです。刀を振ると身体がぶれるというか、刀に持っていかれてしまうのです。そうならないように、体の重心を意識しなければいけません。また、剣道をやっていたことで、竹刀の振り方の癖が出て、正しく振ることが出来ない、ということで大分苦勞をしました(というか、今も苦勞しています)。下手に手首を使うと、刀はぶれるし、手首を痛めることになりますので、

要注意です。

毎週、師匠に技の注意点を教わり、また先輩にコツを聞き自分でやってみるのですが、これが難しいのです。なにせ身体が思うようにうまく使えません。どうして自分の身体をコントロールすることがこれほど難しいのか、と稽古のたびに思われます。だから面白く、続けていられるとも言えるのですが。

### ○老若男女、誰でも楽しめる

稽古は、通常は週1回日曜日の午前中にやっています。今、一緒に稽古をしているのは、老若男女、80歳の老剣士から中学生まで、さまざまな人たちです。特に定年退職されて、時間的にも金銭的にも余裕のある方々は、通常の稽古日以外にも自主的に武道場に来て稽古をされたり、いろいろな資料を調べて独自に研究をしておられます。そして居合刀等の道具（鏢とか鞘とかにも）にも非常に凝られます。その熱心さは、僕も見習わなければいけないと思っています。いわゆる「団塊の世代」というのは熱いといふかなんといふか。

また、女性の方が師匠の言うことを素直に聞くためか、上達は早いそうですよ。男性は、力任せで辻褃を合わすような技になり、師匠によく怒られています。

### ○「居合」の試合にも出ています

毎週の稽古のほかに、居合の試合や神社等への奉納演武もあります。

居合で試合とはどうすると思いますか。しかも、他の流派の相手とも試合をします。もちろん、1対1で切り合いをするわけではありません。

実は、5本なら5本の技を、2名並んで行い、その技の正確性や美しさを審判が採点して、勝負を決めるのです。ただ、その2名が同じ技をやるわけでもなく、また流派が違えば技自体も違いますので、その判定は難しいと思います。

また、毎年春には岩清水八幡宮での奉納があり

ます。1年間の自分の稽古の成果を、八幡神に見ていただくつもりで参加しています（武の神様ですし）。奉納の機会は他にも時々ありますが、神前での演武はなかなか気持ちの良いものです。



「向詰」という技

技を終えて納刀したところ

、「膝詰」という技

昨年9月の伊勢神宮での奉納演武の時

### ○「真剣」を持つ夢

最初に書いたように今年で、入門して4年目です。もう少し上達すれば、「真剣」を持ちたいと思っています。ただ、高いんですよ、「真剣」は（居合刀と比べると1桁あがります）。手にできるのは、いつになることやら、というところです。

ともかく今しばらくは、その日を楽しみに、日々精進を続けたいと思っています。

会員だより



ドイツと大阪と時習館

加藤 明日香 (時習 66)



○「繋がり」実感した時習館関西支部同窓会

大阪大学外国語学部1回生の加藤明日香です。6月の総会・懇親会では大変お世話になりました。出席者の中で最年少の18歳ということで皆様が明るくお話をしてくださったのを覚えています。本当に楽しかったです。ありがとうございました。時習館に在学中に先生がおっしゃっていた「時習生は在学中よりも卒業後の繋がりが強い」という言葉の意味をその時実感しました。また、このような機会を教えてくださいました大阪大学の千葉泉先生にも感謝しています。また皆様にお会いできる時を楽しみにしております。

○「ドイツ」通じ、視野広がる

さて、私は大学でドイツ語を専攻しています。なんでドイツ語？とよく聞かれますが、その時はいつも「高校時代にドイツに行ったことがあってドイツ語を学びたかったから」と答えています。大学入学当初まではこの言葉が半分嘘でした。もちろんドイツにも行きましたし、大学の外国語の授業はドイツ語を取ると決めていました。しかし志望はずっと阪大法学部だったのです。センター試験で思うように点数をとれず、それでも阪大に憧れていた私は二次試験で英語の配点が高い外国語学部なら望みがあるのでは、と思い急遽志望を変えたのでした。合格し、入学した当初は少し不安がありました。私の中で言語とは何かをする為の道具でしかなく、大学生活4年間を費やすべきことなのか、とても疑問でした。しかし今ではセンター試験失敗して良かった、と笑って言

うことができます。人生いろんな道があるのだな、と感じる毎日です。1年弱の大学生活でこんなにも考え方や視野が広がると思ってもみませんでした。

○私の課題は「大阪の魅力を伝える」

私が自分の選択に心の底から自信を持つことが出来るようになった一つのきっかけは、あるプログラムに参加したことです。入学して数週間が経った4月末、大学から1通のメールが来ました。それはAEARU(The Association of East Asian Research Universities：東アジア研究型大学協会)サマーキャンプの実行委員・参加者の募集メールでした。AEARU(アイール)とは中国・韓国・日本の17大学が提携して、交流を図るものです。今年は大阪大学が主催校となり、サマーキャンプを実施するのです。大学に入りたてで、何かは決めていないけれど何かしたい！と思っていた私はすぐに応募しました。そして運よく参加できることになり、5月から実行委員会が始まりました。周りは先輩ばかり、しかもみんな堂々と自分の意見を持っていてキラキラしていました。計30人ほど集まった実行委員の中には時習生の先輩もいて(しかも弟は私の同級生!)、世間の狭さを感じました。このキャンプでは大阪の魅力を他大学生に伝えることがコンセプトであり、中でも私は大阪の企業を紹介する担当でした。企業への就職は考えたことがなかったので企業について調べるのは今回が初めてでした。そして、関西には変化に富んだ大手企業があり、どれも魅力的であることに気が付きました。まだ夢を1つに絞ろ

うとせず、広い視野からものを見て本当にやりたいことを探していけば良いということに気が付きました。

そして8月19日から26日にかけて行われたサマーキャンプでは、中国、韓国、日本の他大学の学生と一生続くだろう強い絆を築くことができました。そして自分と違う文化を持つ人達と交流する楽しさも再度実感しました。今でも阪大のAEARUメンバーと度々お会いします。文理問わず、いろんな学部から集まっているので、いつも刺激を受けます。また、2015年の2月には再び海外のAEARU参加者も交えて交流する機会があるのでとても楽しみです。



AEARU サマーキャンプ 2014 集合写真

## ○ドイツと大阪

大阪梅田のスカイビルにはドイツ総領事館があります。そしてそのオフィスの隣にはゲーティンステイチュート(ドイツ語教育機関)があります。私は夏休みの期間、ここで授業を受けました。これは大学に外部講師として来てくださるゲーティンステイチュートの先生が紹介してくださったものです。総領事館とゲーティンステイチュートが大阪にあるおかげで、ドイツと私の距離感もぐっと縮まります。毎年11月から12月にかけてはスカイビルでドイツクリスマスマーケットが開催されています。そこではドイツの伝統的な料理やオーナメント、クリスマスツリーや木造メリーゴーランドが楽しめます。大阪の地でドイツ語

を学ぶというのは、このような点でもとても良い選択だと思いました。



ゲーティンステイチュートでのレッスン後、先生とカフェにて(左より二人目が筆者)

新しいことを学ぶのが好きな私にとって、新しい言語を覚えるのは非常に楽しく、大学生になってからは高校時代よりも勉強しているような気がします。また、自由な時間が増えたため、自分の興味のある分野を勉強することができています。元々理系科目が好きな私は数学の授業を取り、初等整数論を学んでいます。またドイツ文学をはじめとする海外文学も読むようになりました。「言語とは単なる道具です。ドイツ語を使って自分に何ができるかを考えることが大切です。」ドイツ語の授業で毎回先生がおっしゃる言葉です。これはまさに私が入学当初心配していたことですが、今では原動力になっています。もちろんドイツ語は誰にも負けたくない、でも自分にしか出来ないことも作りたい。今のうちに様々なことを吸収しようと思いました。

また、6月の同窓会で先輩方が口をそろえておっしゃっていた、「関西にいるうちに色々なところに行くべき、住んでいると意外に行かないものだ」という助言のもと、友達と少しずついろんなところへ行っています。京都や神戸など、電車で行けるのも関西の魅力だな、と思いました。

関西に来て1年弱、充実した毎日を送っています。皆様との素敵な出会いに感謝し、これからも楽しく、そして一生懸命学んでいきたいです。これからもよろしくお願いします。

関西に来て1年 ～時習66回生～

まだ見つかっていないので大学で  
色々なことを経験して夢を見つけ  
たいです！ 村松直香

ガイドになりたい  
外国人に日本のよさを知ってもらえるよ  
うな職業に就きたいと思っています！  
飯盛奈生子

海外で活躍する！  
八名恵理子

探し中！  
室田謙太

大学で探し中 矢野広樹

外国語を使った職に就く 瀬谷和篤

世界的に活躍する  
土佐聡志

専門分野の研究者に  
なって研究に貢献する  
植村優恵

臨床心理士になり  
たい！ 山本愛佳

日本と世界をつなぐ仕事に就く  
加藤明日香

まだ決まっていません  
倉橋李奈

新しい植物を開発する  
槇嶋理華子

法律に携わる仕事、できれば  
検察官や弁護士になりたいです  
野口拓真

現実とイメージの世界を近づけたい  
園部華子

文房具メーカーに就職して、文房具の商品  
を開発する！この中学2年生の時から  
の夢に向かって着実に進んでいると思  
います！  
野村成美

夢

# 特別投稿



特別投稿



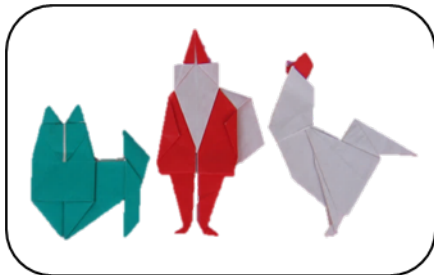
# 連鶴に魅せられて

中村 喜美子 (時習 13)



## ○折り紙との出会い

私が折り紙に関心をもつようになったきっかけは、岐阜大学に勤めていたとき、ある先生から「研究室で昼休みに折り紙をしているので来ないか」と誘われたことです。そこには、手書きの折り図（動物など）と紙がいつも用意してあり、以後、大学を去るまでの半年間、週1回の折り紙がとても楽しみになり



ました。そして、「私の家がある 15cm 角の折り紙で折った 岐阜大学当時の作品」桑名には江戸時代から伝わる連鶴がある」と教えられました。

次に勤めた大分の大学で、大学祭の催し物として、少し習い覚えた折り紙の教室を開きました。すると、「鶴の折り方の本を見てはまった」という方が学外からいらっちゃって、逆にいろいろな鶴を教えてくださいました。ここでも、「桑名には伝統の連鶴がある」と聞き、桑名に帰ったら、是非、習いたいものだと思いました。

## ○桑名の千羽鶴

桑名に帰って、公民館で「桑名の千羽鶴」の講座を見つけ、習い始めました。

桑名の千羽鶴(連鶴)は、江戸時代に、桑名



「拾餌」

にある長円寺（現存します）の和尚さんが考案したものだそうです。大分で感動した、嘴で繋がっている親子の鶴は、桑名の千羽鶴の中では、最も易しい「拾餌」でした。

桑名の千羽鶴は 49 種類あり、それぞれの鶴には名前がついています。これらが折れるようになると、次のクラスで、それまでに覚えた図面や折り方を応用して、創作の連鶴を習います。

## ○「今、楽しんでます」展

2011 年 5 月、時習館卒業後 50 年の同窓会に併わせて行われた「50 年前の社会情勢とみんなの姿今、楽しんでます」展に鶴を出品したのは、49 種類をとりあえずマスターして創作の連鶴を習い始めた頃でした。同級生の金子良子さん（名古屋市在住）が、この展示をきっかけに「桑名の千羽鶴」を習い始めたことを知り、「桑名まで来ない？」とお誘いしました。以来、金子さんは桑名まで通ってくるようになり、今は、机を並べて一緒に創作の連鶴を習っています。

## ○千羽鶴の折り方

桑名の千羽鶴では、1 枚の和紙に 2~3 ミリ（鶴が繋がる部分）を残して切り込みを入れ、連鶴を折ります。

和紙は丈夫なので千切れにくいですが、心配なときは、



「鼎」

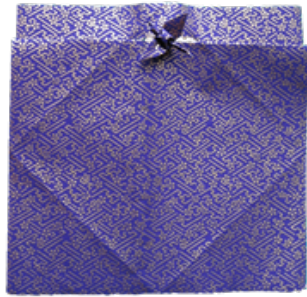
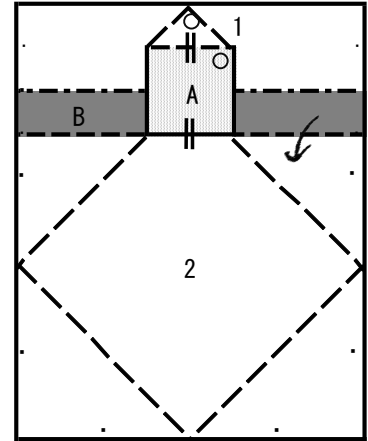
和紙の絆創膏を裏に貼って補強します。折る際には、離れている部分をつなぐために和紙を重ねたり（鼎）、たたんだり（余った部分をたたむ）、座布団に折ったり（正方形の角が辺の中央に移動する）します。



例 「蟻の塔」  
 であらゆることと座布団折りを紹介しますので、試してみてください。

二重線の2箇所を2~3ミリ残して切り込みを入れ、小さい正方形(A)で子鶴を折ります。

○は嘴の位置です。子鶴を表に出し、周り(B)をたたんで1と2をつなぎ、新たな正方形を作ります。これを座布団に折って鶴を折ると、子鶴が親鶴の首の上で繋がります。



### ○公民館の作品展

最近、習った創作の作品は胡蝶蘭です。花が開いたような羽の鶴を8羽繋いで折って竹に貼り、葉の根元にも鶴を配しました。今年の作品展は、様々な連鶴に加えて胡蝶蘭の鉢植えがずらりと並んで壮観でした。

折り紙から始まって、今は折り鶴に夢中。先生が提示される創作の連鶴が少々違ったものになっても、「それも創作」と励ましていただけるのも、楽しい一因です。



金子良子さん（右）と筆者  
 桑名市在良公民館平成26年度作品展にて  
 （2015年2月15日）

## 特別投稿



## 「夢」に導かれた人生航路

— 全て妻のおかげです —

白井 丙午郎 (時習 36)



(一浪→大学→化学系メーカー→派遣留学→バブル崩壊→予備校の名物講師→医学部→ポストク留学→帰国→研修医→救命救急医→外資系製薬会社)

私が人生の中で初めて「夢」を意識し、そこに思いを馳せたのは小学1年生の時でした。父兄参観の授業のお題に「将来の夢」というものがあり、その発表準備をしていく中で、私は将来「科学者」になりたいと強く意識をするようになりました。

## ○「科学者」から「医者」へと夢が変わる

小学校の高学年になり、当時週刊少年チャンピオンに連載されていた手塚治虫原作「ブラックジャック」に夢中になり、将来は「医者」になりたいと夢は変わりました。時習館に入り、生物の井上弘先生の講義に触発されて「生命科学の研究者」に将来の目標を定めたものの、ひよんな縁から演劇部に顔を突っ込み、高3の12月末に行われた中部大会にまで参加。大会終了が共通一次試験の2週間前…。元々楽天的というか、夢想家っていうか、見栄っ張り（これを男の意地と呼ぶ…）な性格もあって、憧れの第一志望校（東京の方にある日本で一番古い歴史を持つとされる大学…苦笑）受験を親に懇願。当時の担任からは「受験料ドブに捨てるようなもの」と言われながらも受験…見事に失敗しました。めでたく浪人生活を送る事となり、名古屋のYゼミナールに通うことになりました。そこには、当時「受験化学の神様」と言われていた大西憲昇先生が出講されていて、その化学の授業に魅せられた私は、「予備校講師も悪く無いなあ」と思ったほど。一年間の浪人生活で成績がすこぶる上昇…した訳でも無く（化学だけはメチャクチャ成績が伸びましたが）…結局無謀な冒険を2度もできず、成績相応の大学へ進学しました。当時はバイオテクノロジーブームで、それを専攻するつもりで選んだ学科だったにも関わらず、入学してみたら醗酵だの微生物だのの講義中心で興味を失い（今にして思うとなんと傲慢だ

ったのでしょうか…）、次第に授業に出席しなくなりました。そのため、成績はブッチギリのブービーメーカー。「留年しなかつただけマシ」と言われながらのギリギリの卒業でした。それでも当時バブル真っ盛りだった景気の良さもあり、研究室の教授推薦で某化学メーカーに就職。重役面接の際に「君の成績は…(間)…クラスでいったいどの位なの？」って聞かれ、正直に「ビリです」とは言えず、「中の下か下の上くらい」と、顔を真っ赤にしながら答えたことを覚えています。

推薦してくれた教授が大物だったこともあったのか、研究所配属となり、医薬品の基礎研究に従事することになりました。図らずも、昔夢に描いていた「生命科学の研究者」への入り口に立つこととなりました。しかし、ここで私自身の勉強不足、知識不足が早々に露見…。とある先輩からは、あまりにも私が使えない人間だったため、「もうお前来てなくて良いわ！会社辞めろ！！」と怒鳴られ、会社のトイレで声を押し殺しながら悔し涙に泣いていた事も一度や二度ではありませんでした。

## ○努力が認められ 社内で評価

もう会社を辞めたいと思い、出身大学の研究室でお世話になっていた指導教官（当時助手の高木昌宏 現北陸先端大学院大学教授）に泣き言を言いに行きました。高木先生は「しょうも無いやつだな…俺がもう一回面倒見てやるから会社の休みごとに大学の研究室まで来い！！」と言って下さいました。ここでいい加減私も目が覚めました…。夢は夢想しているだけではただの「夢」。現実の自分と向き合い、地道な努力を重ね、実現してこそ意味がある。もう一度、一から勉強をやり直そうと、会社の休日ごとに元の研究室に通い、指導を受けました。そうした努力がやがて実を結び、自

分の担当したプロジェクトで社内表彰を受けるまでになり、ようやく会社内でも認めてもらえるようになるまでに3年かかりました。その後、毎年公募される社内留学生試験にも合格。会社経費で米国 Vanderbilt 大に3年間留学することもできました。その後バブル崩壊による会社の事業再編が行われるなどの紆余曲折があり、会社を退職。かつて現役時代に受験に失敗した憧れ校の大学院博士課程を経て、自分が浪人時に通っていた Y ゼミナールの大学受験科講師として採用され、教壇から大学受験生に化学を教えることとなりました。人生とは分からないものです。

その講義は幸い受験生から高い支持を受け、Y ゼミ化学 TOP 3 の一人として衛星放送講座を担当。授業は全国の校舎に配信され、また Sky Perfect TV でも授業を持つなど人気を博しました。

## ○大学再受験 医師の道開けたと思ったが？

確かに予備校講師としては順調にキャリアを積んでいたものの、実はどうしても諦めきれない夢が私にはありました…。それは「医者」になるということでした。10歳や20歳の時の話ではありません。当時30歳をゆうに過ぎており、すでに妻もいました。生活のことも考え、普通なら…素直に諦めて、現在の方向でキャリアを積んでいくのが妥当だと思われました。ですが…諦めきれませんでした…。このまま諦めたら、一生後悔すると思いました。妻に思いを打ち明け、医学部受験の許可をお願いしたところ、私の思いに根負けしたのか、「そんなにやりたいのなら、受けたら…」と妻の許可が下り、34歳で大学受験をしました。家族も良い迷惑だったと思います。センター試験会場では明らかに風采の上がない親父が受験に来ているため、周囲の受験生の失笑を買っていました…。「あのおっさん何浪しているんだろう…」と。その後二次試験で、とある九州にある国立大学医学部を受験した時には、なんと予備校の教え子が同じ受験会場にいました…。「白井先生何してるんですか？ひょっとして替え玉受験ですか？」と真顔で声をかけられました…苦笑。なんとか奇

跡的にその医学部に前期試験で合格！（教え子も合格！！）これでようやく医師になるという夢が叶うと思った矢先…子供（長男）が生まれました。しかも入学式の一週間前…苦笑。それに相前後して、入院していた実母が死去。子育ての応援をお願いしようと思っていた義理の母も脳梗塞の疑いで入院するというハプニングに見舞われました。この状況で落ち着いて勉強するのは無理だと判断。大学に休学を申請しました。ところが…休学届けは受理されず、大学の事務局から呼び出しを受けてしまいました。「事情は理解するが、休学は認めない。我々のような地方大学の医学部は、一人医師になるのが遅ければそれは即医師不足に繋がる。申し訳ないが入学して授業に出席するか、退学してその席を補欠合格を待っている者に明け渡して貰えないだろうか？」と言われました。ようやく念願かなって医学部に合格し、医師になる夢が叶うかと思っていた矢先…世の中うまく行かないものです。妻は「私と子供の事は何とかするから、大学に行って！！もし退学したら二度と医学部に合格できないかもしれないし、医師になれないかもしれない…」と言ってくれました。当時私たち家族は横浜に住んでおり、産後の妻と乳飲み子を残して私一人九州に行く訳には行かない！（泣）。断腸の思いで退学届を出す事にしました。妻は泣きながら心配してくれましたが、私は…顔では笑って大丈夫って言っていましたが…本当にもう二度と医学部に合格できなかったらどうしようって不安で一杯でした…。

## ○合格大学を諦め、再々受験に挑戦

予備校講師を継続しながら準備を進め、1年半後、医学部学士編入学試験に挑戦。運良く北海道大学医学部に競争率50倍を突破して合格することが出来ました。3年次に編入できることになったため、九州の大学に入学していた場合と同じ学年で卒業でき、しかも学費や生活費など2年分節約できることになりました。人生捨てたものでは無いですね。編入学時、私は36歳。年齢差最大16歳の同級生達と共に仲良く4年間を過ごし（私は学年代表も務めました）、真面目に勉強に励み、

無事真ん中位の成績で卒業しました…(笑)。えっ、「その間の家族を支える生活費はどうしたか」ですか？幸い札幌のS台予備校で雇って貰えたので、予備校講師として稼いでました…「芸は身を助ける」ですね…。

### ○夢は実現する

その後、2年間の米国 Temple 大学医学部での Post Doctoral Fellow としての研究生活を行って日本に帰国。この二度目の留学生活では研究成果を一流誌に論文として発表、学会から表彰 (Award) を受け、賞金 (\$ 1000) も頂くことができました。その後帰国し、北海道で研修医、内科医として働き、大阪の3次救命救急センターでの救命医を経て、現在外資系製薬企業で新薬の開発職に従事しております。現職はこれまで培ってきた基礎研究や医師としての臨床経験、さらに予備校講師時代に培ったプレゼンテーション能力も全て生かされていると感じる仕事です。幸い会社が医師としての兼業を認めてくれているため、月に一度、北海道の僻地病院で当直業務を担当し、それ以外の週末はクリニックで外来も担当しています。



卒業 25 周年で時習館同窓会総会に参加  
アメリカでの研究を終えて帰国したころ

振り返ると、いつの間にか自分が昔「夢」として描いていた道を歩んでいました。一度だけの人生だから後悔したくないという思いで生きてきましたが、結局家族を含め周囲の状況に恵まれたから諦めずに済んだのだと思っています。



同窓会総会の懇親会にて  
酒は一滴も飲めないが、飲み  
会への参加は積極的

### ○さらなる「夢」の実現を目指して

今のままでも十分に楽しく、やりがいもある毎日を暮らしているのですが、私自身相当欲張りなのか、さらにまだまだ実現したい「夢」が沢山あり、その実現目指して頑張り続けています。

私自身は人生の途中まで、正直あまり出来の良く無い人生を送ってきました。でも途中から自分の心に正直に生きることに決め、多少の苦労はあったものの現在は自分の満足の行く人生を生きることができるようになりました。

勿論、まだ将来には何が起こるか分かりませんし、ひょっとしたらまた挫折してしまうかも…ですが…少なくとも後悔を残すような選択だけはしたくないと思っていますし、選択したプロセスが間違っていなければ、一旦は失敗するよう見えても、いつかはまた成功するのではないかと樂觀的に思っています。いつまでも時習館で学んでいた時のような青臭い Around 50 のおっさんですが、さらなる「夢」の実現を目指し、「笑顔」で「生涯青春」の人生を生きていけるよう、これからも頑張っていきたいと思っています。



卒業 30 周年記念箱根旅行に参加 (左側が筆者)

# 支部便り

## 活動報告他

---



**支部便り**

**東京支部より**

**東京支部事務局長 杉井 孝 (時 21)**



**○東京支部総会・記念講演会・懇親会**

平成 26 年 8 月 16 日 (土) 午後 1 ～ 4 時  
 ホテルニューオータニにて開催

お盆休みにつづく猛暑の中にもかかわらず、総勢 214 名の参加者で盛大に開催されました。

記念講演は、時 42 回生の鈴木章一郎さん (国土交通省大臣官房会計課企画官) が、「日本の都市に訪れるチャンスとピンチ～オリンピック・パラリンピックとまちの消滅～」というタイトルで、東京や地方都市に潜在する問題点、例えば、東京はアジアの中で国際競争力が低下しているが、2020 年の東京オリンピックを契機に、便利で魅力的なまちづくりをして多くの外国人に訪れてもらい、かつビジネスや生活の拠点に選んでもらうことが大切である。また地方都市は、人口減少の影響を大きく受けていて、人口密度が大きく低下すると都市機能が成り立たなくなり、まちが消滅する可能性があり、それを防ぐための居住エリア集約化の実例などを紹介してくれました。また、東三河や三遠南信地域は、地理的な利便性、各産業が偏りなく発達、地域内にバランス良く人口集積地があるなど、優位な地域で期待されているそうです。時 16 回の太田昭宏国土交通大臣に「しっかり講演してこいよ」とはっぱをかけられたそうです。

幹事回生は時 42 回生で、来年幹事の 43 回生も手伝いに大勢参加し来年につながっています。

**○会報『時習の灯』を 4 月、7 月、11 月に発行**

約 2700 名の東京支部会員に送付しています。

春号には、時 52 回の若きアスリート 3 人のインタビューを掲載しました。陸上で活躍する鈴木亜由子さん (名古屋大学→JP) と箱根駅伝で有名になった山本修平さん (早稲田大学→トヨタ自動車)、東大野球部が早大・斎藤佑樹投手に投げ勝

った時の勝利投手の鈴木翔太さん (東京大学→JR 東日本)。

現在も、アスリートとして活躍をつづける 3 人を応援したいです。

**○「時習サロン」の開催**

- ・ 9 月 20 日 (土) 時 19 ・小林佳雄さん (物語コーポレーション CEO) のお話とランチ。
- ・ 3 月 14 日 (土) 時 22 ・中島八十一さん (脳神経内科。国立障害者リハビリテーションセンター 高次脳機能障害情報・支援センター長) による認知症のお話。

**○「時習ファミリークラブ」の開催**

- ・ 6 月 7 日「東叡山 寛永寺」見学会。
  - ・ 11 月 8 日「江戸東京たてももの園」見学会。
- 「時習サロン」と「時習ファミリークラブ」は、幹事の負担が長年の課題になっていましたが、還暦を過ぎた回生が順繰りに担当していくというシステムをつくり、順調に開催されるようになりました。



東叡山寛永寺見学会の  
 集合写真

また、「時習囲碁会」や「時習館シニアゴルフ愛好会」などの集まりも行われています。

○平成 27 年度には東京支部会員名簿を久しぶりに発行する予定です。

**○平成 27 年度東京支部総会**

8 月 15 日 (土) 午後 1 時～  
 ホテルニューオータニにて開催予定

**支部便り**

**名古屋支部より**

**名古屋支部幹事長 松原 秀式 (時 24)**

名古屋支部は一時休眠状態の後、昭和 53 年に再建されて以降、伝統的な活動スタイルを脈々と今日まで繋げてきている。支部規約の第2条(目的)に「本会は会員相互の親睦を目的とする。」とある。実にシンプルだが先輩達がこれを忠実にさまざまな活動を展開してきた。名古屋支部の最近の活動について、ここにご紹介させていただく。

**○ 名古屋支部総会**

平成 26 年 7 月に 245 名の参加を得て第 37 回名古屋支部総会が開催された。1 年間の活動報告、収支決算の承認、そして次年度の活動計画、予算の承認を頂く。また、各年次 2 名、計 80 名程からなる支部役員は 2 年任期で改選される。他支部と比べ手厚い体制を取っている。これは名古屋支部の活動源となっている、会員相互の交流会「時習亭」を運営する当番を幅広いメンバーで支えていこうということと、加えて総会での動員力を高める効果も上げている。

総会後は記念講演と懇親会が定番となっている。記念講演は同窓の中からゲストスピーカーをお願いしてきている。

平成 26 年度は名古屋テレビの人気アナウンサー、鈴木しおり氏(時習 54 回)で「声の持つ力／話し方は変えられる」と題して聴衆を惹きつけていただいた。これまでで一番の若手ゲストスピーカーカーであった。

引き続き開催される懇親会は、若手当番年次の独自の企画運営で毎年趣向を凝らして会の盛り上げを図っている。楽器演奏、寸劇、クイズ合戦、豊橋駅から母校通学経路の今昔ショートトリップ映像などなど。そして恒例の懇親会終盤の抽選会は参加者も興味津々で注目する瞬間で好評を博している。



ゲストスピーカーとしてお招きした名古屋テレビ人気アナウンサー、鈴木しおり氏(時 54)



平成 26 年 7 月に開催された第 37 回名古屋支部総会にて、神野支部長の挨拶



応援団の音頭で、校歌、応援歌を熱唱

○ 時習亭で世代間融合と支部活動の基盤づくり

時習亭は支部再建後間もない昭和56年11月から現在までの33年余り、途切れることなく続いている。名古屋支部独自のシステムで当番を三世代の年次の組み合わせとして世代間交流を促進してきた。毎月20名ほどが集まり、年間で延べ 270 名に上る活況を呈しており、これが世代間融合を促進する中で会員相互の親睦を図ると共に支部活動の活力源となっている。

毎月第一火曜日の夕方と、開催日時、場所もほぼ固定して幹事の負担を少なくし、気軽に参加できるようにしている。初代時習亭は中区新栄の居酒屋「庄助」で、店が閉店するまで16年間も続いた。これが支部伝統の時習亭の礎を築き、現在は5代目として中区大須の中華料理店「シルクロード」へとつないでいる。



豊中と時4回生：年次を超えた団らんの場



時13回生名古屋支部会員：同級生の集まりとしても有効に活用。

○ 伝統を築いた主な支部活動

毎月開催される懇親会の「時習亭」の他は、ふるさと探訪の「トヨの会」、名古屋支部女性の会「JNL」、そして年2回開催のゴルフコンペなどがある。これらは年2回発行の会報で活動状況を紹介して情報の共有化に努めている。

H26年度は4月に名古屋市東部に位置する東山公園での歩こう会を開催。園内の「桜の回廊」で100種類の桜を観賞した。ゴルフ同好会も平成元年から24年余り続く伝統行事となっており、老若男女が和気あいあいとプレーを楽しむイベントとして定着している。H26年も2回開催した。



また、名古屋支部女性の会「JNL」は精力的に活動を展開している。美術館、伊勢神宮、木曾川の鵜飼、日間賀島のふぐ料理、御在所ツアーなど、女性ならではの楽しい企画で好評を博し、関西女性の会「JKL」との交流も深めている。

今後も名古屋支部の灯を絶やさず、関西支部との交流も深めるなかで時習館の良き「伝統」を後輩たちにしっかりと繋いでいきたい。



JNL「湯ノ山温泉と御在所岳」には、関西からも多数参加していて、この写真の中列真ん中に、岩田さん、美馬さん、大林さん、後ろ右側に松下ささん等の顔が見える。



## 第20回 JKL 「海遊館とサンタマリヤ号・海の旅」に参加して

阿久津 詠美 (時習 30)

2014年9月28日、澄み渡るような快晴の中、JKLの「海遊館とサンタマリヤ号・海の旅」が開催され、38名の方が参加されました。

長い間関西に住んでいるのに、実はまだ海遊館には行く機会がないままでしたが、時習館の若き卒業生がそこで獣医さんをされていて、今回は飼育の裏側を見せて頂けるバックヤードツアーもあると伺い、初めての海遊館に期待が膨らみました。

### ○必見の海遊館バックヤードツアー

バックヤードツアーは、まず海遊館の一番の大物、ジンベイザメの“遊ちゃん”の餌やり見学から始まりました。サメということで獰猛なイメージを思っていましたが、食べるのは、なんと小さなオキアミ！ 巨大なガマグチ型の口をアーンと開けて、飼育員さんにひしゃくにすくったオキアミを入れてもらっている姿は、なんともかわいらしいものでした。

バックヤードには、洗濯機や餌を保管している大きな冷蔵庫や調理場もありました。洗濯機はカワウソ専用のドンゴロス（コーヒー豆などを入れるざっくりとした麻袋）を洗うためだそうです。カワウソは水辺の草で体を拭く習性があり、草の

かわりにドンゴロスを使っていて、寝る時もその中で仲良く丸まるのだそうです。

### ○海遊館の愛らしい生き物たち

他にも色々と興味深い“裏方”を見せて頂いた後、扉の向こうに出ると“表”の水族館最上階の展示室に出てきました。8Fのカワウソの餌やりから順に下の階に下りながら、各々自由に見学です。

巨大水槽の横から見ていると、優雅に泳ぐエイと共に、さきほどのジンベイザメが堂々と目の前に迫ってきました。体長5m近い“遊ちゃん”はそれでもまだ子供だそうです。

他にもかわいい生き物たちが満載です。ラッコは貝を割ってお腹の上で食べる姿が有名ですが、海遊館のラッコは、貝を水槽のガラスに打ちつけて割ろうとしたので、今では中身だけあげているようです。

陸上の姿とは違って変わって水の中ではとてもスピーディに泳ぐアザラシやペンギン、おもちゃを口に引っ掛けながらおちゃめに遊ぶイルカなど、思わず童心にかえってしまいます。

最後はくらげの水槽で、日本でも見られるという大きなビゼンくらげや、青いライトに光り輝く水くらげに癒されました。

### ○林このみさんを交えランチタイム

お昼は、海遊館のすぐ隣のホテルシーガルシーサイドでバイキングランチを頂きました。

海遊館で獣医をされている林このみさん（52回）もこの日は休みをとって下さりお子さんと一緒に合流してくださいました。

食後は、事務局長の伊藤さんのご提案で、林このみさんに出題していただいた海遊館クイズに皆さん挑戦。なかなか難しかったのですが、後で林さんからの丁寧な解説に目から鱗、ちょっと海遊館通になった気分でした。

### ○秋風を浴びて大阪港クルーズ

午後は、海遊館前の港から帆船型の船＝サンタマリア号に乗船、雲もほとんどない爽やかな秋空の下、大阪湾ミニクルーズを楽しみました。

天保山大橋の下をまわって、対岸を眺めると頭にたまねぎを載せたような目をひくデザインの塔が遠くに見えます。16回の高柳さんが、かつて立ち上げに大いに尽力されたという、下水処理でできた汚泥をリサイクルするための大阪市の施設だそうで、水環境や下水処理にかける深い思いも伺いました。

皆さん思い思いに写真を撮られ、秋風を浴びて和気あいあいと楽しいミニクルーズを終えました。



海遊館前に集合



サンタマリア号の前、参加者全員で記念撮影「青空が澄み渡り、笑顔が弾ける」

**支部活動**



**「時習館同窓会関西支部ゴルフ会」**

報告ならびにお知らせ  
 ゴルフ会幹事 山村 信哉 (時習 17)



平成 26 年は 5 月と 11 月に「ゴルフ会」を開催いたしました。

ハンディキャップの妙味もあり、ネットスコアは近接してきています。

○ **第 27 回 (平成 26 年 5 月 17 日)**

於 愛宕原ゴルフ倶楽部

《参加者》

- 石川吉之助 (時 12) 松尾英城 (時 13)
- 柴田太一郎 (時 17)、山村信哉 (時 17)
- 鈴木 自 (時 20)、岡田順子 (時 20)
- 利根川躍 (時 21)、藤井順子 (時 28)

第 28 回参加者の皆さん

	東	中	GROSS	H・D	NET
優勝	41	48	89	17.6	71.4
2 位	48	45	93	20.0	73.0
3 位	49	50	99	24.8	74.2
4 位	41	45	86	11.6	74.4
5 位	56	47	103	26.0	77.0
6 位	70	62	132	52.4	79.6
7 位	60	72	132	52.4	79.6
8 位	63	75	138	50.0	88.0

○ **第 28 回 (平成 26 年 11 月 1 日)**

於 グランドオークプレイヤーズコース

《参加者》

- 石川吉之助 (時 12)、松尾英城 (時 13)
- 柴田太一郎 (時 17) 花井俊作 (時 17)
- 山村信哉 (時 17) 鈴木 自 (時 20)
- 利根川躍 (時 21)、藤井順子 (時 28)
- ゲスト T・I 氏、S・Y 氏

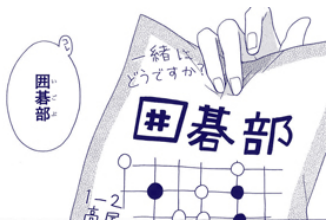


第 27 回参加者の皆さん



	中	西	GROSS	H・D	NET
優勝	44	46	90	18.0	70.0
2 位	44	41	85	10.8	74.2
3 位	47	47	94	19.2	74.8
4 位	52	51	103	26.4	76.6
5 位	50	46	96	19.2	76.8
6 位	52	44	96	19.2	76.8
7 位	61	63	124	45.6	78.4
8 位	44	51	95	13.2	81.8
9 位	63	68	136	49.2	86.8
10 位	69	67	136	46.8	89.2

支部活動



囲碁同好会発足！  
さらに初心者大歓迎！



竹内 隆夫（時習 21）

時習館同窓会関西支部に囲碁同好会が発足しました。

第1回例会が、平成26年8月28日に大阪倶楽部（大阪市中央区今橋4-4-11）の囲碁室で開催されました。

参加者は嶺田次夫（11）松下和正（14）藤田和弘（15）山崎達彦（15）花井俊作（17）熊谷信哉（18）竹内隆夫（21）の7名でした。有段者4名、初心者3名であり、有段者組は、初めての対局が多く真剣そのものであり、初心者組は、和気あいあいと碁を楽しみ、この機会に腕を上げようとして取り組んでいました。それぞれ3局打った後は、大阪倶楽部2階の食堂で、食事をしながら今日の戦果につき語り合い、同好会を続けようということで散会しました。

第2回例会は、平成26年11月15日に、同じく大阪倶楽部で開催されました。

この日は、同好会開催時間と、関西支部役員会とが重なってしまいましたので、同好会メンバーで役員の方はどちらに出席するべきか迷ったのですが、特に真面目な役員さんは役員会のほうに出席し、それほどまじめでない役員は同好会のほうに出席するというので、適度なバランスがとれたようです。

この日、特筆すべきは、江辺和子さん（18）が出席いただいたことで、同好会の女性会員第1号になっていただきました。さらに、石田天祐さん（14）も参加いただき、同氏は小説家で女性にもてることで有名ですが、「囲碁は、女遊びより面白い」と名言（迷言？）をはいていただき、囲碁の楽しさを大いに語っていただきました。

当日は、同好会の懇親会と時習サロンの合体ということで、時習サロンを大阪倶楽部食堂にて開催していただきましたので、総勢21名にて、大いに飲み語り、楽しい時間を過ごしました。

そして一部の悪童は、廣田輝子先生（7）をお誘いし夜更けまで3次会をしたとのことでした。

日本棋院のホームページでは、囲碁の効能として次の様に述べています。

「人間の脳は、左脳で計算・暗記・論理的思考機能を受け持ち、右脳は感覚的・形や空間等の認識、大局的視野での判断力を受持つと言われてい

ます。左脳右脳の両方をうまく使うことが大事なのに、左脳人間が多いそうです。

囲碁は特に右脳を使うゲームです。

医学的にも囲碁は右脳を刺激し、判断力を高め、ストレス解消に効果があることは既に認められています。

さらには、ボケ防止・脳卒中のリハビリ、予防面でも囲碁の効能が注目されています。」

上記の通り、囲碁同好会は、細々とですが、楽しく発足しました。ボケ防止を図りながら楽しい時間を過ごしたいとお考えの方は、下記までご連絡をお願いいたします。同好会例会のご案内を差し上げます。

囲碁同好会世話人 竹内隆夫（21）

電話 06-6949-8601

FAX 06-6949-8602

E-mail [take-lo@nifty.com](mailto:take-lo@nifty.com)

## 事務局から

# お知らせとお願い

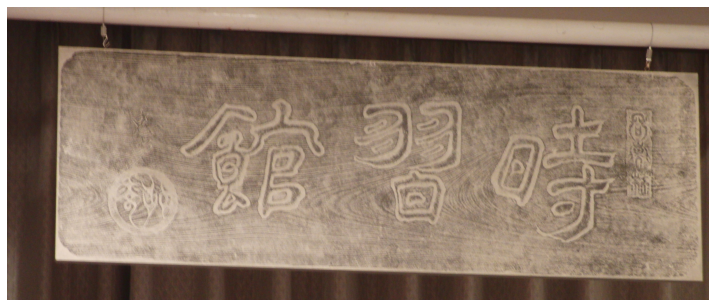


❧ 時習館同窓会関西支部事務局よりのお知らせ ❧

2014年度総会におきまして、本人のたつての希望から尾野 あつ子さん（時 8）及び柵木 昇祥氏（時 14）が役員を勇退し、健康上の理由にて奥山 真理さん（時 30）さんが理事を休職。それに伴い、松下 和正氏（時 14）、藤田 和弘氏（時 15）、若手強化のため、馬場 奈都子さん（時 32）及び丹 慶太氏（時 35）が新理事として承認されました。

時習館同窓会関西支部規約

1. (名 称) 本会は時習館同窓会関西支部という。
2. (目 的) 本会は会員相互の親睦を計ることを目的とする。
3. (事 務 局) 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-14-1  
山本通産株式会社内 (代表者 石川 吉之助) に置く。
4. (会 員) 本会の会員は時習館同窓会員で関西地方に在住する者とする。
5. (役 員) 本会に次の役員をおく。  
支 部 長 1 名  
副 支 部 長 若干名  
理 事 若干名 (うち1名を会計とする)  
監 事 若干名
6. (役員) 役員の任期は2年とする。但し再任を妨げない。
7. (役員) 役員の選任は総会において選出する。
8. (役員) 役員の職務  
(1) 支部長は本会を代表し、会務を報告する。  
(2) 副支部長は支部長を補佐し、支部長事故あるときは、その職務を代行する。  
(3) 理事は支部長・副支部長とともに本会業務の運営にあたる。  
(4) 監事は本会の会計監査にあたる。
9. (総 会) 総会は毎年1回開催する。但し、必要に応じて臨時総会を開催することができる。  
総会は支部長が招集する。  
総会に提出し、その承認を受けなければならない事項は次のとおりとする。  
(1) 前年度の会務及び収支決算報告  
(2) 新年度の収支予算  
(3) 役員の選任  
(4) 規約の改廃  
(5) その他の重要な事項
10. (理 事 会) 理事会は、支部長の招集により開催し、本会の運営および企画の審議にあたる。  
理事会は総会にかわって必要事項を議決することができる。但し、その内容を総会に報告しなければならない。
11. (議 決) 会議の議決は、出席会員の過半数の同意をもって決し、可否同数のときは議長が決するところによる。
12. (経 費) 本会の経費は、会費、賛助金、寄付金およびその他の収入金をもってこれにあてる。
13. (会 計 年 度) 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。
14. (規約の変更) この規約は総会の議決によって変更することができる。



## 会員の動静

《お亡くなりになられた方》ご冥福をお祈りいたします

- ☆豊37 小島 鎮男                      ☆豊39 藤田 謙次                      ☆豊40 小林 三七                      時9 富安 淳夫  
 ☆時28 北田ひとみ

2013年度発行の時習館同窓会会員名簿に記載されている関西在住者の内、転居されたと思われ、その後の住所が不明な方のリストを記載いたします。

### 住所不明者リスト

時4～時19	時20～時29	時30～時39	時40～時49	時50～
四方 猛 (時4)	澤田 眞理 (時20)	宮野 一成 (時30)	竹中 規代 (時40)	松村 憲 (時50)
小森 久枝 (時11)	水野 時男 (時23)	川村 達朗 (時31)	今泉 博文 (時41)	太田 直道 (時52)
金沢 範子 (時12)	若原 俊子 (時24)	小早川泰之 (時31)	大隅 正彦 (時42)	梅田 浩明 (時56)
大竹 宏明 (時15)	久野 良孝 (時25)	河村 敬夫 (時35)	大林 靖明 (時43)	中田 晃愛 (時56)
馬場 一代 (時15)	鈴木 克実 (時25)	木下 専 (時35)	斉藤 聖己 (時43)	横田 幸介 (時58)
厚地 正伸 (時17)	佐久間貴彦 (時26)	國松 真樹 (時36)	田中 真人 (時43)	
	松井 茂記 (時26)	助野 純久 (時36)	鈴木 博成 (時44)	
	井上 尚 (時27)	引地 和豊 (時38)	寺澤 裕司 (時44)	
	松本 富夫 (時27)	大沢 立弥 (時39)	矢野 裕司 (時44)	
			石部 秀樹 (時46)	
			松葉千登勢 (時46)	
			伊藤 靖幸 (時47)	
			成岡 浩子 (時48)	
			早戸 容子 (時49)	
			廣田 起子 (時49)	

上記会員の方々の動静をご存じの方がおられましたら、事務局までご連絡下さい。

注： 従来、住所変更された方の新しい住所を記載していましたが、プライバシー保護のこともあり、ここでの記載を差し控えます。

皆様ご存じのように関西支部設立50周年の記念事業の一環として『時習館かんさい』17号から19号にかけて豊中、時習館の卒業者名簿を順次掲載しました。その後も、会員同士の親睦・交流をより一層深めていただくのが目的で、個人情報保護という点にも配慮しながら、分かる範囲で掲載するよう心がけましたが、会員の皆様よりのご指摘もあり、住所変更などについては、今号より掲載は差し控えます。

なお、住所不明者につきましてはお名前を掲載いたします。同窓会のご連絡及び会員同志の親睦のみに使用いたしますので、お知り合いの方がおられましたら、ご面倒でも事務局（山本通産株式会社内 石川支部長）または山村編集委員長まで郵便、FAXまたはEメール（宛て先は『時習館かんさい』表紙右上参照）でご報告願います。

また、今回の名簿に限りませんが、あなた自身がいずれかへ入学、就職、転任、転居の際、または改姓・改名の時もお知らせくださるようご協力をお願いいたします。

その時は次の6点を明記してご通知ください。

①卒業年次 ②氏名（旧姓も） ③郵便番号 ④現住所 ⑤職業または勤務先（所在地・屋号・職務など）あるいは卒業または在学学校名（詳しく科別も記入） ⑥（公開してもよい）電話番号か携帯電話番号

この名簿は会員相互の親睦と理解を図る目的で編集しています。個人のプライバシー保護には支部としても充分注意しておりますが、会員の皆様も取り扱いにはくれぐれもご注意ください。同窓会関係以外の第三者に閲覧させたり、交付することは絶対にしないでください。

### 今年も先輩から温かい援助

（2015年4月1日現在）

賛助金 186,000円

今年度も卒業50年を経た先輩方から温かい援助の手が差しのべられています。現時点で、賛助金が74人の先輩から186,000円寄せられました。本当にありがとうございました。

「後輩たちを元気づけてやろう」というお気持ちで充分です。今後ともどうぞよろしく願います。

### 『時習館かんさい』へ投稿してみませんか

自分の書いた文章や写真が冊子になって同窓生の手許に届くと考えるとワクワクしてきませんか？

最近感動したこと、学生時代を振り返ってみて思うこと、こんな活動をしています、こんなイベントに参加しました、最近こんなことを考えています、など、気楽に書いて『時習館かんさい』へ是非ご投稿下さい。

☞原稿：1頁1600字程度が目安です。

「手書き」「ワードかテキストで入力したもの」いずれもOKです。

☞写真：「顔写真」と「文章と共に掲載する写真」を、原稿と共にお送り下さい。

簡単な写真の説明もぜひ添えて下さい。

☞1頁も書くのはなあ…短い文章なら書けるよという場合は、「私の1枚!」のようにお気に入りの写真を紹介していただくような形式もOKです。

原稿、写真は1月末ごろまでに、「Eメール添付」「郵送」「FAX（写真は郵送かEメール添付で）」で、編集委員長までお送り下さい。

〒665-0042 宝塚市逆瀬台1-11-4-1312

編集委員長 山村 信哉

TEL & FAX: 0797-74-4858

E-mail: nobu8yama@rose.sannet.ne.jp

（時習館同窓会関西支部役員一同）

## 編集余話

大阪の心 地位か名誉か金か  
いや大切なのは「夢」なのだ

五代友厚 名言集より

「地位や名誉や金儲けではない。日本の発展に  
尽くす崇高な目的—『夢』のみが、大阪を大きく  
変えることができるに違いない。」

大阪商工会議所の初代会頭・五代友厚の残した  
言葉である。東の渋沢栄一と並び称される明治の  
実業家で、首都・東京の発展を横目に地盤沈下を  
続ける大阪を憂い、さまざまな活動を通じて大阪  
の進むべき方向を示す名言も残した。「五代はん  
は大阪の恩人や」と今でも慕われている。

「もうかりまっか」「ぼちぼちでんな」。これは  
会話ではなく、儀礼的な挨拶言葉である。「まい  
ど」も大阪を歩けば、よく耳にする言葉。どれも  
商売言葉から広まった。

大阪はもともと商業が中心で、「金儲け」にい  
たく執心している土地柄だと思われている。「大  
阪はかつて天下の台所といわれるほど繁栄した」、  
また「大阪は商人のまち、商都であることを誇り  
にすべき」という言葉も日常的に飛び交っている。  
本当にそれだけなんだろうか。

## ○日本の牽引車になり得た大阪

今少し、大阪の土地柄に触れたい。古より大陸  
から船で日本に来るには日本海から山陰、若狭を  
経て陸路でと瀬戸内海を東に進む道とがある、ど  
ちらかという、穏やかな海域を航行して直接大  
和に入る方が便利であった。その到着地が沼地で  
はあったが、今の大阪の地である。長旅の終わり  
でホッとした心地になるのが、東に臨む二上山を  
「大坂」浪速から見たときであろう。それ以降も、  
人の往来が頻繁にあり、交流も盛ん、当然物資も  
集積する。自然と経済交流の中心になる。しかし、  
人の行き交う街は商業都市としての条件を備え  
ているが、決して商いのみではない。文化も芸  
術も、人の往来を手助けする橋や運河も。そこに

はありとあらゆるものの中心になってゆく。統治  
能力も必要になる。そこを守り統治する武装集団  
がいち早く生まれる。渡辺綱やその一門に「金太  
郎」で有名な坂田金時などがいる。その渡辺綱が  
仕えた源頼光の弟の本拠地は河内であり、その孫  
が義家で、源氏のルーツもこの「大坂」の地であ  
った。

商業や武家集団だけではない。僧侶もこの地を  
通り往来する、宗教が普及する都市、そこには文  
化や学問も兼ね備わっていた。つまり、政治、文  
化、芸術の中心であり得た大阪が、何ゆえ商売の  
みがクローズアップされるに至ったのか。ここには  
何か訳があるに違いない。このことを考えると  
き、今から400年前を思い起こす。

## ○家康が最も恐れたのは「大坂」の台頭

徳川家康が江戸に幕府を開くとき、最も恐れた  
のが「大坂」の台頭だった。「大坂」を如何に政  
治面で無力にするかに腐心した。武士集団を排除  
し、統治機能を軟弱にさせ、別の道を歩むよう仕  
向けたのは大阪の意図ではない。江戸の狙い、戦  
略であった。こうして大阪は「もうかりまっか」  
「ぼちぼちでんな」「まいど」が行き交う歪（い  
びつ）な街になった。私たちが大阪を見直すとき、  
人と物資の行き交う浪速の地は今なお健在であ  
る。これからはアジアの時代、多くの人はこの大  
阪を起点にする。いち早く情報を得る。先端技術  
もこの地から広がる。ここには、新たな発展を呼  
び込み、日本の中心たり得る素材が山ほどある。  
商いのみではない。そのことを、五代友厚の言葉  
は示唆しているのでは？

そんな「夢」を編集委員会の終わりに語り合っ  
た。

編集委員会

